7

水野繁太郎著

〔増訂第三版〕

教科及自習用

羅甸文法階梯

完

南江堂藏版

Adumbratio

Grammaticae Latinae

auctore

S. MIDSUNO

Linguæ Germanicæ et Latinæ Professore.

Quot linguas quis callet,
tot homines vallet.
Carolus V.

Tertia Editio Auctior et Emendatior

TOKYO

Sumptibus **NANKODONIS**, Bibliopolae.

MDCCCCVII.

SUAE CARISSIMAE MATRI

IN MEMORIAM GRATISSIMAM

DEDICAT

AUCTOR.

羅甸文法自序

水の汪洋として虚を涵すものは其源必らず千里の遠きに發す樹の蓊鬱として空を蔽ふものは其根必らず九泉の深きに蟠る蓋し天下の事物は原因の深遠なるもの其結果自から雄大なり唯雄果を視て其深因を察せずんば何に由りてか能く事物の眞相を解するを得ん

方今泰西列國言文學術絢爛赫奕彬彬郁郁異彩殊光は互に相發映す若し輕忽に之を観覽せば唯其變化に驚眩せん然れども仔細に之を考察せば其異彩殊光は唯結果の雄大なるものにして其原因の深遠なるもの自から存

在するを知るに足らん

羅馬は馬蹄を以て世界を蹂躙し劍戟を以て帝國主義を實行せしに止まらず其文明學術は所謂羅甸語を以て當時を風靡し萬世を景従せしむ殊に彼のアウグスツス帝が一たび文教の暢進に叡慮を傾くるや羅馬の文學は忽にして百花燦爛芳香馥郁たりウヰルギールは其豐富なる詩想を絢爛たる筆に托してエヂイーデを謳ひホラーツは其幽玄奧妙なる人生觀宇宙觀を高潔快敏なる詩賦に寓せりタチトッスは該博精透史眼烱々吾人の敬服に絶えさるものあり老カトーは政治家なりシーザルは古今の最大政治家なり稀有の大將軍なり而かも彼れ等は優に文壇の覇を唱へ得べしシセロに至ては卓厲風發滔々懸

河の辯を揮て長へに斯道妙技の軌範を垂れセネカ亦一代の天才凌雲脱俗奥義深邃なる哲學書を公にせり中世紀に及び宗教界の巨擘と呼はれたるアウグスティンはチビタスデイを出して斯界に一大光明を與へたるのみならす又懺悔錄を著して血あり熱ある人士をして切に涙に咽はしむ此の他ユスチニアンの法典ガイユスの法律註釋プリニーの博物史ヴァーロの農業書カチュラスのリリックス等の如き比々として皆羅馬の文明と學術とを表彰せざるものなし蓋し羅甸語は言辭豐富文法整齊にして載籍浩瀚理義精通なり碩學偉才千古に雲興し名論卓說萬世に玉振す以て方今泰西列國言文學術の根源を開き基因を發す學者若し列國の言文を攻究せ

んと欲して羅甸語を遺棄するあらば是れ果を視て因を忘るゝものなり誰か本末顚倒を嗤はざらん

然り而して現下我國文運旭昇學步飆堅外國語研究の氣勢は著く發達せしと雖も獨り羅甸語の學習は世間之を等閑に付し其用に供すべき著書亦寥寥として晨星よりも微なり洵に慨嘆に堪へず

余平素知友より羅甸語に關する著作を試みんことを勸告せられしこと屢次なりと雖も身常に匆忙之を遂行し能はざりき頃日有志の囑に應し羅甸文法を講せしに稿積みて本書を成せり是れ固より一小冊子に過ぎず然れども汪洋の水蓊鬱の樹萬人の心目を驚眩せしめて其遠因深根の未だ發展せられざる

時に當り竿を斬りて一呼し羅甸語の爲めに聊か山東の陳吳たらんと欲す世の理學醫學法學文學殊に語學研究者が此に賴りて少しにても羅甸文法の條理整然たるを自覺し以て他語を解するに利刀亂麻を斷つが如き感あるを得ば豈啻に著者の至幸のみならんや

明治三十六年四月

水野繁太郎識す

凡　例

(1). 本書は多くの羅甸文法書を參考し其重要なる點を拔きて此れを編纂したるものにて成るべく簡明に說明し文法の大要を把捉し易からんことを主とせり

(2). 本書は元と著者が公務の傍ら獨逸語を敎授したる小數のものの爲めに講じたる羅甸文法に基くものなるが近來語學の進步に伴ふて羅甸語も極めて急速に普及し啻に獨逸語を知れるもののみならず汎く全國に亘りて之を學ばんと欲するものの數を增せる事も甚だ大なれば玆に第三版を出すに及びて增補改訂を加へて夫れに應せん事を期したり

(3). 外國語を學ぶに之れを他の外國語と比較するは極めて重要なる事なり此の理由を以て書中屢獨語英語或は時に佛語を交へたるも此は單に對譯に止まりて本文以外の事を書きしものならざれば之れらの語を解せざる人は閱讀の際之れを省くに於て少しの妨げあることなし

(4). 原版は匆卒の際に作りしものなるを以て誤植其他の誤謬少からざりき改版に當りては之れらを訂正したるのみならず數十の增補を加へ不變詞に至る迄紙數約十二頁を增したり然れども大體の順序は原版に從ひ猶前版にはなかりし文例及ひ單語表を卷末に附し爲めに全體に於て紙數殆んど二倍となりぬ文例は大部になり過ぎるの恐れあるを以て小數に止めたきたり單語に至りては啻に練習問題中の語のみならず本文中に引用せる羅語は盡く之れを網羅して英獨和の譯語を附したり

(5). 本書に引用したる文法用語は原譯相對照したる處あり又往々原語のみを記載して譯語を揭げざるものあり此は其原語を記臆せしめんが爲めにして亦特に原語を記臆するを便利なりと認めたればなり

(6). 本書練習問題中初の部は一度現はれし單語も往々繰り返して揭出せり是れ殊に自修者の便を計りたるなり

目　次

羅甸文法

第一章

§1. 文字—Litterae. 1.

1. 羅甸文字の數は 24 にして其字體は英佛西伊(獨)等のと同じ. 但し英獨兩國の文字中 w は缺如し又 i は母音の前に於ては j となる (§ **3.3** を見よ)

2. y と z とは外來字と知るべし

3. k は kalendae (曆) 及び Kaeso (人名) の二語にのみ用ゐられ其他に於て之を見ることなし

4. 花文字を majuscula (littera) と云ひ小文字を minuscula (littera) と稱す

§2. 音聲—Sonus. 2.

音に母音 (vocales) と子音 (consonae) とあり

A. 母音に

a. 單母音: a, o, u, e, i 及希臘語の y と

b. 二重音 (diphtongus): ae, au, oe とあり

B. 子音 (但 h を除く) を分てば次の如し

1. 主なる發音機官に從つて分てば

a. 唇音 (labiales) b, p, f, v, m;

b. 齒音 (dentales) d, t, n, s;

c. 舌音 (linguales) l, r;

d. 喉音 (gutturales) c, g, k, q.

2. 聞に従つて分つときは

a. 響聲 (liquidae): 即母音なきも聞かれ得るもの l, m, n, r, s,

b. 啞聲 (mutae) 即母音なきに於ては明かに聞かれざるものにして響聲以外のもの皆之れに屬す *a* に擧げたるものの他の總ての子音是れなり但し h は元來の子音にあらずして發氣せられたる母音の記號なり希臘の spiritus asper を參考す可し: eureka(ヲイレカ)eúreka(ホイレカ)

3. **§ 3. 發音—Pronuntiatio.**

羅甸語は所謂死語 (dead language, tote Sprache, langue morte) なれば歐州各國に於て多少發音を異にすと云へども之を大別せば英吉利的と大陸的發音とあり而して最も廣く用ゐらるゝものは大陸的發音なり吾人も本邦に於ける羅甸語發音を統一せんがため所謂大陸的發音を採用することゝせり(但し子音は獨逸的に發音す)

1. 母音の發音

a = アー (father に於ける a の如し)
e = エー (made „ „ „ „ a „ „ „)
i = イー (me „ „ „ „ e „ „ „)
o = オー (no „ „ „ „ o „ „ „)
u = ウー (do „ „ „ „ o „ „ „)
y = イー (we „ „ „ „ e „ „ „)

2. 二重音の發音

ae* = エー

oe* = オェー（獨の ö, 英の burden に於ける u の如し）
au = アウ
ei = エイ
eu = エウ
ui = ウイ
（ei, eu, ui は古羅甸にして極めて少數の語に現はる）

* 此の二母音を(エー.オェーと發音せず)各特別に發音せんとせばeの上に分音符 (diairesis) を附す例へば poëta はポオェーターに非ずしてポエータなり

3. 子音の發音

以上の母音に子音を結合して邦語五十音を表はしりて子音の發音を示さん.

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
ア 行	a	i[1]	u	e	o
カ 行	ca[2]	(ci[2])	cu[2]	(ce[2])	co[2]
ガ 行	ga	gi	gu	ge	go
サ 行	sa[3]	si	su	se	so
タ 行	ta	ti[4] (ティ)	tu (トゥ)	te	to
ダ 行	da	di (ディ)	du (ドゥ)	de	do
ナ 行	na	ni	nu	ne	no
ハ 行	ha	hi	hu	he	ho
	cha[5]	chi	chu	che	cho
	fa ファ	fi フィ	fu フ	fe フェ	fo フォ
パ 行	pa	pi	pu	pe	po
バ 行	ba	bi	bu	be	bo
マ 行	ma	mi	mu	me	mo

ヤ 行	ya	yi	yu	ye	yo
	ja [6]	ji	ju	je	jo
ラ 行	la	li	lu	le	lo
	ra	ri	ru	re	ro
ワ 行	va [7]	vi	vu	ve	vo

[注　意]

1.　i は母音子音兩つながらに用ゐらる

母音の前に在る時は j の如く發音す即ち綴の始にて母音の前に在る場合並に綴の中央にて二つの母音の中間にある場合此れなり

例：　iam＝jam, aio＝ajo.

2.　c は子音及母音 a, o, u の前と一語の末綴にあるときは k (カー)の如く響くと雖 e, i, y, ae, oe, eu, の前にありては獨逸の z (ツェット) の如く發音す

例へば：Cicero＝Zizero＝チツェロ，Caesar＝Zäsar＝ツェーサル

coetus＝zötus＝ツォェートゥス

3.　s は語の冒頭にある時はサ行の如く發音するをよしとし：seges ＝ セーゲス(ザ行の如く發音するも差支なし)末後にある時は必ずサ行の如く發音す：mons ＝ モンス．中間に介在する時はザ行なり：mensis ＝ メンジス

4.　ti が母音の前にある時は (獨の zi) チと發音す

例へば：natio＝nazio, gratia＝grazia, vitium＝vizium.

されど t を z の如く發音せざる場合あり次の如し

a).　t の後に長き ī のある時：totīus

b).　t が s, t, x の後にある時：Ostium, Bruttium, mixtio

c).　希臘語の時：Boeotia.

5. chはhを鋭く發音したるものなり(獨の ch を参考せよ) k の如く發音するも差支なし

6. j はyを鋭く發音したるものなり(獨の j と同一なり)

7. v は常に獨英のw西佛のvの如く發音す

qu, ngu, su の後に母音のある時は其uは同じく w の發音なり故に qu=kw, ngu=ngw, su=sw なり例へば aqua を akwa, lingua を lingwa, suadeo を swadeo と云ふが如し

§4. 音の長短—Quantitas soni. 4.

綴音には長きと短きとあり

長き場合は:

a). 母音の長き時: nauta, vinum, mos

b). 短母音に一個以上の子音次ぐ時, 例へば: mors, nox

總て他の綴は短し: fŭgă, ĕqŭus

§5. 語勢—Accentus. 5.

語勢 (accentus) は終より二番目 (penultima) 若くは終より三番目の綴音 (antepenultima) にあり

二綴音の語に於ては終より二番目の綴に語勢あり三個以上の綴音を有する語に於て若し終より二番目の綴音短き時は終より三番目の綴音にアクセントあれども此の終より二番目の綴音長き時はアクセントは此綴音に留るものなり

注意: —que, —ne, —ve の如き小詞が語の末後に附加さるゝ時はアクセントは必ず其小詞の前の綴音にあるものなり假令へ其綴音短かき時も

變はることなし

例: áqua — aquáque, laúdat — laudátne.

次の文章に就きて讀方及語勢法を練習せよ

′の符號は語勢ある所を表はし -は語勢の長きを示す

1. Antíqui múltīs dĭīs deabúsque sacrificābant.
2. Justítia núnquam nócet cuíquam.
3. Consuetūde exercitatióque.
4. Pretiōsa supelléx in dómĭbūs Lacedaemoniōrum non érant.
5. Tótŭm díem manebāmŭs.
6. Haéc victória máxima a nóbis amittebātur.
7. Obtemperāte, discípli séduli, vérbīs magistrōrum.
8. Mílitēs virtūtem mágnam habuērunt.
9. A′gri duōbus flumínĭbŭs dividúntur.
10. Secúndo ánno úrbs munita érĭt.

6. § 6. 綴音の分ち—Separatio syllabarum,

1. 一個の子音は其次の綴音に屬す例へば

le-go, pa-ter, ig-nis

2. 二個以上の子音は若し綴音の始にある時は其次の綴音に屬す例へば

fru-stra, ma-gi-stri, pu-bli-cus.

然れども car-po, om-nia, ex-tol-lere の如き語にありては rp, mn, xt 等の子音にて綴音を始むる能はざること猶獨英語等に於けるが如くなるをもつて 2 に於けるが如く分つべからず

3. 組立てられたる詞は之を分解す例へば

per-fugio, prae-cedo, ex-pello, di-ri-go

第　二　章

詞　種　Partes orationis.

§7. 羅甸語は之を大別して九種とす(唯獨英等に於ける冠詞を缺如す)即ち次の如し 7.

1より5までは變化する詞にして5を除くの外は之を稱して nomina と云ふ	1. substantīvum	名　詞	nomina の變化を declinatio と云ひ verbum の變化を conjugatio と稱す
	2. adiectīvum	形容詞	
	3. numerāle	數　詞	
	4. pronōmen	代名詞	
	5. vérbum	動　詞	
6より9に至るまでは變化せざる詞にて之を particula と云ふ	6. advérbium	副　詞	
	7. praepositío	前置詞	
	8. coniúnctio	接續詞	
	9. interiéctio	間投詞	

第　三　章

§8. 名詞 Substantivum の分類 8.

名詞を分類して

A. concrēta　具體名詞

B. abstrácta　抽象名詞

の二種とす

concreta に又次の區別あり

a. nómina própria 固有名詞.

例: Róma 羅馬, Germánia 獨乙國, Cáto 人名, Caesar 人名

b. nómina appellatīva, 種族名詞

例: hómo 人間, ánimal 動物

c. nómina collectīva 集合名詞

例: exércitus 軍隊. pópulus 人民.

9.

§ 9. 名詞の性 Genus

1. 名詞の性には
   a. 自然性と
   b. 文法性との別あり
   前者は名詞の意味に依り後者は名詞の形に依り之を知り得るものとす
2. 此の外名詞の性には尙

masculinŭm	(*m.*)	男性
feminīnŭm	(*f.*)	女性
neu'trŭm	(*n.*)	中性

の三種あり

3. 以上の外男女兩性に用ゐらるゝ性あり之を **commúnia** 或は genĕris commúnis と名づく

例	artifex	美術家.	女美術家
	civis	市民.	女市民
	dux	案内者.	女案内者
	parens	父母	
	testio	證人.	女證人

4. 人の名稱に用ゐらるゝ名詞にして男女兩性に對して各特別の形のものあり之を substantīva mobilia (動名詞) と稱す
   a. 男性は us 或は er 女性は a の語尾を有するもの。例: dŏminus (君.主人), dŏmina (女主人), fílius (息子), fília (娘), magister (敎師), magistra (女敎師)

b. 男性は tor 女性は trix の語尾を有するもの。例: victor (勝利者), victrix (女勝利者)

c. 不規則のもの。例: poëta(詩人), poëtria(女詩人), ăvus (祖父), avia (祖母)

5. 特に注意すべきは動物の名稱なり

a. 二三のものはmobilia: cervus (牡鹿), cerva (牝鹿), なれども

b. 他のものは commúnia にて男性にも女性にも用ゐらる: bōs (牛) 牡牛或は牝牛及 cănis (犬) 牡犬或は牝犬

c. 尙其他のものにして男女兩性に對し文法性を有するものあり此は實物が男性なるも女性なるも形は常に同一なり例へば: anser (鵞), passer (雀) 等は常に男性にして fēles (猫), vulpes (狼) 等は何時も女性とす

§ 10. 名詞の自然性 10.

I. masclīna 男性

男性名詞。國民。河。風及月 (何月の) の名は男性なり例: deus 神, poëta 詩人, scriba 書記, Persae ペルシャ人, Garúmna 佛國の河の名, Séquana 佛國の河の名, áquilo 北風, aprílis 四月

II. feminīna 女性

女性名詞。國。地方。都市。島及樹木の名は女性なり例: mater 母, uxor 妻, Venus 希臘の女神, Italia イタリヤ Cyrus チイルス (島), Roma 羅馬, laurus 桂, pinus 松

III. neu'tra 中性

総て變化せざる名詞は中性と知るべし例へば: fas 權利, nefas 罪等の如し

此等の語は變化せず即ち單複の數なく亦格をも有せざるものなり

自然の意味にて性を定むる能はざる時始めて語尾に依りて定むるものとす

11. ## §11. 名詞の變化—Declinatio substantivi.

或る語が其數と文章に於ける關係とを表すには語尾 terminatio を以てし之を語幹に結合するを declinatio と稱す

12. ## §12. 名詞の數

には

單數	singulārĭs	の二數あり
複數	plurālĭs	

13. ## §13. 名詞の格

には六あり

第一格	nomīnatīvŭs	の兩格を casus recti 獨立格と稱し
第五格	vocatīvŭs	
第二格	genetīvŭs	其の他の格は總て casus obliqui 依從格と稱す
第三格	dātīvŭs	
第四格	accūsatīvūs	
第六格	ablatīvŭs	

14. ## §14. 名詞の變化

には五種ありて第一變化より第五變化に至る或る語の何

れの變化に屬するかを知らんと欲せば其語の單數第二格の語尾にて識別すべし
次に五變化の單數二格の語尾を列擧せん

變化。	1.	2.	3.	4.	5.
語尾。	**ae**	**i**	**is**	**us**	**ei**

§15. 名詞の幹 Radicale 15.

或る語の意味は幹に含まるゝが故に其幹を知る事は名詞の變化に通せんと欲する者の第一着に注意す可き事なり而して幹を知らんと欲せば複數第二格の語尾 -rum 或は -um を取去る可し

例へば"**hortus**"の複數二格は **hortorum** にて其語尾たる **rum** を取去る時は **horto** となる是れ即ち其の幹なり

次表を見よ

幹	複數二格の語尾	幹尾	變化	
causa	rum	a	1	母音的變化 (1, 2)
horto	rum	o	2	
leg	um	g	3	子音的變化
avi	um	i	4	母音的變化 (4, 5, 6)
sensu	um	u	5	
re	rum	e	6	

又獨(英)語に羅甸。希臘語より來りたる語の夥しくあることは人の知る所なり而して此等外國語は如何なる方法若くは規則に基きて獨逸語と結合し獨逸化したるかに就ては往々氣付かざるものあり外國語を獨逸語と結合せ

んには前者の幹に獨逸の語尾を附加するを通則とす（例外は無論あり）例に依つて之れを示せば

	原語 單數一格	複數二格	幹	獨語英語
（羅）	pars 部分	partium	parti	Partei, party (英) 黨
"	flos 花	florum	flor	florien, florish(英) 花咲く
"	tempus 時	temporum	tempor	temporal (獨。英) 時の
"	legio 群	legionum	legion	Legion 群
"	virgo 處女	virginum	virgin	virgine (英) 處女
"	nomen 名	nominum	nomin	nominal(獨。英) 名義の
（希）	elephas 象	elephantōn	elephant	Elephant (獨。英) 象
"	sōma 體	somatōn	somat	Somatose ソーマトーゼ
"	gramma 文字	grammatōn	grammat	Grammatik 文法

16. **§ 16.** 諸種の變化を通じて以下の規則を知る可し

1. us の語尾を有する第二變化を除くの外 vocativus（第五格）は凡て第一格に同じ

2. 中性名詞 neutra は nominativus（第一格）accusativus（第四格）及び vocativus（第五格）に於て同語尾を有す

3. 複數に於ては（第六格）ablativus は常に（第三格）dativus に同じ

17. ## § 17. 第一變化 I. Declinatio

a-declinatio

此の變化に屬し nom. singl.（單數一格）に a の語尾を有するものは概ね女性なりと知る可し

	單數 (singular)		複數 (plural)
Nom.	mens-ă	机ガ	mens-ae
Gen.	mens-ae	ノ	mens-ārum
Dat.	mens-ae	ニ	mens-īs
Acc.	mens-ăm	ヲ	mens-ās
Voc.	mens-ă	ヨ	mens-ae
Abl.	mens-ā	ヨリ,カラ,モツテ,デ	mens-īs

Nom.	Aenēās 人名	crambē 菜	Anchīsēs 人名
Gen.	Aeneas	crambēs	Anchisae
Dat.	Aeneas	crambae	Anchisae
Acc.	Aeneam	crambēn	Anchisēn
Voc.	Aeneā	crambē	Anchisē
Abl.	Aeneā	crambē	Anchisē

注意 (1) as (Aeneas), ē (crambē) ēs (Anchises) の語尾を有する名詞は單數に於てのみ變化を異にし複數にては普通の語尾を取るものなれば crambae, crambārum, crambis crambas 云々となる

此の語尾を有する語は元と希臘語より來りたるものにて稀に見るものなれば只知り置くのみにて足れり

注意 (2) familia = Familie = family (家族) なる語が pater 父 mater 母と結合する時に限り單數二格は ās の語尾を取る即ち pater familias 一家の父, mater familias 一家の母

注意 (3) dea 女神 filia 娘は複數の **dat.** 及 **abl.** に於ては deā**bus**, filiā**bus** となる

注意 (4) **a** 及び **e** の語尾は女性にて（男性の種族名即ち scriba 書記の如きを除く）

as 及び es は男性なり

練習問題

I.

1. Piráta puéllīs fábulās nárrat.
2. Pirátae puéllis fábulas mírās nárrant.
3. Poëtae pátrĭăm celébrant.
4. Ancillae rosās laúdant.
5. Fórma térrae et lunae rotúnda est.
6. Naúta agrícolae et ancíllae mágnam cópiam rosārum donat.
7. Poétae laúdant Rōmam.
8. Naútae ámant insulăm.
9. Poetae órnant áram musārum.
10. Scriba filiābus colúmbas donāvit.
11. fíliae deābus sacrificābant.

單語

Pirāta 海賊, puella 處女, fabula 物語, narrat 彼れが, 彼の女が, 其が物語る, miras 驚くべき, narrant は narrat の複數, poëta 詩人, patria 祖國, celebrant (複數三人稱にて)稱讃する, ancilla 下婢, rosa 薔薇, laudant 褒める(複數三人稱), forma 形, terra 地球, et (而して) luna 月, rotunda 圓く, est (ist, is) ある, sunt は est の複數, nauta 船頭, agricola 農夫, magna copia 多量, Roma 羅馬, insula 島, ara 神壇, musae 希臘の女神にして文學, 工藝技術を司る, scriba 書記, columba 鳩, donavit＝進物した, sacrificabant 複數三人稱＝奉納しき

第二變化 II. Declinatio

§ 18. o-declinatio 18.

singularis

	(君)	(男兒)	(田圃)	(戰爭)
Nom.	domin-ŭs	pŭer	ager	bell-ŭm
Gen.	domin-ī	puer-ī	agr-ī	bell-ī
Dat.	domin-ō	puer-ō	agr-ō	bell-ō
Acc.	domin-ŭm	puer-ŭm	agr-ŭm	bell-ŭm
Voc.	domin-ĕ	pŭer	ager	bell-ŭm
Abl.	domin-ō	puer-ō	agr-ō	bell-ō

pluralis

Nom.	domin-ī	puer-ī	agr-ī	bell-ă
Gen.	domin-ōrum	puer-ōrum	agr-ōrum	bell-ōrum
Dat.	domin-īs	puer-īs	agr-īs	bell-īs
Acc.	domin-ōs	puer-ōs	agr-ōs	bell-a
Voc.	dominī	puerī	agrī	bellā
Abl.	dominīs	puerīs	agrīs	bellīs

注意 (1) er の語尾を有する語は er の e を失ふを常とすれど又然らざるもあり

e を維持するものは：	pŭer, pueri	男兒
	sŏcer, soceri	舅
	gĕner, generi	婿
	vesper, vesperi	晩
	asper, asperi	粗き

	prosper, prosperi	幸福の
	lĭber, libera, liberum	自由の
e を失ふものは：	ăger, agri	田畝
	arbiter, arbitri	審判者
	liber, libri	書物
	dexter, dextri	右
	faber, fabri	職工
	magister, magistri	教師

注意 (2) **vir** 男 は puer の如く變化す

注意 (3) **us** の voc. sing. は概ね **e** なれど次の例外を知る可し

a) **ius** に終る羅馬の固有名詞は **i** となる

例 Tullius は Tullī;
Gaius は Gai となる

b) Titus は Titī

c) filius (息子) は **i** となる: filī

d) mĕus (mein, my 私の …… 男性, 單數) は **i** となる: mī (mi fili = o my son !)

e) dĕus (神) は voc. も nom. も同じく deus となる

f) 希臘の os 及び on の語尾は羅甸の us と um とに該當す

注意 (3) deus は複數の nom. 及び voc. に於ては dei 或は dī となり dat. 及び abl. にては dĕis 或は dis となる

19. § **19**. 姓に關する規則

er, ir 及び **us** の語尾のものは男性なり

um の語尾のものは必ず中性なり

例　外

女性 feminīnŭm にて **us** の語尾を有するものは市と木との名及 humus (地) なり

希臘語原の dialektus (方言), methodus (方法), paragraphus [節 (文章の)] periodus (時代) 等も亦た同じ

中性 neutrum にて **us** の語尾を有するものは vulgus (群集) と vīrus (毒) とのみなり

練　習　問　題

II.

1. Bárbari béllа āmant.
2. Ancíllam modéstam lau′dat magíster.
3. Avus púerīs líbrŭm púlchrŭm dŏnāvīt.
4. Víri póeti líberōs sédulōs amant.
5. Múltae puéllae témpla dĕērum dearúmque rosīs órnant.
6. Romāni poetae glóriăm Rómae celébrant.
7. Aúrum et argéntum sunt pretiōsa metálla.
8. Discípuli séduli sunt gau′dium magistrōrum.
9. Múlti agni sunt in práto.
10. Causae periculosōrum morbōrum medico notae sunt.

單　語

Barbarus (Barbar) 野蠻人, modestus 謙遜なる, magister 教師, avus 祖父, liber 書物, pulcher 美しき, doctus 學問ある, liberi 小兒等, sedulus 勉强なる, templum 宮, 寺院, gloria 光榮, aurum 金, argentum 銀, pretiosus 高價なる, me-

tallum 金屬, agnus 羊, pratus 牧場, causa 原因, periculōsus 危險なる, morbus 病氣, medicus 醫師, notus, 知れて

20. ## § 20. 第三變化 III. Declinatio.

は幹尾に依り (consul-, animali-) 次の二種に分かる

I. 子音幹は二格に is の語尾を附加することに依り一綴增加するものなり即 consul + is = consulis となる之れを稱して不同綴詞 imparisyllaba と稱す

II. 母音幹は幹尾の母字と語尾の is とを融和する故綴の增加すること無し即ち animali + is = animalis となる之れを稱して同綴詞 parisyllaba と云ふ

以上の外 u の幹を有する grus, grŭis (*m.*) 鶴, sus, sŭis (*f.*) 豕も此の變化に屬す

此の變化に屬する語には單數一格に於て s の語尾を有するものと (ſigmatiſch sigmatic) 然らざるものと (aſig= matiſch asigmatic) あり前者は概ね男性にして後者は大部分女性なり

21. ## § 21. 1. 子音幹變化

A. 單數一格に於て s の語尾を有せざる語の例

		(勝利者)	(父)	(花)	(飾)
		m.	*m.*	*f.*	*n.*
單數	N.	victŏr	pater	flōs	dĕcŭs
	G.	victōr-is	patr-ĭs	flōr-is	decŏr-is
	D.	victor-ī	patr-ī	flor-ī	decor-ī
	A.	victor-ĕm	patr-ĕm	flor-ĕm	decus
	V.	victor	pater	flōs	decus
	Abl.	victor-ŏ	patr-ĕ	flor-ĕ	decor-ĕ

		m.	m.	f.	n.
複數	N.	victor-ēs	patr-ēs	flor-ēs	decor-ă
	G.	victor-ŭm	patr-ŭm	flor-ŭm	decor-ŭm
	D.	victor-ĭbus	patr-ĭbus	flor-ĭbus	decor-ĭbus
	A.	victor-ēs	patr-ēs	flor-ēs	decor-ă
	V.	victor-ēs	patr-ēs	florēs	decor-ă
	Abl.	victor-ĭbus	patr-ĭbus	flor-ĭbus	decor-ĭbus

B. 單數一格に於て s の語尾を有する語の例

		王侯	王	城	德	山
		m.	m.	f.	f.	m.
單數	N.	princŏp-s	rēx	arx	virtus	mons
	G.	princip-ĭs	rēg-ĭs	arc-ĭs	virtut-ĭs	mont-ĭs
	D.	princip-ī	reg-ī	arc-ī	virtut-ī	mont-ī
	A.	princip-ăm	reg-ĕm	arc-ĕm	virtutĕm	mont-ĕm
	V.	princep-s	rex	arx	virtus	mons
	Abl.	princip-ĕ	reg-ĕ	arcĕ	virtutĕ	montĕ
複數	N.	princip-ēs	reg-ēs	arc-ēs	virtut-ēs	mont-ēs
	G.	princip-um	reg-um	arc-ĭum	virtut-um	mont-ĭum
	D.	princip-ĭbus	reg-ĭbus	arc-ĭbus	virtut-ĭbus	mont-ĭbus
	A.	princip-ēs	reg-ēs	arc-ēs	virtut-ēs	mont-ēs
	V.	princip-ēs	reg-ēs	arc-ēs	virtut-ēs	mont-ēs
	Abl.	princip-ĭbus	reg-ĭbus	arc-ĭbus	virtut-ĭbus	mont-ĭbus

(注意) 單數一格の末字齒音 (§2; 1, *b.*) にして之れに s の附加さるゝ場合に於ては其の齒音は除かれ喉音と s と結合する時は x となる例へば

幹　virtut　一格　(virtut + s) = virtus

,,　reg　一格　(reg + s) = rex

22.

§ 22. 2. 母音幹變化

		市民	敗北	海	動物
		m.	*f.*	*n.*	*n.*
單數	N.	cĭvĭ-s	clad-ēs	măr-ĕ	ănĭmăl
	G.	civ-ĭs	clad-ĭs	mar-ĭs	animāl-ĭs
	D.	civ-ī	clad-ī	mar-ī	animal-ī
	A.	civ-ĕm	clad-ĕm	mar-ĕ	animal
	V.	civi-s	clad-es	mar-ĕ	ănĭmal
	Abl.	civ-**e**	clad-ĕ	mar-**i**	animal-**i**
複數	N.	civ-ēs	clad-ēs	marĭ-a	animālĭ-a
	G.	civĭ-um	cladĭ-um	marĭ-um	animalĭ-um
	D.	civ-ĭbus	clad-ĭbus	marĭ-bus	animalĭ-bus
	A.	civ-ēs	clad ēs	marĭ-a	animalĭ-a
	V.	civ-ēs	clad-ēs	marĭ-a	animalĭ-a
	Abl.	civ-ĭbus	clad-ĭbus	marĭ-bus	animalĭ-bus

23.

§ 23. 第三變化に關する注意

I. (單數四格) accusativus singularisに於て語尾 em の代に im の語尾を有するものは

a. 若干の同綴詞にして(單數一格) nom. singl. に於て語尾 is のもの

例: sitis 渴, tussis 咳嗽, vis 勢力, 以上の四格は即ち sitim, tussim, vim となる

b. 凡て is の語尾を有する河及び市の名稱

例: Albis (獨逸のエルベ河), Tiberis (羅馬のテイベル河), Neapolis (伊國ネアペル)

備考 febris 熱, puppis, 船の後 secūris 斧, turris
塔は語尾 em よりは im を取るをよしとす

II. (單數六格) ablativus singularis に於て語尾 e の代に i を取るものは

a. 單數四格にて im を有するもの。例へば: siti, tussi, Albi.

b. 中性名詞にして e, al 若しくは ar の語尾を有するもの

例: mari, animali, calcari.

c. 第三變化に屬する形容詞全體

但し比較級 (comparativus) 及名詞化したる分詞は例外なり例へば: maiore (より大なる) の ablativus は maiori に非すして maiore となり又 sapiens (賢き或は賢人) の abl. は sapienti ならずして sapiente なるが如し (§ **39.** を見よ)

III. 複數 nom. acc. voc. に於て語尾 a の代に ia を有するものは: 單數 abl. に於て語尾 i を有するもの及 ans と ens とにに終る現在分詞之なり

IV. 複數 gen. に於て語尾 um の代に ium を有するものは

a. 凡て複數中性にて ia の語尾を取るもの

例: 一格: animalia 二格: animalium.

b. 凡て es と is とに終る同綴詞 (parisyllaba)

c. 凡て二格尾の前に二個以上の子音を有するもの

例: dens 齒, glans 櫚, pars 部分, arx 城, as 貨幣 nox 夜, 以上の複數二格は: dent**ium**, part**ium**, arc**ium**, ass**ium**, noct**ium**.

			複數 (二格)	
但し	canis	犬	canum	は上bの例外にして
	juvenis	青年	iuvenum	
	senex	老人	senum	は上cの例外なり
	pater	父	patrum	
	mater	母	matrum	
	frater	兄弟	fratrum	

此の外尙は **ium** を有するは: faux, -cis 深淵, lis, -tis 爭, vis, viris 力なり故に gen. は **faucium, litium, virium** なり

24. §**24.** 不規則に變化するものは概ね下の如し

單數	N. 及 V.	Juppiter 神の名	bos (牛)	sus(豕)	vis(力)
	G.	Jovis	bovis	suis	
	D.	Jovi	bovi	sui	
	A.	Jovem	bovem	suem	vim
	Abl.	Jove	bove	sue	vi
複數	N. 及び V.		boves	sues	vires
	G.		boum	suum	virium
	D. 及び Abl.		**bubus**(bobus)	**subus**	**viribus**

25. §**25.** 第三變化に屬する名詞の性に關する規則

I. 男性 (**masculinum**) は **o, or, os, er** に終るもの及 **es** の語尾を有する **imparisyllaba** 之なり

例 外 の 一

d o, g o, 及 i o に終るものと c a r o (肉) なる語とは女性にして o r d o (順序) は男性と知る可し

女性にして例外に屬するものは次の如し

consuetūdo -dinis 習慣; imāgo, -gĭnĭs 畫像
órĭgo, -gĭnĭs 原始; áctio, -ōnis 行爲
opínio, -ōnĭs 意見; orátio, -ōnĭs 演說
cárdo, car -dinis 戶の蝶鉸; márgo, -gĭnis 緣端

io の語尾を有して男性のものは次の如し
púgio 短劍, scípio 杖, septentrío 北

例外の二

marmor 大理石と cor, -dis 心とは中性にして arbor, -is 樹木のみは女性なり

例外の三

cōs, -tis (砥ト石), dōs, -tis 持參金は女性にして ōs, -ris 口と ŏs, ossis 骨は中性なり

例外の四

cadāver 死體, vérber 鞭, īter, ĭtĭnerĭs 旅行, ver 春は中性なり

例外の五

aes, aēris 眞鍮は中性なれど
quies, -ētis 安靜, merces, ēdis 報酬
seges, -etis 種子などは女性なり

II. 女性 (femininum) は **as**, **is**, **aus**, **x**, 子音の後にある **imparisyllaba** の **s** 及び **parisyllaba** の **es** なり

例外の一

as, assis (貨幣 der As)

vas, vasis (獨語の Vase 花瓶) は中性なり

例外の二

ex に終るものにして男性のもの多くあれども lex, -gis (法律); nex, -cis (殺害); supellex, -ectilis (家具) prex, 複數 preces (願) は女性なり

例外の三

-is, -guis 及 -nis に終るもの及び次の is に終るものは男性なり次の男性名詞を記憶せよ

panis[1], piscis[2], crinis[3], finis[4], ignis[5], lapis[6], pulvis[7], cinis[8], collis[9], orbis[10], fascis[11], ensis[12], anguis[13], sanguis[14], amnis[15], mensis[16], unguis[17].

1. 麵包, 2. 魚, 3. 髮, 4. 終, 5. 火, 6. 石, 7. 塵, 8. 灰, 9. 岡, 10. 圓, 11. 小束, 12. 劍, 13. 蛇, 14. 血, 15. 河, 16. 月, 17. 爪.

例外の四

子音 (n) の後にて s に終るものは男性なり即ち:

fons[1], mons[2], pons[3], dens[4], oriens[5], occidens[6], rudens[7], torrens[8].

1. 泉, 2. 山, 3. 橋, 4. 齒, 5. 東或は朝, 6. 西或は晚, 7. 船の繩, 8. 溪流.

III. 中性 (neutra) は多く a, e, c, l, n, t, ar, ur, us に終る名詞なり

例へば arōma (香), mare (海), lac (牛乳), animal (動物), certamen (爭), caput (頭), calcar (拍

車), robur (力), vulnus (傷創)

例　　外

mus, muris (鼠); lepus, leporis (兎), sal, salis (鹽); sol, solis (太陽) は男性にして
senectus, -utis (老年), iuventus, -utis (青年), virtus, -ūtis (德), sălus, -ūtis (健康), servĭtus, -utis (奴隷), pălūs, -ūdis (沼) は女性なり
尙ほ grus, gruis (鶴) sus, suis (豕) も女性の方をよしとす

§ 26.　單數二格語尾便覽 26.

前章に於て吾人は第三變化に屬する名詞は單數一格に於ては a, e, o の母音若くは c, l, n, r, s, t, x の子音に終るものなる事を見たり, 然れども唯單數一格を知るのみにて未だ其二格に於ける格形を知るに由なし而も其二格の成形法は複雜にして初學者は容易にこれを知ること難からん 例せば lac, ren, virgo, iter, decus, ōs, ŏs の 二格は lactis, renis, virginis, itineris, decoris, oris, ossis なり。故に初學者の便を計り次にこれが一覽表を揭ぐ

1. **a** の語尾は多く希臘語より來たりたるものにて gen. は **ătis** なり例: aroma, aromatis (香)
2. **e** は **is** となる: mare, maris (海)
3. **o** は
   a) **ōn-is** 例: natio, nationis (國民); actio, actionis (行爲); leo, leonis (獅子) 若しくは
   b) **in-is** となる例: homo, hominis (人間); nemo, neminis (誰も……せぬ nobody, niemand); imago, imaginis (imagine); virgo, virginis (處女 virgine);

ordo,-dinis (順序); magnitudo, magnitudinis (大さ magnitude)

4. **c に終るものは**: lac. lactis なり

5. **l は is を取る**: sol, solis (太陽), animal, animalis (動物)

6. **ēn は ēn-is を取る**: ren, rēnis (腎臓)
ĕn は ĭn-is を取る: nomen, nominis (名), carmen, carminis (詩)

7. **r は is を取る**:
但し er を有するものは其の e を捨つることあり: imber, imbris (雨); pater, patris (父)。**ur は ŏr-is を取る**: robur, roboris (强力)

8. **s は種々なるものを取る**

a). **as は ātis を取る**: libertas, libertatis (自由 liberty) **as にしてギリシャ語より來りたるものは男性なる時は** antis, **女性なる時は** ădis, **中性の時は** ătis **となる例**: gigas, gigantis (希臘語 gigas, gigantos, Gigant, giant); Pallas, Palladis (女神の名); Pallas Pallantis (男名)

b). **es には** parisyllaba **のものと** imparisyllaba **のものとあり** impars. **の時は幹は** t **或は** d **にして二格は** itis, ētis, ĕtis, idis, ēdis, ĕdis **なり**
aes は aeris (眞鍮) **となる**

c). **is にて子音幹を有するものは二格に於ては idis, ītis, eris を取る**

d). **os は ōtis** (nepos, nepōtis 孫, sacerdos, sacerdotis 僧) **若しくは ōris** (honos, honoris 榮, mos, moris 風俗os, oris 口) **となる**
ŏs (骨) **は ŏssis となる**

e). **us** の女性名詞は概ね **utis** となる
例: iuventus, iuventutis (青年), senectus, senectutis (老年)
但 tellūs (地球) は tellū**ris** となる
數綴の中性名詞は **eris** 或は **oris** となる
eris となる語の例: genus, opus, pondus
oris となる語の例: tempus, decus, pectus.

f). grus (鶴) と sus (豕) とは **-uis** となる

g). **aus** は **dis** となる: fraus, fraudis (詐欺); laus, laudis (稱讚)

h). **s** の前に子音あるもの (ls, ns, rs) は **tis** となる
例: fons, fontis (泉); pars, partis (部分)

i). **bs, ps, ms** は多く單に **-bis, -pis, -mis** となる

9. **t** に終る名詞は caput, capitis の外になし

10. **x** の前に母音あるものは **cis** となる
ax は **ācis** となる: pax, pacis (平和)
ex は多く **ĭcis** となる: iudex, iudicis (法官)
ix は **ĭcis**: calix, calĭcis (盃), 或は **īcis** となる: radix, radīcis 根 **ox** は **ōcis** となる: ferox, ferōcis: (荒き)
ux は **ūcis** となる: lux, lucis (光); dux, ducis (司令官)

練　習　問　題

III.

1. Disciplus ópĕră Cicerōnis ámat.
2. Fóntes Níli antíquīs ignōti erant.
3. Laudā, bŏnĕ púĕr, virtūtes Romanōrum.

4. Militēs pόntem occupābant.
5. Virōrum clarōrum fácta a scriptóribus et poëtīs celebrántur.
6. In número clarōrum dúcĭum est Alexánder, réx Macedoniōrum.
7. Augústus imperātor máxĭmŭs Romanōrum ĕrat.
8. Arma Romanōrum múltīs pópulīs perniciōsa erant.
9. Flōrēs váriīs colóribus deléctant óculōs nóstrōs.
10. Obtemperāte, o líberi, voluntāti paréntum.
11. Régis volúntas est supréma lex.
12. Diligéntia et labóre córpora hominum firmántur.
13. Cármina Vergílii, poëtae clarissimi Romanōrum, légite.
14. Móntes álti saépe dénsís núbibus tegántur.
15. Vir egēnus páni cotidiāno contentus est.

單　　語

disciplus 生徒, opus 著作, ignotus 知れずに, fons 泉, Nilus ナイル河, antiquus 古人, erant 彼等がありし (=erat の複數), pons 橋, occupo 占領する, clarus 有名なる, factum 事業, scriptor 文學者, dux 大將, arma (複數) 武器, flos 花, varius 種々の, color 色, delecto 樂ませる, oculus 目, noster 我々の, obtempero 從ふ, voluntas 意思, parens 兩親, suprema 最高の, lex 法律, diligentia 勉强, labor 仕事, corpus 身體, firmantur 强くせらる, carmen 歌, légite 讀め, mons 山, altus 高き, saepe 屢ば, densus 深き, nubes 雲, tego 蔽ふ, egenus 貧しき, panis パン, cotidianus 日々の, contentus 滿足して

§ 27. 第四變化 IV. Declinatio 27.

u-declinatio

例

	singularis	
N.	exercit-ŭs, *m.* 軍隊	corn-ū, *n.* 角
G.	exercit-ūs	corn-ūs
D.	exercit-ŭī	corn-ū
A.	exercit-ŭm	corn-ū
V.	exercit-ŭ	corn-ū
Abl.	exercit-ū	corn-ū
	pluralis	
N.	exercit-ūs	corn-ŭă
G.	exercit-ŭŭm	corn-ŭum
D.	exercit-ĭbus	corn-ĭbŭs
A.	exercit-ūs	corn-ŭă
V.	exercit-ūs	corn-ŭă
Abl.	exercit-ĭbus	corn-ĭbus

§ 28. 第四變化に於ける例外 28.

複數 dativus 及び ablativus に於て **ibus** の代に **ubus** を取るものあり例へば: acus (針), arcus (弓), lăcus (湖), pecu (畜), portus (le port 港) 等之れなり故に以上の dat. と abl. とは: acubus, arcubus, portubus, lacubus, pecubus となる

(注意 1.) dŏmus の單數 abl. は domo (家から,より) にして複數 accusativus は **domos** なり。**domi** は在宅 **domum** は家の方へと譯す可し

(注意 2.) **u** に終るものは皆中性にして僅かに cornu (角), genu (膝), veru (金の肉串) あるのみ

29. ### § 29. 性の規則

此の變化に屬するものは ŭs と ū とに終る名詞なり而して **us** は男性, ū は中性なり

例 外

dŏmus (家), porticus (柱堂), manus (手), idus (正月十五日), tribus (護民官) 等は女性なり

30. ## § 30. 第五變化 V. Declinatio

e-declinatio

例

singl.

N.	di-ēs (day), 日	r-ēs (事物)
G.	di-ēī	r-ĕī
D.	di-ēī	r-ĕī
A.	di-ĕm	r-ĕm
Voc.	di-ēs	r-ēs
Abl.	di-ē	r-ē

plur.

N.	di-ēs	r-ēs
G.	di-ērum	r-ērum
D.	di-ēbus	r-ēbus
A.	di-ēs	r-ēs
Voc.	di-ēs	r-ēs
Abl.	di-ēbus	r-ēbus

§ 31. 變化に關する注意 31.

此の變化に屬するものは少數の名詞にして概して抽象名詞なるが故に **dies** 及 **res** の外殆んど複數を有するものなし

§ 32. 性の規則 32.

此變化に屬する名詞は皆女性にして。男性は唯 **meridies** (正午) と **dies** (日)の複數あるのみ。dies の單數は女性にして期限 (Termin, term), 日限 (Frist, term) の意なり

練 習 問 題

IV.

1. Iúdices dóminōs vocavērunt.
2. Mílitēs cúrrum occupābant.
3. Captívi génuā vulnerabimus.
4. Dómus dívitium Romanōrum portícubus ornántur.
5. Doctrīnae radīces sunt acérbae, frāctus dúlces.
6. Múlti písces in lácubus captántur.
7. Frons tauri córnibus armāta est.

單 語

Judex 法官, dominus 主人。君, vocaverunt 呼んだり, miles 兵卒, currus 車, occupabant 占領しき, captivus 捕虜, genu 膝, vulnerabimus 傷けらる, divitis 富める, porticus 柱堂, doctrina 學問。敎へ, radix 根, acerbus 苦かき, fructus 實, dulcis 甘き, piscis 魚, lacus 湖, captantur 捕らへらる, frons 額, taurus 牡牛, cornu 角, armata 武裝されて

練習問題

V.

1. Pirátae náves hóstium occupábant.
2. Diem mórtis non amāmus.
3. Hieme dies frigidi et breves, noctes longae sunt.
4. Fides est fundamentum rei publicae.
5. Vēterēs Germāni propter miram fidem a Tacito celebrantur.

單語

hostis 敵, dies 日, mors 死, non amamus 我等は愛せぬ, hieme 冬は, frigidus 寒き, brevis 短かき, nox 夜, fides 忠實, fundamentum 根本, res publica 國家, vetus 古き, propter 何々の故に。(on account of, wegen) 爲めに, Tacitus 人名

33

§ 33. 不規則名詞

Substantiva anōmala

不規則名詞に二種あり或る格若しくは數を缺如するものを總稱して

A. substantiva defectiva (缺如名詞) と云ひ之れに亦次の三種あり

1. defectiva numero (缺數名詞) とは單複兩數の中何れかを欠くものにして之れに次の別あり

a. singularia tantum (單數名詞) 即ち單數のみを有する名詞

例: aes alienum 借金, vestis 衣服, supellex 家具

b. pluralia tantum (複數名詞)即複數のみを有する名詞

例: angustiae 狹道, arma 武器, divitiae 富貴, Alpēs (アルプス山), Athenae (アテーン市) 等

2. defectiva casibus (缺格名詞) とは或る若干の格に於てのみ用ゐられ凡ての格を有せざる名詞を云ふ

a. 唯だ一つの格のみを有するもの丶

例: venum dare 賣る, pessum dare 破毀する, infitias ire 否なむ, iussu 命に依り

b. 二三の格に用ゐらる丶もの丶

例: vis 力, vim (acc.), vi (abl.), nemo, nemini (dat.), neminem (acc.)

3. defectiva declinatione 不變名詞とは變化せざる名詞を云ふ (indeclinabilia とも稱す)

例: fas 自然法, nefas 罪, mane 朝, pondo 斤

名詞にして同意味なるにも關せず種々の形を有するものあり之れを

B. abundantia (豐名詞) と云ふ

例: plebs, -is (人民) は plebes, -ei (第五變化に屬す) とも云ふ; requies(靜)は accusativus には requietem 或は requiem なり; locus の複數は loci 或は loca なり loci は書物中の或る所 (Stellen)。演說若しくは文章の一部。論證點等の意味にして loca は土地。地方。場所を意味す

第　四　章

形　容　詞

形容詞の變化

Declinatio adjectivi

34. **§ 34. us, a, um 或は er, a, um の語尾を有する形容詞の變化**

1. 形容詞にも亦名詞と等しく genus (性) と declinatio (變化)とあり
2. 形容詞を性に依りて變化することを **motio** と稱す
3. 三種の語尾を有する形容詞は男女中の性に各々異なる語尾を取る
4. **us, er** の語尾を有するものは男性にて第二變化に **a** の語尾のものは女性にて第一變化に從ふ
5. satur, satura, saturum (充分) も此の變化に屬す

例

singularis

	m.	*f.*	*n.*
N.	magn-ŭs(大なる)	magn-a	magn-ŭm
G.	magn-ī	magn-ae	magn-ī
D.	magn-o	magn-ae	magn-o
A.	magn-ŭm	magn-ăm	magn-ŭm
V.	magn-ĕ	magn-ă	magn-ŭm
Abl.	magn-ō	magn-ā	magn-ō

pluralis

	m.	*f.*	*n.*
N.	magn-i	magn-ae	magn-a
G.	magn-ōrum	magn-ārum	magn-ōrum
D.	magn-īs	magn-īs	magn-īs
A.	magn-ōs	magn-ās	magn-a
V.	magn-i	magn-ae	magn-a
Abl.	magn-īs	magn-īs	magn-īs

singularis

	m.	*f.*	*n.*
N.	pulcher (美しき)	pulchr-a	pulchr-um
G.	pulchr-ī	pulchr-ae	pulchr-ī
D.	pulchr-o	pulchr-ae	pulchr-o
A.	pulchr-um	pulchr-am	pulchr-um
V.	pulcher	pulchr-a	pulchr-um
Abl.	pulchr-ō	pulchr-ā	pulchr-ō

pluralis

	m.	*f.*	*n.*
N.	pulchr-i	pulchr-ae	pulchr-a
G.	pulchr-ōrum	pulchr-ārum	pulchr-ōrum
D.	pulchr-īs	pulchr-īs	pulchr-īs
A.	pulchr-ōs	pulchr-ās	pulchr-a
V.	pulchr-i	pulchr-ae	pulchr-a
Abl.	pulchr-īs	pulchr-īs	pulchr-īs

§ 35. 形容詞と名詞との關係 35.

形容詞は其れに附加する名詞と性。數。格を同じくする

ものなり例へば[善き男]は vir (男) bon**us** (善), [善き處女]は puella bona, [長き戰]は bellum (戰) long**um** (長), の如し。(形容詞の位置は名詞の後に在るを常とす)

然れども形容詞は名詞と必しも其の語尾同じきものにあらず例へば scriba bon**us** [善良の書記] なる結合を見る事あり之れ scriba は形こそ女性なれ自然性の法則(§ **9**)に基き男性なるを以て形容詞も男性となるなり尚ほ次の例を見よ

例:	N.	nauta malus(惡しき航海者)	nautae mali
	G.	nautae mali	nautarum malorum
	D.	nautae malo	nautis malis
	A.	nautam malum	nautas malos
	V.	nauta male	nautae mali
	Abl.	nauta malo	nautis malis

練 習 問 題

V.

次の形容詞を變化す可し

durus 堅たく, bonus 善き, doctus 學問ある, parvus 少さき, magnus 大きな, niger 黑き, meus 吾の

次の語を合せて變化す可し

nauta niger.	色黑き船頭
magister doctus	學問ある教師
bona puella	善き處女
scriba sedulus	勉强なる書記

36. § **36.** 第三變化に從ふ形容詞

には男女中の三性に對し單數第一格に於て各々特別の語

尾を取るものと二種の語尾(一は男女兩性を兼ぬ)を取るものと三性とも同一の語尾を取るものとあり

例

		m.	f.	n.
單數	N.	acer (鋭き)	acr-is	acr-e
	G.	acr-is	acr-is	acr-is
	D.	acr-i	acr-i	acr-i
	A.	acr-em	acr-em	acr-e
	V.	acer	acr-is	acr-e
	Abl.	acr-i	acr-i	acr-i
複數	N.	acr-es	acr-es	acr-ia
	G.	acr-ium	acr-ium	acr-ium
	D.	acr-ibus	acr-ibus	acr-ibus
	A.	acr-es	acr-es	acr-ia
	V.	acr-es	acr-es	acr-ia
	Abl.	acr-ibus	acr-ibus	acr-ibus

		m. f.	n.	m. f. – n.
單數	N.	facil-is (容易すき)	facil-e	audax
	G.	facil-is	facil-is	audāc-is
	D.	facil-i	facil-i	audāc-i
	A.	facil-em	facil-e	audācem – audax
	V.	facil-is	facil-e	audax
	Abl.	facil-i	facil-i	audāc-i
複數	N.	fácil-ēs	facíl-ia	audāc-es – audāc-ia
	G.	facil-íum	facíl-ium	audāc-íum
	D.	facil-íbus	facíl-ibus	audāc-íbus
	A.	fácil-es	facíl-ia	audāc-es – audāc-ia
	V.	facil-es	facíl-ia	audac-es – audac-ia
	Ab.	facil-íbus	facíl-íbus	audāc-íbus

練　習　問　題

VI.

次の形容詞を變化す可し
(括弧中の數字は語尾の數を示す例へば alacer(3) とあるは即ち同語が三種の語尾を有し上例の acer の如く alacer, alacris, alacre となるの謂なり)

alacer (3) 活發なる
celer (3) 速かなる
campester, (3) 平らの
paluster (3) 沼多き
difficilis (2) 困難なる
brevis (2) 短しかき

gravis (2) 量重
dulcis (2) 甘き
similis (2) 似て
dissimilis (2) 似ざる
audax (1) 大膽なる
infelix (1) 不幸なる

37.

§ 37. 形容詞の不規則變化

次に掲ぐる九個の形容詞は男, 女, 中の諸性に二格に於て **ius**, 三格にて **i** を取るものとす

unus[1], **solus**[2], **totus**[3], **ullus**[4]
ŭter[5], **alter**[6], **neuter**[7], **nullus**[8]
及 **ălius**[9]

([1]一人。[2]唯…のみ。[3]全き。[4]何れか一つ. [5]兩方の内一つ。[6]兩方の內何れか一つ. [7]兩方の中何れも…ぬ。[8]一人も…ぬ。[9]他の者)

以上の二格は即ち:
unīus solīus totīus ullīus utrīus, alterīus neutrīus nullīus alīus

三格は即ち:
unī solī totī uliī utrī alterī neutrī nullī alī なり

§ 38. 形容詞の比較變化 38.

Comparatio adjectivi

I. 形容詞に於ては三つの級 (gradus) あり
1. positivus (gradus)元 級
2. comparativus „ 比較級
3. superlativus „ 最上級

II. 比較級は形容詞の第二格の語尾の代りに (男。女性) 及び **ius** (中性) の語尾を附し其の變化は第三變化の二種の語尾を取る形容詞に等し
最上級は語尾に **issimus, —a, —um** を取り第二變化の形容詞と同樣に變化す (三十二,三,四頁)

§ 39. 比較級變化の例 29.

	postivus	**comparativus** sing. *m.f.*	*n.*	plur. *m.f.*	*n.*
N.	altus (高き)	altior	altius	altiōres	altiōra
G.		altiōris		altiorum	
D.		altiōri		altiōribus	
A.		altiōrem	altius	altiōres	altiōra
V.		altior	altius	altiōres	altiōra
Abl.		altiōre		altiōribus	

注意 Abl. の e に付ては § **23** II. の c. を見よ

40- § **40.** 形容詞を比較するには接續詞 quam (als, than) [より] を用ゆ

例・ Aqua gravior est **quam** oleum
水は 重く ある よりは 油

41. ## § 41. 不規則の比較變化

Comparatio irregularis

1. **er** に終る形容詞は最上級に於て **issimus** の代に **rimus** を取るものなり例へば：

celer, celeris, -e, 速かに, celerior, -us, cele**rr**imus; pulcher, -ra, -um 美しき, pulchrior, -us, pulche**rr**imus; pauper, eris, 貧しき, pauperior, -us, paupe**rr**imus なり

2. **ilis** に終るものは最上級にて **illimus** を取る例へば

difficilis 困難なる	diffic**illimus**
facilis 容易しき	fac**illimus**
similis 似たる	sim**illimus**

dissimilis 似ざる, humilis 低くき, gracilis 美しき も以上の如く變化す

42. ## § 42. 五個の不規則形容詞

bŏnus よき	**mĕlior** よりよき	**optimus** 最よき
mălus 惡しき	**pēior** より惡しき	**pessimus** 最惡しき
parvus 小さき	**mĭnor** より小さき	**mĭnimus** 最小さき
magnus 大な	**māior** より大な	**maximus** 最大きな
multus 多く	**plūs** より多く	**plūrimus** 最多く

(複數 **plurimi, ae, a** は大多數。甚だ多くと譯す)

43. ## § 43. 語尾 us の前に母音を有する形容詞

は comparativus 及び superlativus に於て語尾を取らずして comparativus は **magis** (より多く) と superlativus は **maxime** (最も多く) と結合す例へば

idoneus 役立つ可き	măgis idoneus	maxime idoneus
vacuus 空しき	măgis vacuus	maxime vacuus

§ 44. 但し **-quus** に終るものは此の限にあらずして規則正しく變化す 44.

antīquus 古き	antīquior, -us	antīquissimus
aequus 同じき	aequior, -us	aequissimus

§ 45. 元級なき形容詞 45.

prīōr, prius 前の	prīmus 第一
cĭtĕrior, citerius 此の測	
ultĕrior, ulterius 向側	ultĭmus
intĕrior, interius 内部の	intĭmus
prĕprior, 近き	proxĭmus
superior 高き	supremus summus

§ 46. 二重の最上級を有するものは: 46.

extērus 外部の	extērior	extrēmus (extimus)
infĕrus 下の	infĕrior	infĭmus (infīmus)
postĕrus 後の	postĕrior	postrēmus (postumus)
snpĕrus 上の	sŭpĕrior	suprēmus (summus)

§ 47. 比較級の意味を强めんが爲め **multo** (餘程。遙に) を用ゐる事あり例へば日本語にて [何々は何々より餘程大きくあり]と云ふが如し **multo** melior は餘程よくあるの意なり (獨の **viel** besser, 英の **much** better を參考せよ)。 47.

最上級の意味を强むるには **quam**, **vel**, **longe** を使用す quam (だけ)。quam maximum とは出來得る丈け大き

く(獨の so groß als möglich 英の as large as) longe maximum とは優に大きく(獨の bei weitem das größte, 英の by far the largest) なり

練　習　問　題

VII. A.

1. Totīus insulae dominus hostem superāvit.
2. Opus neutrīus magister laudābit.
3. Alter alterum amavit.
4. Urbem unam piratae aedificābant.
5. Aliud opus vituperabis.
6. Noctes hieme longiōres sunt quam aestate.
7. Res facillima est vitia aliorum vituperare.
8. Melior est certa pax quam dubia victoria.
9. Optimi duces signa exercitūs laudant.
10. Tenerrimae ancillae caput non vulnerabimus.
11. Barbari maximas hostis naves fūgant.
12. Athēnae fuērunt sēdēs celeberrima artium et litterārum.

VII. B.

1. 最も學問ある教師が小さき小兒等を愛する
2. 兵卒等は最も善き司令官に從ふ
3. 我等は敵の最も小なる島を占領したり
4. 善良なる法官は捕虜をほめたり

5. ギリシャ人はペルシャ人よりも勇敢なりき
6. パンは人間に高價の家具よりも必要なり

單　　　語

superavit 現在過去單三人稱にして[彼れは征服した]
laudabit 未來＝[褒めん], opus 仕事或は著述
aedificabant 過去複三人稱 [建築しき]
hieme は hiemis の abl. ＝冬に於て, aestas 夏
res facilis 容易さしき事, vitia 欠點, vituperare 非難する
certus 確かなる, 'pax 平和, dubius 疑はしき, signum 軍旗
tener 優やさしき, caput 頭, fugant (現.複.三) 打ち退ける
Athenae アテーン (地名), sedes 塲所。所, celeber 稱讃されたる
ars 藝術, litterae 文學

學問ある＝doctus, 愛する (複三人稱) laudant, 小さき parvus, 司令官 dux, 従ふ (複三人稱) obtemperant, 占領したり (我々は) occupabamus, 法官 judex, ギリシャ人 Graecus, ペルシャ人 Perses, 必要 necessarius, パン panis, 高價の pretiosus, 家具 supellex (§ 25. II 例外の二)

VII. C.

助動詞 "sum" の變化を學ぶ可し (§ 77)

第五章

48.
§ 48. 數詞 Numeralia

cardinalia 原數とは[幾何] quōt? に答ふる數なり即ち:

ordinalia 順序數は [第幾番目] quŏtus? に答ふ數を云ふ:

I	ūnus, -a, -um 一	1	prīmus, -a, -um 第一
II	duŏ, -ae, -ŏ 二	2	secundus, -a, um 或 alter 第二
III	trēs, trĭa 三	3	tertius, -a, -um 第三
IV(IIII)	quattuor	4	quārtus, -a, -um
V	quīnque	5	quīntus, -a, -um
VI	sex	6	sextus, -a, -um
VII	septem	7	septĭmus, -a, -um
VIII	octō	8	octāvus, -a, -um
IX(VIIII)	nŏvem	9	nōnus, -a, -um
X	dĕcem	10	decĭmus, -a, -um
XI	ūndĕcim	11	ūndecĭmus, -a, -um
XII	duodĕcim	12	duodecimus, -a, -um
XIII	tredĕcim	13	tertius decimus, tertia decima, -um

XIV	quattuordĕcim	14	quārtus decimus, -a, -um
XV	quīndĕcim	15	quīntus decimus, -a, -um
XVI	sēdĕcim	16	sextus decimus, -a, -um
XVII	septendĕcim	17	septimus decimus, -a, -um
XVIII	duodēvīgintī	18	duodēvicēsimus, -a, -um
XIX	undēvīgintī	19	undēvicēsimus, -a, -um
XX	vīgintī	20	vīcēsĭmus, -a, -um
XXI	ūnus et vīgintī 或 vīgintī unus, -a, -um	21	unus et vicesimus 或 vicesimus primus, -a, -um
XXII	duo et vīgintī 或 viginti duo	22	alter et vicesimus, 或 vicesimus alter (secundus), -a, -um
	etc.		etc.
XXVIII	duodētrīgintā	28	duodētrīcēsimus, -a, -um
XXIX	undētrīgintā	29	undētrīcēsimus, -a, -um
XXX	trīgintā	30	trīcēsĭmus (trīgēsimus) } -a, -um
XL	quadrāginta	40	quadrāgēsĭmus } -a, -um
L	quinquāginta	50	quīnquāgesimus } -a, -um
LX	sexāginta	60	sexāgēsimus } -a, -um
LXX	septuāginta	70	septuāgēsimus } -a, -um
LXXX	octōginta	80	octōgēsimus } -a, -um
XC	nonāginta	90	nonāgēsimus } -a, -um
C	centum	100	centēsimus } -a, -um
CI	centum et unus	101	unus et centesimus / centesimus primus } -a, -um
CC	dŭcenti, -ae, -a	200	ducentēsimus } -a, -um

CCC	trēcentī, -ae, -a	300	trecentēsimus	-a, -um
CCCC	quadringenti, ae, -a	400	quadringentēsimus	
IↃ(D)	quingenti, -ae, -a	500	quīngentēsimus	
DC	sescenti, ae, -a	600	sescentēsimus	
DCC	septingenti, -ae, -a	700	septingentēsimus	
DCCC	octingenti, -ae, -a	800	octingentēsimus	
DCCCC	nōngenti, -ae, -a	900	nōngentēsimus	
M(CIↃ)	mille	1000	millēsimus	
MM	duo mīlia	2000	bis millēsimus	
MMM	tria milia	3000	ter millēsimus	
CCIↃↃ	centum milia	100.000	centiēs millēsimus	
CCCIↃↃↃ	deciēs centēna milia	1,000.000	deciēs centiēs millēsimus	

49.

§ 49. 變化する原數

は unus, duo, tres 及 ducenti (200) より nongenti (900) までとす

N.	unus, a, um	duo, ae, duo	tres, tria
G.	unīus	duōrum, -ārum, -ōrum	trium
D.	unī	duōbus, -ābus, -ōbus	tribus
A.	unum, a, um	duōs, duās, duōs	tres, tria
Abl.	uno, a, o	duōbus, -ābus -ōbus	tribus

50. § 50. ambo (兩方) は duo と變化を同じくす

mille の單數は變化せず即 mille milites 一千の兵

mille の複數には名詞の milia を用ゆ然る時は其に附屬の名詞は二格とす例へば duo milia militum (兵の二千)

§ 51. 單位數と十位數とを結合するには單位數を前に十位數を後に置く或は此を轉倒するもよし 51.

故に廿五は : quinque et viginti (fünf und zwanzig)

或は : viginti quinque (twenty five)

百以上に於ては大數の (et を省き) 先だつを常とす

550=quingenti quinquaginta

時間, 年號等は凡て順序數にて表示するものなり

例 : quota hora est (何時ですか)?

sexta (hora) est (六時です)

anno millesimo nongentēsimo secundo (= 1902 年に於て)

§ 52. 52.

distributiva 個別的數詞とは [幾何づゝ] quoteni? に答ふ即ち :	adverbia 副詞的數詞は [幾度] quŏtiēs? に答ふ :
1 singūlī, -ae -a (one by one, one each)	sĕmel 一度
2 bīnī, -ae, -a (two each)	bĭs
3 ternī, -ae, -a (three each)	tĕr
4 quaterni, -ae, a	quăter
5 quīni, -ae, -a	quinquiēs
6 sēni, -ae, -a	sexiēs
7 septēni, -ae, -a	septiēs
8 octōni, -ae -a	octiēs
9 novēni, -ae, -a	noviēs
10 dēnī, -ae, -a	deciēs
11 ūndēnī, -ae, -a	undeciēs
12 duōdēnī, -ae, -a	duodeciēs
13 terni deni, ternae denae, -a	terdeciēs

14	quaterni deni, -ae, -a	quaterdeciēs
15	quīnī dēni	quīnquiēs deciēs
16	sēni dēni	sexiēs deciēs
17	septēni dēni	septiēs deciēs
18	duodēvīcēni, -ae, -a	duodeviciēs
19	undēvīcēni, -ae, -a	undeviciēs
20	vīcēnī, -ae, -a	viciēs
21	viceni singuli, -ae, -a	semel et viciēs(vicies semel)
22	viceni bini, -ae, -a	bis et viciēs (vicies bis)
28	duodētrīcēni	duodētrīciēs
29	undētrīcēni	undētriciēs
30	tricēni, -ae, -a	triciēs
40	quadrāgēni, -ae, -a	quadrāgiēs
50	quīnquāgēni, -ae, -a	quinquāgiēs
60	sexāgēni, -ae, -a	sexagiēs
70	septuāgēni, -ae -a	septuagiēs
80	octōgēni, -ae, -a	octōgiēs
90	nōnāgēni, -ae -a	nōnāgiēs
100	centēni, -ae, -a	centiēs
200	ducēni, -ae, -a	ducēntiēs
300	trecēni, -ae, -a	trecentiēs
400	quadringēni, -ae, -a	quadringentiēs
500	quingēni, -ae -a	quigentiēs
600	sescēni, -ae -a	sescentiēs
700	septingēni -ae -a	septingentiēs
800	octingēni -ae, -a	octingentiēs
900	nongēni, -ae, a	nongentiēs
1000	singula milē	miliēs
2000	bina milia	bis miliēs

§ **53.** 個別的數詞は[各々幾何づゝ]てふ時に用ゆ(英の one by one 獨の je ein, eine, ein) **53.**

例 Scipio et Hannibal cum singulis interpretribus congressi sunt. スチピヲ及ハンニバルは各々一人づゝ譯官を連れ集會せり

§ **54.** 或る數を他の數に乘ずる時は個別數と副詞數とを結合するものとす **45.**

例: quot sunt bis bina?
bis (副詞數) bina (個別數) sunt quatuor
二(度)に 二(づゝ)(を乘すれば)は ある 四で
bis (二度に) dena (十づゝは) sunt viginti (廿)

§ **55.** 又た pluralia tantum (§ **32.** A. 1. *b.*) にして單數の意味を有するものと數とを結合せしむるには此の個別數を使用するものとす。但し其の際には singuli の代りに **uni,** terni の代りに **trini** てふ形を用ゆ。例へば手紙 litterae は此の plur. tantum なるが故に二本の手紙と云ふ意を表すには個別數の binae を用ゐ binae litterae とす可きなり若し duae litterae と云へばこは二個の文字の意なり如何となれば此の場合には litterae は文字の意なればなり。一本の手紙 (litterae) と云はんと欲せば unae litterae と云はざる可からず **55.**

§ **56.** multiplicativa (乘數) とは幾倍 (wie viel Fach, how many fold) の問に答ふる數にして其主に用ゐらるゝものは **56.**

simplex (單一), duplex (二倍), triplex (三倍), quadruplex (四倍), quincuplex (五倍), septemplex (七倍), decemplex (十倍), centuplex (百倍) にして此の他は用ゐられず

57. § 57. 前述の副詞幾度 (wie oft, how often) と幾度目 (zum wie vielten Male) とは區別せざる可からず

始めて (zum ersten Male, for the first time) は primum にて第三度目は tertium なり以下之れに準ず但し二度目は itĕrum と云ふ

primum は始めての意にして

primo は先づ。始めは。第一にの意なり

第　六　章

代名詞 Pronomina

58. § 58. 人稱代名詞 pronomina personalia

單　數 singularis.

	第一人稱	第二人稱	第三人稱 再歸代名詞
N.	ĕgŏ 私が	tū 汝が	
G.	meī	tuī	suī
D.	mĭhī	tĭbi	sĭbi
A.	mē	tē	sē
Abl.	mē	tē	sē

複　數 singularis.

N.	nōs 我々が	vōs 汝等が	
G.	nostrī 或は nostrum	vestrī 或は vestrum	sui
D.	nōbĭs	vōbĭs	sĭbi
A.	nōs	vōs	sē
Abl.	nōbĭs	vōbĭs	sē

注意（一） 複數二格の nostrum, vestrum は nostri, vestri と意味を異にす前者は［內で］［中にて］等の義にして所謂 genetivus partitivus と名づくるものなり例へば multi nostrum とは［我等の內の多くは］と譯し。est fortissimus vestrum は［彼は汝等の內にて最も勇敢なる者］と譯す

nostri, vestri は主に形容詞と結合するものにして恰も獨逸にて二格を支配する形容詞の如し（例：erat sapientiae studiosus = er war der Weisheit [sapientiae] begierig 彼れは智識を切望しき；memor vestri = euer eingedenk 汝等を思ふて）

注意（二） 人稱代名詞を强むる爲め **met** なる語尾を附す（但し **tu** と複數二格とには附せず）即ち ego**met**, mihi**met**, tibi**met**, me**met**, te**met** 等なり。tu を强むるには **tute** を用ゆ

注意（三） 人稱代名詞の第三人稱には

定代名詞 pron. determinativa (§ **61**) の is ea id の casus obliqui の內何れかを意義に應じて使用するものとす

注意（四） 再歸代名詞 reflexiva とは補足語となり主語と同一物を示す代名詞を云ふ例へば：獨の sich waschen, 英の to wash oneself

59. **§ 59. 物主代名詞 pronomina possessiva**

は第一第二變化に從ふ形容詞と變化同じ

m.	*f.*	*n.*		
meus	mea	meum	私の	(mein, meine, mein)
tuus	tua	tuum	汝の	(dein, deine, dein)
suus	sua	suum	彼の。彼女の。それの	(ſein, ſeine, ſein)
noster	nostra	nostrum	我々の	(unſer, unſere, unſer)
vester	vestra	vestrum	汝等の	(euer, euere, euer)

60. **§ 60. 指示代名詞 pronomina demonstrativa**

singularis

	m.	*f.*	*n.*	
N.	hīc	haec	hōc	此れが
G.		hūiŭs		此れの
D.		huic		此れに
A.	hunc	hanc	hōc	此れを
Abl.	hōc	hāc	hōc	此れに依つて

pluralis

	m.	*f.*	*n.*	
N.	hī	hae	haec	此等が
G.	hōrum	hārum	hōrum	
D.		hīs		
A.	hōs	hās	haec	
Abl.		hīs.		

singularis.

	m.	f.	n.	
N.	illĕ	illă	illud	あのものが
G.		illīus		
D.		illī		
A.	illum	illam	illŭd	
Abl.	illō	illā	illō	

pluralis

N.	illī	illae	illă	あのもの等が
G.	illōrum	illărum	illōrum	
D.		illīs		
A.	illōs	illās	illā	
Abl.		illīs.		

注意 iste, ista, istud (此處に在る之は。其處に在る其れは) も ille, illa, illud と 同一の變化をなすものとす

§ 61. 定代名詞 pronomina determinativa 61.

	singularis.				pluralis.		
N.	ĭs	ĕă	ĭd	彼が。彼の女が。其が	ei (ĭī)	ĕae	ĕă
G.		ēius			ĕōrum	ĕārum	ĕōrum
D.		ĕī				eīs (ĭīs)	
A.	ĕum	ĕam	ĭd		ĕōs	ĕās	ĕă
Abl.	ĕō	ĕā	ĕō			ēīs (ĭīs)	

	singularis			
	m.	*f.*	*n.*	
N.	īdem	ĕādem	ĭdem	其の同じ物
G.		ēiusdem		
D.		ĕīdem		
A.	ĕundem	ĕandem	ĭdem	
Abl.	eōdem	eādem	eōdem.	

	pluralis		
N.	eīdem	ĕaedem	ĕădem
G.	ĕōrundem	ĕārundem	ĕōrundem
D.		eīsdem	
A.	ĕōsdem	ĕāsdem	ĕădem
Abl.		eīsdem	

	singularis			
N.	ipse	ipsă	ipsŭm	彼自から
G.		ipsīus		
D.		ipsī		
A.	ipsŭm	ipsăm	ipsŭm	
Abl.	ipsō	ipsā	ipsō	

	pluralis		
N.	ipsī	ipsae	ipsă
G.	ipsōrum	ipsārum	ipsōrum
D.		ipsīs	
A.	ipsōs	ipsās	ipsă
Abl.		ipsīs	

§ 62. 關係代名詞 pronomina relativa 62.

singularis

	m.	*f.*	*n.*	
N.	quī	quae	quŏd	其は…處ノ {welcher, welche, welches / der, die, das}
G.		cūius		
D.		cui		
A.	quem	quam	quod	
Ab.	quō	quā	quō.	

pluralis.

N.	quī	quae	quae
G.	quōrum	quārum	quōrum
D.		quĭbus	
A.	quōs	quās	quae
Ab.		quĭbus.	

§ 63 疑問代名詞 pronomina interrogativa 63.

(一) 名詞的に用ゐらるるものは

N.	quĭs, quĭd	誰が。何が
G.	cūius	誰の。何の
D.	cui	誰に。何に
A.	quem, quid	誰を。何を
Ab.	quō	誰から。何から

(二) 形容詞的に用ゐらるゝものは

qui, quae, quod 何の.

變化は關係代名詞の quī, quae, quod に同じ

64. § 64. 以上の外 uter, utra, utrum（兩方の內何れ?）も疑問代名詞に屬し ipse の如く變化す

65. § 65. 不定代名詞 **pronòmina indefinita**

は疑問代名詞 quis, quid（名詞的の）及び qui, quae, quod（形容詞的の）と組立てられるたるものにして其の變化は疑問代名詞に同じ。quis quid 及 qui, quae, quod は常に si, nisi, ne, num なる語の後に來るものとす

名詞的	形容詞的
1. aliquis, aliquid 誰か。或人。某。何か或物	1. aliqui, aliqua, aliquod 何れか
2. quisquam, quicquam 或る人。或る物の意にして多く否定文章に用ゆ	2. quī, quae, quod
3. quispiam, quidpiam 誰か。一人。或る人。	3. quispiam, quaepiam, quodpiam
4. quisque, quidque 各人	4. quisque, quaeque, quodque
5. quivis, quaevis, quidvis 或は quilibet, quaelibet, quidlibet (quodlibet) 各隨意の人	5. quivis, quaevis, quodvis quilibet, quaelibet, quodlibet
6. quidam, quaedam, quiddam 某	6. quidam, quaedam, quoddam

7. quicumquae, quaecumque, quodcumque 誰なりとも（は單數に於ては形容詞的に複數に於ては名詞的に用ひらる）

§ **66.** 代名詞的形容詞 **pronomina adjektiva** **66.**

illus, unus, solus, totus
alter, uter, neuter, nullus 及 alius

は單數二格に於て -īus 三格に於て -ī を取るものなり
(§ **37.** を見よ)
其の他も凡て形容詞と同變化なり

§ **67.** 聯結關係代名詞 **pronomina correlativa** **67.**

には三種あり 即ち疑問的.指示的.關係的之れなり 次の表に依つて知る可し

疑問的	指示的	關係的
qualis, 如何なる性質の	talis, 斯の性質の	qualis, 如何なる性質で…があろうとも
qantus, 如何に大なる	tantus, 斯く大きく	quantus, 如何に大きく…があろうとも
quot, 如何に多く	tŏt, 斯く多く	quŏt, 如何に多く…があろうとも

此の外尙ほ不定の意を有する

aliquantus 可なり大きな
aliquot 若干の

を記憶す可し

練　習　問　題

VIII. A.

1. Ego te amo.
2. Tu me non amabis.
3. Vos, magistri, puellas vocatis.
4. Multi judices se laudant.
5. Bonus puer se non laudaverit.
6. Ego militem vulnero, tu ducem vulnerabis.

VIII. B.

1. 汝敎師は,善き小兒等を褒む (現在)
2. 兵士等は敵の市を占領したり (perfectum)
3. 彼等は大なる島を征服したり (perfectum)
4. 船頭は海を愛す
5. 父は汝に美しき書物を送らん (futurum)

以上の問題を作るに當り次の動詞の變化を學べよ

1. āmo, amāvi, amātum, amāre 愛する
(第一變化 § 79. を見よ)

5. voco, vocāvi, vocātum, vocāre 呼ぶ (同上)
laudo 褒む, vulnero 傷くるも第一變化に屬す

練　習　問　題

IX.

次の語を連ねて變化せよ

此の (is) 男兒
彼アの (ille) 島
此 (hic) 旗＝signum
此の同じ (idem) 大將＝dux
,, ,, 市民＝civis
此の日 (dies)
此の事 (res)
彼の學問ある男＝vir
此の同じ處女＝puella

練　習　問　題

X.

1. Sapiens omnia sua secum portat.
2. Nobis vestra mater carissima est.
3. Libri clarissimōrum virōrum a te laudantur.
4. Est optimus vestrum.
5. Me, o mi amice, delectant carmina tua.

單　語

Sapiens 賢人, porto (第一變化) 荷ふ, carus 好ましく, clarus 有名なる, delecto (第一變化) 樂ます, carmen 歌

第　七　章

動　詞 Verbum

§ 68. 動詞の定義 68.

動詞は人間及び事物の活動と狀態とを表示する詞なり或る人間。事物が他の人間.事物に及ぼす活動を顯はす動詞を transitīvum と云ひ他の人間。事物に活動を及ぼさずして唯其人間.事物に留まり若しくは或る狀態を表はす動詞を intransitīvum 或は neutrum (名詞の neutrum と混同す可からず) と稱す

§ 69. 動詞形 69.

を悉く變化することを conjugatio と稱す。動詞形は次の如し:

I. **genera**, 2. **tempora**, 3. **modi**. 5. **numeri**,
5. **personae**.

I. **genera verbi** (動詞活動式)には次の三式あり:

1. genus actīvum 及動式
   例: pater filium amat (父は子を愛す)
2. genus passīvum 受動式
   例: filius amatur (子は愛せらる)
3. genus depōnens 混合動式とは passivum の形にして activum の意味を有するものを云ふ
   例: hortor (余は諫む) (§ 88.)

注意 activa にして perfectum の時にのみ passivum の形を取るものを semideponens 半混合動式と名づく
例: gaudeo (喜ぶ), gavīsum (余は喜んだ)

II. **tempora** 時稱は:

1. praesens 現在, 2. imperfectum 過去, 3. perfectum 完了過去, 4. plusquamperfectum 大過去, 5. futurum primum 第一未來, 6. futurum secundum 或は exactum 第二未來なり

III. **modi verbi** 動詞の說話法には次の三種あり:

1. modus indicatīvus. 直接法
2. „ conjunctīvus. 可能法
3. „ imperatīvus. 命令法

IV. 及 V. **numeri** と **personae verbi** 動詞の數及び人稱

1. 數に singularis と pluralis とありて而して
2. 人稱には單複とも各三つの人稱あり

§ 70. III.の三法を名づけて verbum finitum 定動詞と稱す. 70.

verbum finitum とは modus, tempus, numerus persōna 及び genus を表示する動詞を云ふ

§ 71. 此に反して以上五個のもの (即ち mod., temp., num., pers., gen.) を表示せざる動詞の形を **verbum infinitum 不定動詞** と云ひ之れに復た次の別あり 71.

1. infinitīvus 不定法
2. gerundium (§ **89** を見よ) 不定法依從格 とは現在不定法の casus obliqui (§ **13** を見よ) を云ふ
   例: amare は (愛すること) にして之れを名詞的に變化せば amare, amandi, amando, amandum 云々となる das Lieben, des Liebens, dem Lieben, das Lieben 云々 (68頁)
3. supīnum 目的分詞とは [何々する爲めに] の意を顯はし (獨逸の um zu … と zu … に相當す)
4. participium 分詞
5. gerundīvum 受働的形容詞 (§ **89** を見よ)

§ 72. 動詞の變化 conjugatio 72.

には四種ありて現在不定法の語尾に依り區別さる即ち

第一變化	第二變化	第三變化	第四變化
ārĕ	ēre	ĕrĕ	īre
amāre	monēre	lĕgĕre	audīre

§ 73. 動詞の各形を造るに當りては不定法の外尙ほ次の形を知るを要す 73.

a. 1. pers. singl. praesentis indicativi activi

及動式 直接法 現在 單數一人稱

b. 1. pers. singl. perfecti indicativi activi

及動式 直接法 完了過去 單數一人稱

c. supīnum 1. 第一目的分詞

現在一人稱	完了過去一人稱	スピーヌム	不定法
amō	amāvi	amātum	amāre
moneo	monui	monĭtum	monēre

此の三形及不定法を合せて averbo (動詞の變化本體) と名づく (獨英の averbo を參考せよ)

74. § 74. 幹の構成に就て

動詞の幹を得んには第一第二第四變化に在つては現在不定法の re を取り去り. 第三變化に於ては ĕre を除くものとす然れば其の殘りたるもの即ち幹なり

例:		不定法	動詞幹
1.	conj.	ama*re*	ama
2.	„	mone*re*	mone
4.	„	audi*re*	audi
3.	„	leg*ere*	leg

75. § 75. 蓋し現在幹は動詞幹に等しきか或は擴張せらるゝかなり

1. 現在幹の動詞幹と等しき塲合は母音變化の大部分の動詞に於て然り

例: monēre	現在幹 monē-	動詞幹 monē
audīre	„ audi-	„ audī-

2. 現在幹の擴張せらるゝは

a. 母音 a, e, i, を幹尾の子音に附加するによると

例・ iuvare の現在幹は iuva- 動詞幹 iuv-
vidēre 〃 vidē- 〃 vid
venire 〃 veni- 〃 ven-

b. 子音 (殊に n, 而して p 音の前には m) を幹尾の前或は後に挿入するによると

例： rumpere 現在幹は rump- 動音幹 rup-
fundere 〃 fund- 〃 fud-

c. 重複によりて來るものとあり

例：gignere gig(e)n gen-

d. verba inchoativa に在つては sc (母音幹に對し) 及び ēsc isc (子音幹に對し) を挿入す

例： stupesco stupescere

§ 76. 完了過去幹は 76.

a. 働詞幹より造らるゝものにて -vi, -ui, -si の附加より來るものと

例：amare ama**vi**; monere mon**ui**; carpere carp**si**

b. i の附加より來るものとあり而して之には又た

α. 頭音の重複を有するものと

例：curro, **cu**curi; cado, **ce**cidi

β. 幹母音の長音を有するものと

例：ago, **ē**gi; vinco, vīci

γ. 變化なきものとあり

例：defendo, defendi

77. § **77.** 分詞幹は **-tus** (接續母音なきものと之を有するもの) と稀に **-sus** との附加により母音幹より造らるゝものなり

例: amare, ama**tus**; delere, delē**tus**
defende re, defen**sus.**

音則: p 音 + s = ps: scrib-o scripsi
k „ + s = x: reg-o rexi (§ **21.** B. 注意)
t „ がsの前にある時は除去され s となる (§ **21.** B. 注意)
m „ と s との間には p を挿入す

VERBUM FINITUM.

§ 78. 助動詞 auxiliarium "sum." 78.

I am, ich bin

(sum, fui, esse)

直說法 indicativus		可能法 conjunctivus
	現在 praesens	
	(I am)	(I may be)
	(ich bin)	(ich sei)
sg.	sŭm	sim
	ĕs	sīs
	est	sĭt
pl.	sŭmŭs	sīmŭs
	estĭs	sītĭs
	sunt.	sint
	過去 imperfectum	
	(I was)	(I might be)
	(ich war)	(ich wäre)
sg.	ĕr-**am**	essem (或 fŏrem)
	ĕr-**ās**	essēs (或 fŏrēs)
	ĕr-**ăt**	essĕt (或 fŏrĕt)
pl.	ēr-**āmŭs**	essēmŭs (或 fŏrēmŭs)
	ĕr-**ātĭs**	essētis (或 fŏretis)
	ĕr-**ant**	essent (或 fŏrent)

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
	第一未來 futurum 1.	
	(I shall be) (ich werde sein)	
sg.	ĕr-ō	——
	ĕr-ĭs	——
	ĕr-ĭt	——
pl.	ĕr-ĭmŭs	——
	ĕr-ĭtĭs	——
	ĕr-unt	——
	完了過去 perfectum	
	(I have been) (ich bin gewesen)	(I may have been) (ich sei gewesen)
sg.	fŭ-ī	fŭĕrim
	fŭ-istī	fŭĕrīs
	fŭ-ĭt	fŭĕrit
pl.	fŭ-ĭmŭs	fŭĕrĭmŭs
	fŭ-istis	fŭĕrĭtĭs
	fŭ-ērunt	fŭĕrint
	大過去 plusquamperfectum	
	(I had been) (ich war gewesen)	(I should have been) (ich wäre gewesen)
sg.	fŭ-ĕram	fŭissem
	fŭ-ĕrās	fŭissēs
	fŭ-ĕrăt	fŭissĕt

直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
pl. fŭ-ĕrāmŭs	fŭissēmŭs
fŭ-ĕrātĭs	fŭissētĭs
fŭ-ĕrant	fŭissent

未來過去 futurum exactum

(I shall have been)

(ich werde gewesen sein)

sg. fŭ-ĕrō	——
fŭ-ĕris	——
fŭ-ĕrĭt	——
pl. fŭ-ĕrĭmus	——
fŭ-ĕrĭtĭs	——
fŭ-ĕrint	——

命令法 imperativus

現在 praesens

sg. 2. ĕs sei, be thou

pl. 2. estĕ seid, be ye

未來 futurum.

sg. 2. estō du sollst sein, be thou

3. estō er soll sein, let him be

pl. 2. estōtĕ ihr sollt sein, be ye

3. suntō sie sollen sein, let them be

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

essĕ, be, ſein.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

fŭissē, to have been, geweſen ſein.

infinitivus futuri.

(fŏrĕ, 或は) fŭtūrŭs essĕ, to be about to be, ſein werden.

gerundium.

---

supinum.

---

participium praesentis et perfecti.

---

participium futuri.

fŭtūrŭs, a, um., about to be, ſein werdend.

VERBUM FINITUM.

§ 79. 第一變化—及動式 79.

I. Conjugatio—actīvum

(am-**o**, **amav-i**, amat-**um**, am-**are**)

	直說法 indicativus.	可能法 conjunctivus.
	現在 praesens	
	(I love)	(I may love)
	(ich liebe)	(ich liebe)
sg.	am-**ō**	**ămem**
	ăm-**ās**	ămēs
	ăm-ăt	**ămĕt**
pl.	ăm-**āmŭs**	ămēmŭs
	ăm-**ātĭs**	ămētĭs
	ăm-**ant**	ăment
	過去 imperfectum	
	(I was loving)	(I might love)
	(ich liebte)	(ich liebte)
sg.	ăm-**ābam**	**ămārem.**
	ăm-**ābās**	**ămārēs**
	ăm-ābăt	**ămārĕt**
pl.	ăm-**ābāmŭs**	ămārēmŭs
	ăm-**ābātĭs**	**ămārētĭs**
	ăm-**ābant**	ămārent

直說法 indicatives.		可能法 conjunctivus.

第一未來 futurum 1.

	(I shall love) (ich werde lieben)	
sg.	ăm-ābō	——
	ăm-ābĭs	——
	ăm-ābĭt	——
pl.	ăm-ābĭmŭs	——
	ăm-bĭtĭs	——
	ăm-ābunt	——

完了過去 perfectum

	(I have loved) (ich habe geliebt)	(I may have loved) (ich habe geliebt)
sg.	ămāv-ī	ămāvĕrim
	ămāv-istī	ămāvĕrīs
	ămāv-ĭt	ămāvĕrĭt
pl.	ămāv-ĭmŭs	ămāvĕrĭmŭs
	ămāv-istĭs	ămāvĕrĭtĭs
	ămāv-ērunt	ămāvĕrint

大過去 plusquamperfectum

	(I had loved) (ich hatte geliebt)	(I should have loved) (ich hätte geliebt)
sg.	ămāv-ĕram	ămāvĭssem
	ămāv-ĕrās	ămāvĭssēs
	ámāv-ĕrăt	ămāvĭssĕt

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
pl.	ămāv-**ĕrāmus**	ămāvĭssēmŭs
	ămāv-**ĕrātĭs**	ămāvĭssētĭs
	ămāv-**ĕrant**	ămāvĭssent

第二未來 futurum exactum

(I shall have loved)

(ich werde geliebt haben)

sg.	ămāv-**ĕrō**	——
	ămāv-**ĕris**	——
	ămāv-**ĕrĭt**	——
pl.	ămāv-**ĕrĭmŭs**	——
	ămāv-**ĕrĭtĭs**	——
	ămāv-**ĕrint**	——

命令法 Imperativus

現在 praesens

sg. 2. ăm-ā liebe, love thou

pl. 2. ăm-ātĕ liebet, love ye

未來 futurum.

sg. 2. ăm-**ātō** du sollst lieben, love thou

3. ăm-**ātō** er soll lieben, let him love

pl. 2. ăm-**ātōtĕ** ihr sollt lieben, love ye

3. ăm-**antō** sie sollen lieben, let them love.

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

ămārĕ, to love, lieben.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

ămāvisse, to have loved, geliebt haben.

infinitivus futuri.

ămātūrŭs essĕ, to be about to love, lieben werden.

gerundium.

nom., ac.	ămandum, loving, das Lieben.
gen.	ămandī, of loving, des Liebens.
dat., abl.	ămandō, to or by, loving dem Lieben, durch das Lieben.

supinum.

ămātum, to love, um zu lieben.

ămātū, in loving or to love, be loved, zu lieben.

participium praesentis.

amans, loving, liebend.

participium futuri

ămātūrŭs, about to love, lieben werdend.

VERBUM FINITUM.

§ 80. 第二變化—及動式 80.

II. Conjugatio—activum

(mŏn-eo, mŏn-ui, mŏn-ĭtum, mŏn-ēre)

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
	現在 praesens	
	(I advise) (ich ermahne)	(I may advise) (ich ermahne)
sg.	mŏn-ĕō	mŏnĕam
	mŏn-ēs	mŏnĕās
	mŏn-ĕt	mŏnĕāt
pl.	mŏn-ēmŭs	mŏnĕāmŭs
	mŏn-ētĭs	mŏnĕātĭs
	mŏn-ent	mŏnĕant
	過去 imperfectum	
	(I was advising) (ich ermahnte)	(I might advise) (ich ermahnte)
sg.	mŏn-ēbam	mŏnērem
	mŏn-ēbās	mŏnērēs
	mŏn-ēbăt	mŏnērĕt
pl.	mŏn-ēbāmŭs	mŏnērēmŭs
	mŏn-ēbātĭs	mŏnērētis
	mŏn-ēbant	mŏnērent

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
	第一未來 futurum 1.	
	(I shall advise)	
	(ich werde ermahnen)	
sg.	mŏn-**ēbō**	——
	mŏn-**ēbĭs**	——
	mŏn-**ēbĭt**	——
pl.	mŏn-**ēbĭmŭs**	——
	mŏn-**ēbĭtĭs**	——
	mŏn-**ēbunt**	——
	完了過去 perfectum	
	(I have advised)	(I may have advised)
	(ich habe ermahnt)	(ich habe ermahnt)
sg.	mŏnŭ-**ī**	mŏnŭĕrim
	mŏnŭ-**istī**	mŏnŭĕrīs
	mŏnŭ-**ĭt**	mŏnŭĕrĭt
pl.	mŏnŭ-**ĭmŭs**	mŏnŭĕrĭmŭs
	mŏnŭ-**istĭs**	mŏnŭĕrītis
	mŏnŭ-**ērunt**	mŏnŭĕrint
	大過去 plusquamperfectum	
	(I had advised)	(I should have advised)
	(ich hatte ermahnt)	(ich hätte ermahnt)
sg.	mŏnŭ-**ĕram**	mŏnŭissem
	mŏnŭ-**ĕrās**	mŏnŭissēs
	mŏnŭ-**ĕrăt**	mŏnŭissĕt

	直說法 indicativus.	可能法 conjunctivus.
pl.	mŏnŭ-**ĕrāmŭs**	mŏnŭissēmŭs
	mŏnŭ-**ĕrātĭs**	mŏnŭissētĭs
	mŏnŭ-**ĕrant**	mŏnŭissent

未來過去 futurum exactum

(I shall have advised)
(ich werde ermahnt haben)

sg	mŏnŭ-**ĕrō**	——
	mŏnŭ-**ĕrĭs**	——
	mŏnŭ-**ĕrĭt**	——
pl.	mŏnŭ-**ĕrĭmŭs**	——
	mŏnŭ-**ĕrĭtĭs**	——
	mŏnŭ-**ĕrint**	——

命令法 imperativus

現在 praesens

sg. 2. mŏn-**ē**, ermahne, advise thou

pl. 2. mŏn-**ēte**, ermahnet, advise ye

未來 futurum.

sg. 2. mŏn-**ētō**, du sollst ermahnen, advise thou.

3. mŏn-**ētō**, er soll ermahnen, let him advise

pl. 2. mŏn-**ētōtĕ**, ihr sollt ermahnen, advise ye

3. mŏn-**ento**, sie sollen ermahnen, advise ye

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

mŏnērĕ, advise, ermahnen.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

mŏnŭisse, to have advised, ermahnt haben

infinitivus futuri.

mŏnĭtūrŭs essĕ, to be about to advise, ermahnen werden.

gerundium.

nom., acc.	mŏnendum, advising, das Ermahnen
gen.	mŏnendī, of advising, des Ermahnens.
dat., abl.	mŏnendō, to or by advising, dem, durch das Ermahnen.

supinum.

mŏnĭtum, to advise, um zu ermahnen.

mŏnĭtu, in advising or to advise, be advised, zu ermahnen.

participium praesentis.

mŏnens, advising, ermahnend.

participium futuri.

mŏnĭtūrŭs, about to advise, ermahnen werdend.

VERBUM FINITUM.

§ 81. 第三變化一及動式 81.

III. Conjugatio—activum

(rĕg-**o**, rex-**i**, rec-**tum**, rĕg-**ĕre**)

直說法 indicativus.		可能法 conjunctivus.
	現在 praesens	
	(I rule) (ich regiere)	(I may rule) (ich regiere)
sg.	rĕg-**ō**	rĕgam
	rĕg-**ĭs**	rĕgās
	rĕg-**ĭt**	rĕgăt
pl.	rĕg-**ĭmŭs**	rĕgāmŭs
	rĕg-**ĭtĭs**	rĕgātĭs
	rĕg-**unt**	rĕgant.
	過去 imperfectum	
	(I was ruling) (ich regierte)	(I might rule) (ich regierte)
sg.	rĕg-**ēbam**	rĕgĕrem
	rĕg-**ēbas**	rĕgĕrēs
	rĕg-**ēbăt**	rĕgĕrĕt
pl.	rĕg-**ēbāmŭs**	rĕgĕrēmŭs
	rĕg-**ēbātĭs**	rĕgĕrētĭs
	rĕg-**ēbant**	rĕgĕrent.

直說法 indicativus 可能法 conjunctivus.

第一來未 futurum 1.

	(I shall rule) (ich werde regieren)	
sg.	rĕg-am	——
	rĕg-ēs	——
	rĕg-ĕt	——
pl.	rĕg-ēmŭs	——
	rĕg-ētīs	——
	rĕg-ent	——

完了過去 perfectum

	(I have ruled) (ich habe regiert)	(I may have ruled) (ich habe regiert)
sg.	rēx-ī	rēxĕrim
	rēx-istī	rēxĕrīs
	rēx-īt	rēxĕrīt
pl.	rēx-ĭmŭs	rēxĕrĭmŭs
	rēx-istĭs	rēxĕrĭtĭs
	rēx-ērunt	rēxĕrint

大過去 plusquamperfectum,

	(I had ruled) (ich hatte regiert)	(I might have ruled) (ich hätte regiert)
sg.	ērx-ĕram	rēxissem
	rēx-ĕrās	rēxissēs
	rēx-ĕrăt	rēxissĕt

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
pl.	rēx-**ĕrāmŭs**	rēxissēmŭs
	rēx-**ĕrātis**	rēx-issētĭs
	rēx-**ĕrant**	rēxissent

未來過去 futurum exactum

(I shall have ruled)

(ich werde regiert haben)

sg	rēx-**ĕro**	——
	rēx-**ĕrīs**	——
	rēx-**ĕrĭt**	——
pl.	rēx-**ĕrīmŭs**	——
	rēx-**ĕrītĭs**	——
	rēx-**ĕrint**	——

命令法 **imperativus**

現在 praesens

sg. 2. rĕg-**ĕ**, regiere, rule thou

pl. 2. rĕg-**ĭtĕ**, regieret, rule ye

未來 futurum

sg. 2. rĕg-**ĭtō**, du sollst regieren, rule thou

3. rĕg-**ĭtō**, er soll regieren, let him rule

pl. 2. rĕg-ı**tōtĕ**, ihr sollt regieren, rule ye

rĕg-**untō**, sie sollen regieren, let them rule

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

rĕgĕrĕ, to rule, regieren.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

rĕxissĕ, to have ruled, regiert haben.

infinitivus futuri.

rectūrŭs essĕ, to be about to rule, regieren werden.

gerundium.

nom., acc.	rĕgendum, ruling, das Regieren.
gen.	rĕgendī, of ruling, des Regierens.
dat., abl.	rĕgendŏ, to or by ruling, dem, durch das Regieren.

supinum.

rectum, to rule, um zu regieren.

rectŭ, in ruling or to rule, be ruled, zu regieren.

participium praesentis.

rĕgens, ruling, regierend.

participium futuri.

rectūrŭs, about to rule, regieren werdend.

VERBUM FINITUM.

§ 82. 第四變化—及動式 82.

IV. Conjugatio—activum

(Aud-**io**, aud-**īvi**, aud-**ītum**, aud-**īre**)

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
	現在 praesens	
	(I hear) (ich höre)	(I may hear) (ich höre)
sg.	aud-**ĭō**	audĭam
	aud-**īs**	audĭās
	aud-**ĭt**	audĭăt
pl.	aud-**īmŭs**	audĭāmŭs
	aud-**ītis**	audĭātĭs
	aud-**iunt**	audĭant
	過去 imperfectum	
	(I was hearing) (ich hörte)	(I might hear) (ich hörte)
sg.	aud-**iēbam**	audīrem
	aud-**ĭēbās**	audīrēs
	aud-**ĭēbăt**	audīrĕt
pl.	aud-**ĭēbāmŭs**	audīrēmŭs
	aud-**ĭēbātĭs**	audīrētĭs
	aud-**ĭēbant**	audīrent

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus

第一未來 futurum 1.

	(I shall hear) (ich werde hören)	
sg.	aud-**ĭam**	——
	aud-**ĭēs**	——
	aud-**ĭĕt**	——
pl.	aud-**ĭēmŭs**	——
	aud-**ĭetĭs**	——
	aud-**ĭent**	——

完了過去 perfectum

	(I have heard) (ich habe gehört)	(I may have heard) (ich habe gehört)
sg.	audīv-**ī**	audīvĕrim
	audīv-**istī**	audīvĕrīs
	audīv-**ĭt**	audīvĕrĭt
pl.	audīv-**ĭmŭs**	audīvĕrĭmŭs
	audīv-**istĭs**	audīvĕrĭtĭs
	audīv-**ērunt**	audīvĕrint

大過去 plusquamperfectum

	(I had heard) (ich hatte gehört)	(I should have heard) (ich hätte gehört)
sg.	audīv-**ĕram**	audīvĭssem
	audīv-**ĕrās**	audīvĭssēs
	audīv-**ĕrăt**	audīvĭssĕt

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
pl.	audīv-**ĕrāmŭs**	audīvissēmŭs
	audīv-**ĕrātĭs**	audīvissētĭs
	audīv-**ĕrant**	audīvissent

未來過去 futurum exactum

(I shall have heard)
(ich werde gehört haben)

sg.	audīv-**ĕro**	——
	audīv-**ĕrīs**	——
	audīv-**ĕrit**	——
pl.	audīv-**ĕrīmŭs**	——
	audīv-**ĕrītīs**	——
	audīv-**ĕrint**	——

命令法 imperativus

現在 praesens

sg. 2. aud-**ī**, höre, hear thou
pl. 2. aud-**ītĕ**, höret, hear ye

未來 futurum.

sg. 2. aud-**ītō**, du sollst hören, hear thou
3. aud-**ītō**, er soll hören, let him hear
pl. 2. aud-**ītōtĕ**, ihr sollt hören, hear ye
3. aud-**iuntō**, sie sollen hören, let them hear

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

audīrĕ, to hear, hören.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

audīvissĕ, to have heard, gehört haben.

infinitivus futuri.

audītūrŭs essĕ, to be about to hear, hören werden

gerundium

nom., acc.	audĭendum, hearing, das Hören
gen.	audĭendī, of hearing, des Hörens
dat., abl.	audĭendō, to or by hearing, dem, durch das Hören.

supinum.

audītum, to hear, um zu hören.

audītū, in hearing or to hear, be heard, zu hören.

participium praesentis.

audĭens, hearing, hörend.

participium futuri.

audĭtūrŭs, about to hear, hören werdend.

VERBUM FINITUM.

§ 83. 第一變化—受動式 83.

I. Conjugatio—passivum.

直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
現在 praesens	
(I am loved)	(I may be loved)
(ich werde geliebt)	(ich werde geliebt)
sg. am-**or**	ăměr
ăm-**āris**	ămē-rĭs
ăm-**ātŭr**	ămētŭr
pl. ăm-**āmŭr**	ămēmŭr
ăm-**āminī**	ămēmĭnī
ăm-**antŭr**	ămentŭr
過去 imperfectum	
(I was being loved)	(I might be loved)
(ich wurde geliebt)	(ich würde geliebt)
sg. ăm-**ābăr**	ămārĕr
ăm-**ābā-rĭs**	ămārē-rĭs
ăm-**ābātŭr**	ămārētŭr
pl. ăm-**ābāmŭr**	ămārēmŭr
ăm-**ābāmĭnī**	ămārēmĭnī
ăm-**ābantŭr**	ămārentŭr

直說法 indicativus 可能法 conjunctivus

第一未來 futurum 1.

(I shall be loved)
(ich werde geliebt werden)

	indicativus	conjunctivus
sg.	ăm-**ābŏr**	——
	ăm-**ābĕ-rĭs**	——
	ăm-**ābĭtŭr**	——
pl.	ăm-**ābĭmŭr**	——
	ăm-**ābiminī**	——
	ăm-**ābuntŭr**	——

完了過去 perfectum.

(I have been loved)
(ich bin geliebt worden) (ich sei geliebt worden)

	indicativus		conjunctivus	
sg.	ămāt-us (a, um)	**sum**	ămāt-us (a, um)	sim
		ĕs		sīs
		est		sĭt
pl.	ămāt-i (ae, a)	**sŭmŭs**	ămāt-i (ae, a)	sīmŭs
		estis		sītĭs
		sunt		sint

大過去 plusquamperfectum.

(I had been loved) (I should have been loved
(ich war geliebt worden) (ich wäre geliebt worden)

	indicativus		conjunctivus	
sg.	ămāt-us (a, um)	**ĕram**	ămāt-us (a, um)	essem
		ērās		essēs
		ĕrăt		essĕt

直說法 indicativus		可能法 conjunctivus	
pl. ămāt-i (ae, a)	**ĕrāmŭs**	ămāt-i (ae, a)	essēmŭs
	ĕrātis		essētĭs
	ĕrant		essent

未來過去 futurum exactum

(I shall have been loved)
(ich werde geliebt worden sein)

sg.	ămāt-us (a, um)	**erō**	——
		eris	——
		erit	——
pl.	ămāt-i (ae, a)	**erimŭs**	——
		eritis	——
		erunt	——

命令法 imperativus.

現在 praesens.

sg. 2. ăm-**āre**, werde geliebt, be thou loved
pl. 2. ăm-**āmini**, werdet geliebt, be ye loved

未來 futurum.

sg. 2. ăm-**ātŏr**, du sollst geliebt werden, be thou loved
3. ăm-**ātŏr**, er soll geliebt werden, let him be loved
pl. 3. ăm-**antŏr**, sie sollen geliebt werden, let them be loved

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

ămārī, to be loved, geliebt werden.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

ămātŭs essĕ, to have been loved, geliebt worden sein.

infinitivus futuri.

ămātum īrī, to be about to be loved, werden geliebt werden.

participium perfecti.

ămātŭs, having been loved, geliebt.

gerundivum.

ămandŭs, to be loved, einer, der geliebt werden soll.

VERBUM FINITUM.

§ 84. 第二變化—受動式 84.

II. Conjugatio—passivum.

	直說法 indicativs	可能法 conjunctivus
	現在 praesens	
	(I am advised) (ich werde ermahnt)	(I may be advised) (ich werde ermahnt)
sg.	mŏn-**eŏr**	mŏnĕăr
	mŏn-**ē-rĭs**	mŏnĕā-rĭs
	mŏn-**ētŭr**	mŏnĕātŭr
pl.	mŏn-**ēmŭr**	mŏnĕāmŭr
	mŏn-**ēminī**	mŏnĕāmīnī
	mŏn-**entŭr**	mŏnĕantŭr
	過去 imperfectum	
	(I was being advised) (ich wurde ermahnt)	(I might be advised) (ich würde ermahnt)
sg.	mŏn-**ēbăr**	mŏnērĕr
	mŏn-**ēbā-ris**	mŏnērē-rĭs
	mŏn-**ēbātŭr**	mŏnērētŭr
pl.	mŏn-**ēbāmŭr**	mŏnērēmŭr
	mŏn-**ēbāminī**	mŏnērēmĭnī
	mŏn-**ēbantŭr**	mŏnērentŭr

直說法 indicativus			可能法 conjunctivus

第一未來 futurum 1.

(I shall be advised)
(ich werde ermahnt werden)

	indicativus	conjunctivus
sg.	mŏn-**ēbŏr**	——
	mŏn-**ēbĕ-ris** 或 **-rĕ**	——
	mŏn-**ēbitŭr**	——
pl.	mŏn-**ēbimŭr**	——
	mŏn-**ēbiminī**	——
	mŏn-**ēbuntŭr**	——

完了過去 perfectum

	(I have been advised) (ich bin ermahnt worden)		(I may have been advised) (ich ſei ermahnt worden)	
sg.	mŏnīt-us (a, um)	**sum** **ĕs** **est**	mŏnīt-us (a, um)	sim sīs sĭt
pl.	mŏnĭt-i (ae, a)	**sŭmŭs** **estis** **sunt**	mŏnĭt-i (ae, a)	sīmŭs sītĭs sint

大過去 plusquamperfectum

	(I had been advised) (ich war ermahnt worden)		(I should have been advised) (ich wäre ermahnt worden)	
sg.	mŏnit-us (a, um)	**ĕram** **erās** **erat**	mŏnĭt-us (a, um)	essem essēs essĕt

直說法 indicativus. 可能法 onjunctivus

pl.	mŏnĭt-i (ae, a)	**erāmŭs**	mŏnĭt-i (ae, a)	essēmŭs
		erātis		essētĭs
		erant		essent

未來過去 futurum exactum

(I shall have been advised)

(ich werde ermahnt worden sein)

sg.	mŏnĭt-us (a, um)	**erō**	——
		eris	——
		erit	——
pl.	mŏnĭt-i (ae, a)	**erimŭs**	——
		eritis	——
		erunt	——

命令法 imperativus

現在 praesens

sg. 2. mŏn-**ēre**, werde ermahnt, be thou advised
pl. 2. mŏn-**ēminī**, werdet ermahnt, be ye advised

未來 futurum.

sg. 2. mŏn-**ētŏr**, du sollst ermahnt werden, be thou advised
3. mŏn-**ētŏr**, er soll ermahnt werden, let him be advised
pl. 3. mŏn-**entŏr**, sie sollen ermahnt werden, let them be advised

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

mŏnērī, to be advised, erinnert werden.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

mŏnĭtŭs essĕ, to have been advised, erinnert worden sein.

infinitivus futuri.

mŏnĭtum īrī, to be about to be advised, werden erinnert werden,

participium perfecti.

mŏnĭtŭs, having been advised, erinnert

gerundivum.

mŏnendŭs, to be advised,

einer, der erinnert werden soll.

VERBUM FINITUM.

§ 85. 第三變化—受動式 85.

III. Conjugatio—passivum

直說法 indicativus		可能法 conjunctivus
	現在 praesens	
	(I am ruled)	(I may be ruled)
	(ich werde regiert)	(ich werde regiert)
sg.	rĕg-**ŏr**	rĕgăr
	rĕg-**eris**	rĕgā-rĭs
	rĕg-**itŭr**	rĕgātŭr
pl.	rĕg-**imŭr**	rĕgāmūr
	rĕg-**iminī**	rĕgāmĭnī
	rĕg-**untŭr**	rĕgantŭr
	過去 imperfectum	
	(I was beeing ruled)	(I might be ruled)
	(ich wurde regiert)	(ich würde regiert)
sg.	rĕg-**ēbăr**	rĕgĕrĕr
	rĕg-**ebā-ris**	rĕgĕrē-rĭs
	rĕg-**ebātŭr**	rĕgĕrētŭr
pl.	rĕg-**ebāmŭr**	rĕgĕrēmŭr
	rĕg-**ebāminī**	rĕgĕrēmĭnī
	rĕg-**ebāntŭr**	rĕgĕrentŭr

直說法 indicativus		可能法 conjunctivus

第一未來 futurum 1.

(I shall be ruled)
(ich werde regiert werden)

	indicativus	conjunctivus
sg.	rĕg-**ar**	——
	rĕg-**ēris**	——
	rĕg-**ētŭr**	——
pl.	rĕg-**ēmŭr**	——
	rĕg-**ēminī**	——
	reg-**untŭr**	——

完了過去 perfectum

(I have been ruled) — (I may have been ruled)
(ich bin regiert worden) — (ich sei regiert worden)

	indicativus		conjunctivus	
sg.	rect-us (a, um)	**sum**	rect-us (a, um)	sim
		es		sīs
		est		sĭt
pl.	rect-i (a, um)	**sŭmŭs**	rect-i (ae, a)	sīmŭs
		estis		sītĭs
		sunt		sint

大過去 plusquamperfectum

(I had been ruled) — (I should have been ruled)
(ich war regiert worden) — (ich wäre regiert worden)

	indicativus		conjunctivus	
sg.	rect-us (a, um)	**eram**	rect-us (a, um)	essem
		erās		essēs
		erăt		essĕt

直說法 indicativus			可能法 conjunctivus	
pl.	rect-i	erāmŭs	rect-i	essēmŭs
	(ae, a)	erātis	(ae, a)	essētĭs
		erant		essent

第二未來 futurum exactum

(I shall have been ruled)

(ich werde regiert worden sein)

sg.	rect-us	erō	——
	(a, um)	eris	——
		erit	——
pl.	rect-i	erimŭs	——
	(ae, a)	eritis	——
		erunt	——

命令法 imperativus

現在 praesens

sg. 2. rĕg-**ere**, werde regiert, be thou ruled

pl. 2. rĕg-**imini**, werdet regiert, be ye ruled

未來 futurum.

sg. 2. rĕg-**itŏr**, du sollst regiert werden, be thou ruled

3. rĕg-**itŏr**, er soll regiert werden, let him be ruled

pl. 3. rĕg-**untŏr**, sie sollen regiert werden, let them be ruled

VERBUM INFINITUM.

infinitivus praesentis et imperfecti.

rĕgī, to be ruled, regiert worden.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

rectŭs essĕ, to have been ruled, regiert worden sein.

infinitivus futuri.

rectum īrī, to be about to be ruled, werden regiert werden.

participium perfecti.

rectŭs, having been ruled, regiert.

gerundivum.

rĕgendŭs, to be ruled,

einer, der regiert werden soll.

§ 86. 第四變化—受動式 86.

IV. Conjugatio—passivum,

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus
	現在 praesens	
	(I am heard)	(I may be heard)
	(ich werde gehört)	(ich werde gehört)
sg.	aud-**iŏr**	audĭăr
	aud-**ī-ris**	audīă-rĭs
	aud-**ītŭr**	audīă-tŭr
pl.	aud-**īmŭr**	audīămŭr
	aud-**īminī**	audĭāmĭnī
	aud-**iuntŭr**	audĭantŭr
	過去 imperfectum	
	(I was beeing heard)	(I might be heard)
	(ich wurde gehört)	(ich würde gehört)
sg.	aud-**iebăr**	audīrĕr
	aud-**iebá-ris**	audīrē-rĭs
	aud-**iebātur**	audīrētŭr
pl,	aud-**iebāmur**	audīrēmŭr
	aud-**iebāminī**	audīrēmĭnī
	aud-**iebantur**	audīrĕntŭr

	直說法 indicativus	可能法 conjunctivus

第一未來 futurum 1.

	(I shall be heard) (ich werde gehört werden)	
sg.	aud-**iar**	——
	aud-**iē-ris**	——
	aud-**iētur**	——
pl.	aud-**iēmur**	——
	aud-**iēminī**	——
	aud-**ientur**	——

完了過去 perfectum

	(I have been heard) (ich bin gehört worden)		(I may have been heard) (ich sei gehört worden)	
sg.	audīt-us (a, um)	**sum**	audīt-us (a, um)	sim
		es		sīs
		est		sĭt
pl.	audīt-i (a, um)	**sumus**	audīt-i (ae, a)	sīmŭs
		estis		sītīs
		sunt		sint

大過去 plusquamperfectum

	(I had been heard) (ich war gehört worden)		(I should have been heard) (ich wäre gehört worden)	
sg.	audīt-us (a, um)	**eram**	audīt-us (a, um)	essem
		erās		essēs
		erat		essĕt

直說法 indicativus　　可能法 conjunctivus

		直說法		可能法
pl.	audīt-i (ae, a)	**erāmus**	audīt-i (ae, a)	essēmŭs
		erātis		essētis
		erant		essent

第二未來 futurum exactum

(I shall have been heard)
(ich werde gehört worden sein)

sg.	audīt-us (a, um)	**erō**	——
		eris	——
		erit	——
pl.	audīt-i (ae, a)	**erimus**	——
		eritis	——
		erunt	——

命令法 **imperativus**

現在 praesens

sg. 2. aud-**īre**, werde gehört, be thou heard
pl. 2. aud-**īminī**, werdet gehört, be ye heard

未來 futurum.

sg. 2. aud-**ītŏr**, du sollst gehört werden, be thou heard
3. aud-**ītŏr**, er soll gehört werden, let him be heard
pl. 3. aud-**iuntŏr**, sie sollen gehört werden, let them be heard

VERBUM INFINITUM

infinitivus praesentis et imperfecti.

audīrī, to be heard, gehört werden.

infinitivus perfecti et plusquamperfecti.

audītŭs essĕ, to have been heard, gehört worden sein.

infinitivus futuri.

audītum īrī, to be about to be heard, werden gehört werden.

participium perfecti

audītŭs, having been heard, gehört

gerundivum.

audĭendŭs, to be heard,

einer, der gehört werden soll.

§ 87. 不規則動詞 Verba anōmala 87.

indicativus.

	singularis. 1.	2.	3.	pluralis. 1.	2.	3.
praesens.	Possum	pŏtĕs	pŏtest	possŭmŭs	pŏtestĭs	possunt (能ふ)
	Vŏlō	vīs	vult	vĕlŭmŭs	vultīs	vŏlunt (欲する)
	Nōlō	nonvīs	nonvult	nōlŭmŭs	nonvultĭs	nōlunt (欲せぬ)
	Mālō	māvīs	māvult	mālŭmŭs	māvultĭs	mālunt (より好んで欲する)
	Fĕrō	fers	fert	fĕrĭmŭs	fertĭs	fĕrunt (荷ふ)
	Ĕō	īs	ĭt	īmŭs	ītĭs	eunt (行く)
	Fīō	fīs	fĭt	—	—	fīunt (出來る)
imperfectum.	Pŏt- ĕram	ĕrās	ĕrăt	ĕrāmŭs	ĕrātīs	ĕrant
	Vŏlē- Nōlē- Mālē- Ferē- Ī- Fīē- } bam	bās	băt	bāmŭs	bātĭs	bant
perfectum.	Pŏtŭ- Vŏlŭ- Nōlŭ- Mālŭ- Tŭl- īv- } ī	istī	ĭt	ĭmŭs	istĭs	ērunt
	Factus sum	es	est	facti sumus	estis	sunt
plusquam-perfectum.	Pŏtŭ- Vŏlŭ- Nōlŭ- Mālŭ- Tŭl- } ĕram	ĕrās	ĕrăt	ĕrāmus	ĕrātĭs	ĕrant

		singularis.			pluralis.		
		1.	2.	3.	1.	2.	3.
	Ī-	ĕram	eras	erat	eramus	eratis	erant
	Factus	eram	eras	erat	facti eramus	eratis	erant
futurum simplex.	Pŏt-	ĕrō	ĕrĭs	ĕrĭt	ērĭmŭs	ĕrĭtĭs	ĕrunt
	Vŏl- Nōl- Māl- Fĕr-	am	ēs	ĕt	ēmŭs	ētĭs	ent
	Īv-	bo	bis	bit	bĭmus	bĭtis	bunt
	Fī-	am	es	et	ēmus	ētis	ent
futurum exactum.	Pŏtŭ- Vŏlŭ- Nōlŭ- Mālŭ- Tŭl- Īv-	ĕrō	ĕrĭs	ĕrĭt	ĕrĭmŭs	ĕrĭtĭs	ĕrint
	Factus	erō	eris	erit	facti erĭmŭs	erĭtis	erunt

conjunctivus.

	singularis.			pluralis.		
	1.	2.	3.	1.	2.	3.
Poss- Vĕl- Nōl- Māl-	im	īs	ĭt	īmŭs	ītĭs	int
Fer- Ĕ- Fī-	am	ās	ăt	āmŭs	ātĭs	ant
Poss- Vell- Noll- Mall- Ferr- Īr- Fĭrĕ-	em	ēs	ĕt	ēmŭs	ētĭs	ent

	singularis. 1.	2.	3.	pluralis. 1.	2.	3.
Pŏtŭ- Vŏlŭ- Nōlū- Mālŭ- Tŭl- Īv-	ĕrim	ĕrīs	ĕrĭt	ĕrĭmŭs	ĕrītĭs	ĕrint
Factus	sim	sīs	sĭt	facti sīmus	sītis	sint
Pŏtŭ- Vŏlŭ- Nōlŭ- Mālŭ- Tŭl- Īv-	issem	issēs	issĕt	issēmŭs	issētĭs	issent
Factus	essem	esses	esset	facti essēmus	essētis	essent

imperativus.

praesens.

singularis. 2.	pluralis. 2.
(3) Nōlī	nōlītĕ
(5) Fĕr	fertĕ
(6) Ī	ītĕ
(7) Fī	fītĕ

futurum.

	2.	3.	2.	3.
(3)	Nōlītō	nōlītō	nōlītōtĕ	nōluntō
(5)	(Fertō	fertō	fērtōtĕ	fĕruntō)
(6)	Ītō	ītō	ītōtĕ	ĕuntō

infinitivus

praesentis et imperfecti.

(1) possĕ	(4) mallĕ	(7) fĭĕrī
(2) vellĕ	(5) ferrĕ	
(3) nollĕ	(6) irĕ	

perfecti et plusquamperfecti.

(1) pŏtuisse	(4) māluisse	(7) factus esse
(2) vŏluisse	(5) tŭlisse	
(3) nŏluisse	(6) ivisse	

futurum.

(5) lāturus esse	(6) itūrus esse	(7) factum iri

participium praesentis.

(1) pŏtens	(3) nōlens	(5) fĕrens
(2) vŏlens	(4) mālens	(6) ĭens (ĕuntĭs)

gerundium.

(2) vŏlendum	(4) mālendum	(6) ĕundum
vŏlendī	mālendī	ĕundi
vŏlendō	mālendō	ĕundō
(3) nōlendum	(5) fĕrendum	
nōlendī	fĕrendī	
nōlendō	fĕrendō	

supinum.

(5) lātum	(6) ĭtum
lātū	ĭtū

participium futuri.

(5) lātūrŭs	(6) ĭtūrŭs

練　習　問　題

次の動詞の直說法を學ぶ可し

moneo 私は勸告す,諫む　　exerceo 私は練習す

terreo 私は驚かす　　coërceo 抑制す

XI. A.

1. Corvus meus puerum terrebit.
2. Pirata audax corvum nigrum habet.
3. Dux bonus milites audaces coercebit.
4. Idem opus ancillas exercebat.
5. Galeam magnam habui.
6. Ego signum, tu galeam habueras.

XI. B.

1. 兵士等は甚だ小なる軍旗を持つ
2. 最も善き教師等は最も勉强なる生徒を褒む
3. 學問ある法官よ！汝等は捕虜等を驚かせり
4. 私は最も美しき家を持つ
5. 汝等勸告せよ！

單　語

軍旗 signum, 小さき parvus, 捕虜 captivus, 家 domus.

練　習　問　題

次の動詞にて直說法の變化を學ぶ可し

duco 導く,指揮する　　jungo 連接する,合する

dico 云ふ, 話す　　　　cingo 取りまく

XII. A.

1. Murus ingens urbem magnam cingebat.
2. Duces exercitus suos junxerunt.
3. Magister unus multos pueros reget.
4. Plurima flumina urbem maximam cingunt.
5. Magnos exercitus duxeramus.
6. Illa flumina jungetis.

XII. B.

1. 彼の司令官は最も大なる軍隊を指揮す
2. 海賊等は彼等の船を合せり
3. 羅馬人は敵の軍を取りまきたり
4. 祖父は嫁等に長物語を物語る
5. 集れよ, 兵士等よ！

單　　語

murus 城壁, ingens 莫大の, 廣き

練　習　問　題

audio 私は聞く

XIII. A.

1. Duas aures et unum os habemus, ut plura audiāmus, quam loquamur.

2. Auditote.
3. Doctos judices audiebamus.
4. Pueri, opus puellarum impeditis,
5. Maximae hostium naves insulam muniverant.
6. Audiatur et altera pars.

XIII. B.

1. 此の敵が兵士を呼んだ
2. 我等は市の壁を堅める
3. 小兒等は教師の言を聞く.
4. 水を汲め!
5. 聞け(汝)!

單　　語

audiaturは[聞く可し]と譯す可し。alter 他の pars 部分(相手)。6の意味は[相手の言葉も聞く可し]汲む＝haurio

§ 88. verba deponentia.

は現在過去及未來分詞, 現在, 過去未來不定法, gerundium 及 supinum に於ても activum の意味を有するものなり但し gerundivum は passivum の意味を保持す(§ **69.** I, 3.)

verba deponentia は passivum と變化を同じくす

例

hortor	hortatus sum	hortari	諫む
vereor	veritus sum	verēri	嫌ふ
fungor	functus sum	fungi	管理す
largior	largītus sum	largīri	贈る
patior	passus sum	pati	苦しむ

89. § 89. **gerundium** と **gerundivum**

gerundium の形は§79 以下各働詞變化及動式の表を見よ
gerundivum 〃 〃 〃 § 83 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 受 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

I. gerundium

は名詞的不定法 *(infinitivus praesentis activi) の casus obliqui なり[1](例 nom : amāre (不定法) gen : amandi, dat. et abl. : amando, acc. : amandum) 而して常に activus の意味を有す第四格 (amandum) は必ず前置詞 ad[2] と結合し第六格は單獨[3] に用ひらるゝことと前置詞 in, de, ex, a[4] と結合することあり

例 1. Ars **scribendi**	the art of writing, die Kunst des Schreibens
例 2. Ad bene **vivendum**	to the happy life, zum glücklichen Leben
例 3. Consul **pollicendo** et **dando** animos militum sibi concilliavit	the general won the hearts of soldiers by promissing and giving, der Feldherr gewann sich die Herzen der Soldaten durch Versprechen und Geben.
例 4. Amicitia dicta est ab **amando**	

例 5. Multa de bene beateque vivendo a Platone disputata sunt.

例 4. 及び 5. を和英獨の何れかに譯すべし

* 名詞的不定法は獨逸語に於ても用ひらる例へば働詞 schreiben を名詞的にせば (das) Schreiben となるが如し故に scribere est difficile てふ文章は之を精密に獨譯し得るなり：Schreiben ist schwer (writing is difficult)

II. gerundivum.

a. gerundivum は受働的意味を有する働詞的形容詞なりされば普通形容詞と同じく附加語的にも客語的にも用ひらる但し附加語的に用ひらるゝは gerundivum が他働詞の時に限る

例　附加語的：facinus laudandum die lobenswerte Tat

客語的：facinus laudandum est die Tat ist zu loben (=lobenswert) 或は die Tat muß gelobt werden.

b. 助働詞 esse と結合する時は必要 (necessity, Notwendigkeit) の意味を言ひ表はし人稱的にも非人稱的にも用ゐらる非人稱的に用ひらるゝ場合は gerundivum が自働詞の時に限る, (conjugatio periphrastica)

例 (人稱的)：laudandus sum, 私は褒むべくある＝私は褒められねばならぬ

(非人稱的)：pugnandum est 戰ふべくある＝戰はねばならぬ, one must fight, man muß kämpfen.

c. 非人稱的の場合に働きをなす人は dativus に立つ

例： **mihi pugnandum est**

私に 戰ふべく ある＝私は戰はねばならぬ

to me to fight is ＝I must fight

mir zu kämpfen ist＝ich muß kämpfen

tibi pugnandum est

汝に 戰ふべく ある＝汝は戰はねばならぬ

nobis pugnandum est

我々に 戰ふべく ある＝我々は戰はねばならぬ

vobis pugnandum erat

汝等に 戰ふべく ありし＝汝等は戰はねばならざりき

tibi non est credendum＝汝を信じてはならぬ

汝に ぬ あら 信ずべく

d. 他働詞の時は働きの目的となる人間。事物は gerundivum の主語 (subjectum) となる

例 epistula mihi scribenda est

手紙は 私に 書くべく ある

私は手紙を書かねばならぬ

練　習　問　題

XIV A.

1. Milites frumentandi causa in fines hostium missi sunt.
2. Hostes terrendi causa duas legiones in urbe collocavit.
3. Rogabimus hominem num paratus sit ad pugnandum.
4. Rogabo eos num hiemandi causa venerit.
5. Ventus idoneus est; optima navigandi occasio datur.
9. Caesar dando, sublevando, ignoscendo, Cato nihil largiendo gloriam adeptus est.

單　語

frumentandi (verb. depon.frumentor の第二格)＝芻秣を徵發することの。飼草を集めることの; causa が第二格と結合する時は……の爲めに (wegen, um—wegen; on account of, for the sake of) の意なり; fines, finis の複數＝領土 (Gebiet, land, territory); missi sunt＝mitto (送)の passivus perf. plur. 3. pers.; terrendi＝terreo (驚かす) の gerundium の第二格; legio. ＝師團; colloco 集む rogo ＝問ふ; num ＝……か (if, whether, ob) hiemandi ＝ hiemo の gerundium 二格 ＝ 冬籠する idoneus ＝ 穩か; navigandi ＝ navigo (航海する) の gerundium 二格; occasio 時機; dando は do (與ふ), sublevando は sublevo (保助) の, ignoscendo は ignosco (容赦) の, largiendo は largior (慈仁) の gerundium; adeptus ＝ 收穫する

練　習　問　題

XIV.　B.

1. Quot epistulae mihi scribaendae sint nescio.
2. Tali homini nihil a nobis respondum est.
3. Hostes vobis neque sine causa timendi neque sine causa contemnendi sunt.
4. Pecunia hodie reddenda est.
5. Haec epistula statim scribenda est.
6. Domus nobis reliquenda est et omnia vendenda.
7. Dolor omnibus nobis fortiter est ferendus.

單　語

quot 如何に多くの, nescio = 余は知らぬ; tali homini 如斯人間には neque—neque = neither nor, weder noch, contemno = 輕蔑する; reddo = 返へす; statim = 直ちに vendo = 賣る, relinquo 去る, fero = 堪へる

練　習　問　題

XIV.　C.

次の文を譯す可し

1. illi pugnandum est.
2. nobis pugnandum erat.
3. vobis pugnandum erit.
4. illis pugnandum est.

練　習　問　題

XV.

次の動詞を學び且つ其の變化を練習す可し。括弧中の數字は變化の種類を示す

1. convoco (1) 呼び集む
2. porto (1) 運ぶ
3. video, vidi, visum, videre (2) 見る
4. teneo, tenui, tentum, tenere (2) 保つ
5. tego, texi, tectum, tegere (3) 蔽ふ
6. mitto, misi, missum, mittere (3) 送る
7. amitto, amittere (3) 失ふ
8. peto, petivi, petitum, petere (3) 請求する
9. sepelio, sepelivi, sepultum, sepelire (4) 埋むる
10. invenio, inveni, inventum, invenire (4) 發明する
11. proficiscor, profectus sum, proficisci (Dep. 3) 出發する
12. pareo, parui, parere (2) 順ふ
13. placeo, placui, placitum, placere (2) 氣に入る
14. do, dedi, datum, dare (1) 與ふ
15. relinquo, reliqui, relictum, reliquere (3) 去る
16. sequor, secutus sum, sequi (Dep. 3) 從ふ
17. gero, gessi, gestum, gerere (3) 實行する

練　習　問　題

次の語の命令法を學ぶ可し

amo, moneo, rego, audio

XVI. A.

1. Exercitum hostis fugate!
2. Magistri, pueros malos monete!
3. Sapientes judices, civitatem regite!
4. Viri, illa flumina jungite!
5. Nautae naves cingunto!

XVI. B.

1. 書物(複)を讀め！
2. 生徒等よ善良なる教師の教を聞く可し！
3. 市民等よ汝等の大將の勇を稱讃せよ！
4. 老人及青年等の行爲をほむ可し
5. 汝等平和を愛す可し

單　語

pueros, 男兒(§ **18.** 意注 1. を見よ), 老人。青年(§ **23. IV.** *b.* の例外)

練　習　問　題

XVII.

1. Dentes acuti sunt arma multorum animalium.

2. Ab exercitu barbarorum visi sumus.
3. Vir malus a sapiente monitus erat.
4. Legiones ad bellum missae sunt.
5. Fraude doloque virtutes humanae tolluntur.
6. Pax a Romano duce petitur.
7. Haec victoria maxima a nobis amittebatur.
8. Mors certa, tempus mortis incertum est.
9. Milites, a duce regimini.
10. Pueri laudemini.

單　　語

dentes (§ **25.** II, 例外四); **video vidi, visum, videre** 送る; sapiente (§ **25.** II, c.); **mitto, misi, missum, mittere** 送る; fraus (§ **26.** 8, g); dolus 苦痛; doloque の que に就き § **5.** 注意 を見よ; tollo, sustuli, sublatum, tollere (3) 高める; amitto 失ふ; mors 死; certus 確か

練　習　問　題

XVIII.

1. Hannibal ante portas!
2. Post patrem profecti sumus.
3. Multas litteras ad te scripsimus.
4. Muri quindecim pedes alti sunt.
5. Flumina ducentos pedes lata erant.

6. Romam et Capuam proficiscemur.
7. Ad Hispaniam profecti eramus.
8. Navitae Ephesum navigabant.
9. Nuntii regis in urbem missi erant.
10. Litterae ducis ad illum regem missae erunt.
11. Hi viri duci bono placebunt.
12. Legibus bonis civitatis paruimus.
13. Caesar de bello Gallico scripsit.
14. Pro rege et patria pugnavimus.

單　語

ante 前 post 後 及 ad 迄で は四格を支配す; proficiscor, profectus sum 出發する (Deponetina なり); pes, pedis尺(獨の Fuß, 英の a foot); altus 高く; latus 廣く; Capua (地名); navigo 航行する; nuntius 使者; urbs 都; placeo 氣に入る; pareo 從ふ; scribo 書く; pugno 戰ふ navita = nauta

練　習　問　題

XIX.

(注意) ablativus は 手段。方法。行爲の原因及び時等を表はす格なり。誰から (from whom? von wem?) の問に對しては前置詞 a (母音と h との前に於ては ab) と ablativus とを用ゆ

1. Hostes summa virtute pugnaverunt.

2. Agri duobus fluminibus dividuntur.
3. Milites hostes auxilio navitarum fugaverunt.
4. Gladio acuto vulnerabat hostem.
5. Magna voce vocavit amicos.
6. Prima hora diei proficiscemur.
7. Proximo die in urbe conveneramus.
8. Ea nocte profectus eram.
9. A matre vocatus sum.
10. Athenienses a Lacedaemonis et terra et mari superati sunt.
11. Laudatus est a magistro

單　　語

Ager(§ **18.** 注意 1.); divido 分つ; auxilium 援助; gladium 刀; hora (§ **51.**); proximus 次の; convenio 集會する; et terra et mari 或は terra marique = 海陸に

練　習　問　題

XX.

1. 大將はイスパニヤへ出發せり
2. 五日後我等は羅馬へ出發せん
3. 船頭よカプアへ渡れ!
4. 小兒等よ 汝等の兩親の意 (voluntas) に從へ
5. 善良にして勉强なる生徒等は敎師の氣に入る(placeo)

6. 羅馬人の勝利は使者に依て敵に報せられたり(nuntio)
7. 王の船を男兒に示さん (monstro)
8. 醫師に病人を示せ
9. 我等は我等の市の爲に (pro は Abl. を支配す) 戰ふ
10. 汝無しには(sine は Abl. を支配す) 我等市に留まらず (maneo)
11. 十五日目に我等は島に集まれり (convenio)
12. 夜六時に彼等出發せり

練 習 問 題

XXI.

Eadem nocte quinque naves ad insulam convenerunt. Proximo die ante tertiam horam dux omnes naves piratarum occupaverat. Multi piratae interfecti sunt. Dux principem adhibet. Ille omnem praedam, quam ceperat, portat. Duci et nautis multa, quae illis placebant, dedit. Ille pirata non interficietur, ferreis vinculis vincietur. Duos post dies liber erit.

單 語

interficio, -feci, -fectum, -ficere (3. Conj.) 殺す

adhibeo, -ui, -itum, -ere (2. Conj.) 召喚す

praeda 捕獲物

capio, cēpi, captum, -ere (3. Conj.) 取る

do, dedi, datum, dare (1. Conj.) 與ふ
ferreus, a, um 鐵製の
vinculum 鎖
vincio, vinxi, vinctum, -cire (4. Conj.) 縛る

完了過去構成に從ひ配列せられたる最重要なる動詞表

§90. 第一變化 1. Conjugatio. 90.

-vi に終る完了過去

amo	**amavi**	**amatum**	**amare** 愛す (lieben)

第一變化の動詞は概して之に同じ

-ui に終る完了過去

domo	domui	domitum	domāre 馴らす (zähmen)
seco	secui	sectum	secāre 切る (schneiden)
veto	vetui	vetitum	vetāre 禁する (verbieten)

-i に終る完了過去

頭字の重複するもの

dō	dĕdi	dătum	dāre 與ふ (geben)
circúmdo	circúmdĕdi	circúmdātum	circúmdare 圍む (umgeben)

幹の a は dās, dā に於ける外は短し 二綴音の組立詞は第三變化に從ふ即 abdo, abdidi, abditum, abdere

sto steti statum stare
立つ (stehen)

二綴音のものは完了過去に於て -stiti を取ると雖も circumsto は上と同じ

幹母音の延長するもの

iuvo iūvi iūtum iuvāre
扶助する (unterstützen)

91. § 91. 第二變化 2. Conjugatio

-vi に終る完了過去

dēleo delēvi delētum delēre
破壞す (zerstören)

-ui に終る完了過去

moneo monui monitum monēre
回想させる, 勸告す (erinnern, ermahnen)

之れと同じく變化するものは : habere 持つ (haben), prohibere 妨ぐ (abhalten), debere ねばならぬ (müssen), praebere 請合ふ (gewähren), nocere 害す (schaden), placere 好む (gefallen), terrere 怖る (schrecken)

careo carui caritum carēre
辛抱す (entbehren)

之れと同じく變化するものは : dolēre 痛を感ず (Schmerz empfinden), parere 從ふ (gehorchen), valere 健康なり (gesund sein)

doceo docui doctum doērce
敎ふ (lehren)

teneo	tenui	[tentum]	tenēre 保持す (halten)
censeo	censui	censum	censere 試驗す (mustern)
recenseo	recensui	recensum	recensere 推量す (schätzen)

-si に終る完了過去

augeo	auxi	auctum	augere 增す (vermehren)
rīdeo	rīsi	rīsum	rīdēre 笑ふ (lachen)
suadeo	suāsi	suāsum	suādēre 忠告す (raten)
maneo	mansi	mansum	manēre 留まる (bleiben)
iubeo	iussi	iussum	iubēre 命ず (befehlen)
ardeo	arsi	(arsum)	ardēre 燃ゆ (brennen)
lūceo	lūxi	—	lūcēre 照らす (leuchten)

-i に終る完了過去

頭字の重複するもの

spondeo	spopondi	sponsum	spondēre 誓約す (geloben)
respondeo	respondi	responsum	respondēre 答ふ (antworten)
tondeo	totondi	tonsum	tondēre 剪む (scheren)

延長するもの

caveo	cāvi	cautum	cavēre 用心する (sich hüten)
moveo	mōvi	mōtum	movēre 動かす (bewegen)
sedeo	sēdi	sessum	sedēre 座す (sitzen)

之れと同じく變化するものは : obsidēre 攻圍す (belagern), possidēre 占領す (besitzen)

video	vīdi	vīsum	vidēre 見る (sehen)

92 § 92. 第四變化 4. Conjugatio

-vi に終る完了過去

audeo	audīvi	audītum	audīre 聞く (hören)
sepelio	sepelīvi	sepultum	sepelīre 埋む (begraben)

-ui に終る完了過去

aperio	aperui	apertum	aperire 開く (öffnen)

-si に終る完了過去

vincio	vinxi	vinctum	vincire 縛る (fesseln)
venio	veni	ventum	venire 來る (kommen)
sentio	sensi	sensum	sentire 感ず (fühlen)

-i に終る完了過去

comperio	comperi	compertum	comperire 經驗す (erfahren)

§ 93. 第三變化 3. Conjugatio 93.

-vi に終る完了過去

decerno	decrēvi	decrētum	decernere 決定す (beschließen)
sperno	sprēvi	sprētum	spernere 輕蔑す (verschmähen)
sero	sēvi	**satum**	serere 播種す (säen)
sino	sīvi	situm	sinere 措く (lassen)
desino	desii	desitum	desinere 止む (aufhören)
pōno	posui	positum	pōnere 置く (setzen, stellen)
peto	petīvi	petītum	petere 努力する (erstreben)
quaero	quaesīvi	quaesītum	quaerere 探す, 問ふ (suchen, fragen)
arcesso	arcessīvi	arcessītum	arcessere 取寄す (herbeiholen)

-ui に終る完了過去

alo	alui	altum	alere 養ふ (ernähren)

colo	colui	coltum	colere 耕やす (bebauen)
consulo	consului	consultum	consulere 相談する (um Rat fragen)
gigno	genui	genitum	gignere 產出する (erzeugen)

-si に終る完了過去

carpo	carpsi	carptum	carpere 摘む (pflücken)
nubo	nupsi	nuptum	nubere 婚姻する (heiraten)
scrībo	scrīpsi	scriptum	scrībere 書く (schreiben)
sūmo	sūmpsi	sūmptum	sūmere 取る (nehmen)
contemno	contempsi	contemptum	contemnere 輕蔑す (verachten)
dīco	dīxi	dictum	dīcere 言ふ (sagen)
dūco	dūxi	ductum	dúcere 導く (führen)
iungo	iunxi	iunctum	iungere 結合す (verbinden)
rego	rexi	rectum	regere 御す (lenken)
plango	planxi	planctum	plangere 打つ (schlagen)
tego	texi	tectum	tegere 覆ふ (decken)

traho	traxi	tractum	trahere	引く (ziehen)
struo	struxi	structum	struere	積上ぐ, 建つ (aufschichten, bauen)
vīvo	vīxi	victum	vīvere	生活す (leben)
claudo	clausi	clausum	claudere	結ぶ (schließen)
divido	divīsi	divīsum	dividere	分つ (teilen)
mitto	mīsi	missum	mittere	送る (schicken)
cēdo	cessi	cessum	cēdere	避く (weichen)
gero	gessi	gestum	gerere	擔ふ, 導く (tragen, führen)
premo	pressi	pressum	premere	壓す (drücken)

-i に終る完了過去

頭字の重複するもの

cado	cécidi	casum	cadere	落つ (fallen)
caedo	cecīdi	caesum	caedere	落とす (fällen)
pello	pepuli	pulsum	pellere	逐ふ ([ver]treiben)
expello	expuli	expulsum	expellere	逐出す (vertreiben)

curro	cucurri	cursum	currere 走る (laufen)
tendo	tetendi	tentum	tendere 張る (spannen)
contendo	contendi	contentum	contendere 緊す (anspannen)
tango	tetigi	tactum	tangere 觸る (berühren)
attingo	attigi	attactum	attingere 觸る (anrühren)
fallo	fefelli	[deceptum]	fallere 欺く (täuschen)
sisto	stiti	statum	sistere 置く (stellen)
desisto	destiti		desistere 遠ざかる (abstehen)

延長するもの

lego	lēgi	lectum	legere 讀む (lesen)
colligo	collēgi	collectum	colligere 集む (sammeln)
diligo	dilexi	dilectum	diligere 愛す (lieben)

之れと同じく變化するものは: intellegere悟る (einsehen), neglegere 等閑にす (vernachlässigen)

ago	égi	actum	agere 行ふ (treiben)
cōgo	coēgi	coactum	cōgere 强ゆ (zwingen)

frango	frēgi	fractum	frangere 破る (brechen)
relinquo	relīqui	relictum	relinquere 殘す (zurücklassen)
rumpo	rūpi	ruptum	rumpere 破る (brechen)
vinco	vīci	victum	vincere 打勝つ (besiegen)

幹の變化なきもの

defendo	defendi	defensum	defendere 防ぐ (abwehren, verteidigen)
prehendo	prehendi	prehensum	prehendere 攫む (ergreifen)
verto	verti	versum	vertere 向ける (wenden)
minuo	minui	minūtum	minuere 減す (vermindern)
solvo	solvi	solūtum	solvere 解く, 支拂ふ (lösen, bezahlen)

-io に終る動詞

-vi, -ui -si に終る完了過去

cupio	cupīvi	cupītum	cupere 渇望す (begehren)
rapio	rapui	raptum	rapere 奪ふ (rauben)
conspicio	conspexi	conspectum	conspicere 見る (erblicken)

-i に終る完了過去

重複するもの

pario	péperi	partum	parere 生む (gebären)

延長するもの

capio	cēpi	captum	capere 取る (nehmen)
accipio	accēpi	acceptum	accipere 受け取る (empfangen)
facio	fēci	factum	facere 爲す (tun, machen)
passivum:	fio	factus	fieri 爲される (gemacht werden)

之れと同じく變化するものは：assuefacere 慣らす (gewöhnen), patefacere 開く (öffnen)

afficio	affēci	affectum	afficere 負はす (behaften, antun)
iacio	iēci	iactum	iacere 投ぐ (werfen)
abicio	abiēci	abiectum	abicere 投げ捨つ (wegwerfen)
fugio	fūgi	fugitum	fugere 逃ぐ (fliehen)

94. § 94. -sco に終る動詞 (v. inchoativa)

disco	didici	—	discere 學ぶ (lernen)

posco	poposci	—	poscere 要求する (fordern)
cresco	crēvi	—	crescere 成長する (wachsen)
nosco	nōvi	notum	noscere 識る (kennen lernen)
ignosco	ignōvi	ignōtum	ignoscere 免恕する (verzeihen)
cognosco	cognōvi	cognitum	cognoscere 認識す (erkennen)
quiesco	quiēvi	quietūm	quiescere 休む (ruhen)
consuesco	consuēvi	—	consuescere 慣れる (sich gewöhnen)
inveterasco	inveteravi	inveteratum	inveterascere 老ゆ (alt werden)
exardesco	exarsi	—	exardescere 燃へ立つ (entbrennen)
scisco	scīvi	scītum	sciscere 决定す (beschließen)
maturesco	(matūrus)	maturui	maturescere 熟す (reif werden)
repuerasco	(puer)	—	repuerascere 再び小兒になる (wieder zum Kinde werden)

Deponentia 及 semideponentia.

§ 95. 第一變化 1. conjugatio 95.

第一變化の受動式に全然同じ

96.
§ 96. 第二變化 2. conjugatio

mereor	meritus sum	merēri 功に依て得る (verdienen)

之れと同じく變化するものは：misereri 惠む (sich erbarmen), vereri 避忌す (sich scheuen), polliceri 約束す (versprechen)

fateor	fassus sum	fatēri 自白す (gestehen)
confiteor	confessus sum	confitēri 告白する (bekennen)
reor	ratus sum	rēri 思ふ (meinen)
tueor	[tutatus sum]	tuēri 保護す (schützen)
medeor	[sanavi]	medēri 癒やす (heilen)
audeo	**ausus sum**	audere 敢てす (wagen)
gaudeo	**gavisus sum**	gaudere 喜ぶ (sich freuen)
soleo	**solitus sum**	solere 習慣あり (pflegen)

97.
§ 97. 第四變化 4. Conjugatio

blandior	blandītus sum	blandīri 追從す (schmeicheln)

之れと同じく變化するものは：largiri 施與す (spenden),

mentiri 僞る (lügen), moliri 動く (bewegen), partiri 分つ (teilen), potiri 占領す (sich bemächtigen)

experior	expertus sum	experiri 試む (versuchen)
assentior	assensus sum	assentiri 贊成す (beistimmen)
metior	mensus sum	metiri 量る (messen)
orior	ortus sum	oriri 起因す (entstehen)
ordior	orsus sum	ordiri 始む (anfangen)

§ 98. 第三變化 3. Conjugatio 98.

fungor	functus sum	fungi 用事を爲す (verrichten)
loquor	locūtus sum	loqui 話す (reden)
sequor	secūtus sum	sēqui 從ふ (folgen)
queror	questus sum	queri 訴ふ (klagen)
lābor	lapsus sum	lābi 滑べる (gleiten)
ūtor	ūsus sum	ūti 使用す (gebrauchen)
fruor	fructus sum	frui 味ふ (genießen)

nitor	nixus 及 nīsus sum	nīti
		恃む; 依倚す (sich stützen), 力む (streben)

-ior に終る動詞

aggredior	aggressus sum	ággredi
		攻擊す (angreifen)
patior	passus sum	pati
		苦しむ (leiden)
morior	**mortuus sum**	mori
		死す (sterben)

-scor に終る動詞

nanciscor	nanctus 及 nactus sum	nancisci
		得る (erlangen)
nascor	natus sum	nasci
		生る (geboren werden)
proficiscor	profectus sum	proficisci
		出立す (aufbrechen)
obliviscor	oblītus sum	oblivisci
		忘る (vergessen)
ulciscor	ultus sum	ulcisci
		復讐す (rächen)
vescor	[ēdi]	vesci
		糊口す, 食す (sich nähren, essen)
fīdo	**fīsus sum**	fīdere
		信用す (trauen)

之れと同じく變化するは： confīdere 信用す (vertrauen), diffīdere 信用せぬ (mißtrauen)

revertor reverti (私が歸つた) **reverti** 歸る **reversus** 歸りたり,

§ 99. 不規則變化 Conjugatio irregularis. 99.

I. 非人稱動詞 verba impersonalia.

は只だ單數三人稱のみに使用さるゝものにして多く自然の現象を表はすものなり例へば：ningit 雪ふる；tonat 雷鳴る pluit 雨ふる；

其の外以下の如き成句に用ゐらる例へば：

licet 許されてある (es ist erlaubt, it is allowed)

oportet 相當する (es ist in der Ordnung, gebührt sich, it behoves me, I ought)

paenitet paenituit paenitēre 後悔す (es gereut, it causes regret)

pudet 羞づ (es ergreift Scham, it shames.)

constat 人の知る處なり (es ist bekannt, it is evident)

appāret 明白なり (es ist klar, it is clear)

praestat 其れは…より善し (es ist besser, it is better)

fit 起る (es geschieht, it happens)

II. 缺如動詞 verba defectiva

只だ若干の形を有するものは次の如し

1. **aio** 諾す, 主張す

   praes. の aio ais ait — aint

   impf. の aiebam, -bas, -bat

   perf. の ait

2. **inquam** 曰く (sage ich) の

praes. の inquam inquis inquit — inquiunt.
fut. inquit inquiet

注意 inquam, inquit 等の形は直接文の間へ挿入せらる例へば amate, inquit, patriam.

3. **quaeso** 余は願ふ **quaesumus** 我等は願ふ

4. **salve** (salvete, salveto) 羅馬人の挨拶の言葉にして日本語の[良くこそ御出に成りました];お早やう, 今日は等 sei gegrüßt, wellcome, good morning, good day. に相當す—valē valēte. 左樣なら御機嫌よ—lebe wohl, good bye, fare well.

5. **fari** (話す) にて用いらるゝ形は只だ fando audire 人聞きにて知る von Hörensagen wissen, to know by hearsay. なり

6. 只だ perfectum のみに用ゐらるゝは **coepi** 私は始めた **memini** 私は思ひ起す **odi** 私は憎むなり

直說法完了過去 indic. perfecti. (praes.)

sg.	1.	coepi	mĕmīni	ōdi
	2.	coepisti	meministi	ōdisti
	3.	coepit	meminit	ōdit
pl.	1.	coepĭmus	meminĭmus	ōdĭmus
	2.	coepistis	meministis	ōdistis
	3.	coepērunt	meminērunt	ōdērunt

可能法完了過去 coni. perf. (praes.)

sg.	1.	coepĕrim etc.	memĭnĕrim etc.	ōdĕrim etc.

直說法大過去　indic. plusquampf. (impf.)

sg. 1. coepĕram etc.　meminĕram etc.　ōdĕram etc.

可能法大過去　coni. plusquampf. (impf.)

sg. 1. coepissem etc.　memĭnissem etc.　ōdissem etc.

未來過去　futurum exactum. (futurum 1)

sg. 1. coepĕro etc.　memĭnĕro etc.　ōdero etc.

不定法完了過去　infinitivus perf. (praes.)

coepisse　meminisse　ōdisse

第　八　章

不變詞　Particula.

§ 100. § 6. に於て既に說明したるが如く particula とは 100.
變化せざる詞の總稱にして副詞。前置詞。接續詞。間投詞之れなり

I.

§ 101. 副詞 adverbia. 101.

如何にして形容詞より副詞を構成するか？

1. 第二變化に從ふ形容詞に於ては單數二格の i を e に換へ（例 1. を見よ）第三變化に屬する形容詞に在つては二格の is を iter（例 2. を見よ）に改むる時は則ち副詞となる

例：

		二格	副詞
1.	doctus	docti	docte
	miser	miseri	misere
	iucundus	iucundi	incunde
2.	utilis	utilis	utiliter
	celer	celeris	celeriter
	fortis	fortis	fortiter

[注意一] ns に終る形容詞を副詞に爲すには iterの代りに單に ter を附す可し

例： sapiens, 二格 sapientis, 副詞 sapienter

[注意二] audax 及び difficilis の副詞は不規則にして audaciter, difficulter となる

[注意三] 或る副詞は其の形容詞單數中性の accusativus と ablativus とに同しき事あり

例： ceterum (中,四) 時に, multum (中,四) 多く, paulum (中,四) 餘り少くなく, nimium (餘り甚だ), facile (中,六) 易すく, cĭtō (中,六)早く, falso (中,六) 間違で等

2. 又た im, itus の語尾を附し副詞を造ることあり

例： statim 直ぐに
passim 到る所に
cursim 速かに
autiquitus 昔より
funditus 根本的に

§ 102. 副詞の比較變化 Comparatio adverbii. 102.

副詞の比較變化は形容詞の比較變化に同し但し副詞の比較級は形容詞に於ける比較級の中性單數の四格に等し：

形容詞	副詞		
doctus (docti)	docte	doctius	doctissime
miser (miseri)	misere	miserius	miserrime
iucundus(iucundi)	iucunde	iucundius	iucundissime
utilis (utilis)	utiliter	utilius	utilissime
sapiens (sapientis)	sapienter	sapientius	sapientissime

§ 103. 不規則に變化するものは概ね次の如し 103.

běně,	mělius,	optime
male,	peius,	pessime
multum,	plus,	plūrime
magnopere,	magis	maxime
saepe,	saepius,	saepissime
diū,	diutius	diutissime

§ 104. 副詞の表 104.

副詞に場所。時。方法の三種あり羅甸語にて之れを adverbia loci, adv. temporis, ad. modi と稱す

§ 105. (一) 場所の副詞 Adverbia loci.

ubi, wo, ? where ? 何處に ibi, ibidem 其處に alicŭbi 何處か或處に (hic, 此處に istic, illīc 其處に)

unde, woher? whence 何處から inde, indidem 其處から
(hinc, 此處から istinc, illinc 其處から)
alicunde 何處か或處から

quō, wohin? whither? 何處へ eō, eōdem 其處へ
(huc, 此處へ, istuc, illuc 彼處へ)
aliquō 何處か或處へ

qua, auf welcher Seite? to which side? 何ﾚの側へ eā, eādem
其の側へ (hac, 此側へ istac, illac 彼ｦの側へ)
aliqua 何處か或る側へ

106. § 106. (二) 時の副詞 **Adverbia temporis.**

quando, wann? when 何時? tum (tunc) 然る後
aliquando 然る後。當時
何時か或時

quamdiu, wie lange, how long? 如何に永く
mox, bald, soon 直ちに
brevi, in kurzem, in a short time 間もなく

107. § 107. (三) 方法の副詞 **Adverbia modi.**

quam, wie sehr, how very 如何に甚しく
tum 其樣に甚しく。其樣に。同樣に

quotiens 如何に屢々, wie oft, how often totiens 左樣に屢々,
aliquotiens 二三度

§ 108. 以上の外屢々使用さるゝ副詞は次の如し 108.

場所：ibidem (丁度其處), alibi (何處か他所), usquam (何處かに), prope (近く), foris (戸外), procul (遠く),

時： nunc (今), olim, quodam (昔し或時) alias (其の外, 常に), iam (既に), statim (直ちに), hodie (今日), interdiu (晝の間), diu (長く), antea (前に先刻), cotidie (毎日), nondum (未だ…ぬ noch nicht not yet), cras (明日), noctu (夜), postea (後に), saepe (屢々), quotannis (毎年), pridem (既に久しく), heri (昨日), mane (朝), simul (同時に), plerumque (常に), demum (遂に)

方法, 原因： valde (甚だ), nimis (余り甚だ), forte (偶然), ideo (其れ故), tam (左樣に甚だ), magnopere (甚だ), paene, fere (殆んど), fortasse, forsitan (多分, 恐らく), quantopere (如何に甚しく), satis (十分), frustra (無益)

II.

§ 109. 前置詞 praepositiones. 109.

praepositiones は元來 adverbia なれども文章の關係を明白にせんが爲めに之を名詞と結合するに當り格を支配するに至りたるなり。前置詞と結合する格は ablativus 或は accusativus なり

110. **§ 110. ablativus と結合する前置詞:**

は a, ab (abs), e, ex, de, cum, sine, pro, prae なり.

a は子音及 h の前に **ab** は母音の前に **abs** は te の前に來るものにて(英語の不定冠詞 an 及 a 參考)何時から,何處から,誰々から を意味す (von, from,)

e は子音及 h の前にては ex となる。意味は何時以來 (seit, from), 何處から, 何々の結果 (infolge, in consequence) なり

de は何處から下へ von unten, from below 何々に就て (über, of, concerning, about, from)

coram = 前にて in the presence of in der Gegenwart

cum = 共に (mit, with)

prae = 前に (vor etwas her), 比較して (im Vergleich mit)

pro = 前 (vor, in front of), 代りに (anstatt, instead of), 爲めに (für, for)

sine = 無しに (ohne, without)

111. **§ 111. accusativus 若しくは ablativus と結合する前置詞は**

in 及 **sub** なり **in** が accusativus と結合する時は何處へ。何の中へ (whither? wohin, wohinein?) 等の問に答へ ablativus を支配する場合は何處 (where? wo?) の問に答ふ

sub は accusativus と結合する時は何處への問に對して

下へ (towards, gegen hinab) と答へ abl. の時は何處にの問に對し (under, unter) 下にと答へるなり

§ 112. accusativus と結合する前置詞は概ね次の如し 112.

ante 前 [時及場所] (vor, before)

intra 內部 (innerhalb, near); 以內 (binnen, within) [時に關して]

apud 添ふて (bei near); 前に (vor, before)

infra 下方に (unterhalb, below)

ad 或人の處へ; 添ふて (bei, an, to,); 對して (gegen against)

iuxta 傍に (neben, near, by)

ob 前に (vor, before); 爲に (wegen, on account of)

adversus 何々に對して (gegen — hin, against); 對して (gegen, against)

penes 添ふて (bei, near, by)

circa, circum 周りに (um — herum, around)

post 後に (hinter, nach, seit, beyond, after.)

contra 相對して (gegenüber, for, against); 對して [敵意を以て]

erga 對して [好意を以て]

extra 外部に, 外に (außerhalb, außer, on the outside, extra)

inter 內に, 間に (unter, zwischen, among, between)

praeter 側に, 過ぎて (an — vorbei, außer, besids, except)

prope 近く (nahe, bei, near, by)

propter 近く (nahe bei, near, by); 爲に (wegen, on account of)

per 通じて (durch, hindurch, through, during)

secundum 沿うて (längs, along); 應じて (gemäß, according to)

supra 上部に (oberhalb, above, over)

ultra, trans 彼側に (jenseit, beyond, on the other side of)

III.

113. ## § 113. 接續詞 coniunctiones.

接續詞は同等の文章（及び文章成分）或は不等の文章を結合する詞にして並立的接續詞と從屬的接續詞とあり

A. 並立的接續詞

1. 單に接續を表はすもの

et, -que, atque (ac) 及, 而して

quoque 又 (auch, too, also)

etiam 加之 (sogar, besids, also)

ne — quidem 一度も…ぬ, 亦…ぬ (nicht einmal, auch nicht, not even)

et — et 並に亦 (sowohl—als auch, as well as, both ..and.)

neque—neque 何々も…何々も…ぬ (weder—noch, neither —nor)

2. 分離の意を表はすもの

aut 或は ober, or

sive 或は (ober)

aut — aut, vel — vel 何…か若くは 何…か (entweber — ober, either—or)

sive — sive 何々…の事であるか或は何々の…事か

3. 反對の意を表はすもの

at 然れども，他の側では，之に反して (aber, anderseits, dagegen, but, on the contrary, on the other hand)

sed 然れども，却て (aber, doch, sondern, but)

autem さて然し (jedoch, however)

vero 實に，全く (wahrlich, vollends, indeed, entirely)

tamen でも然し (dennoch, yet, however)

4. 原因を表はすもの

nam, namque, enim 何となれば…故に，即 (denn, nämlich, for)

5. 結果を表はすもの

itaque 夫れ故に (daher)

igitur 夫れ故に (also, therefor)

ergo 從つて，であるから (also, folglich, hence)

B. 從屬的接續詞

1. 時を表はすもの

cum…の時に (wann, als, da, when)

dum…する間は，まで (während, bis, until, while)

antequam, priusquam …以前に (bevor, before)

ubi, ut, simulatque … や否や (sobald als, as, when, as soon as)

postquam …の後に (nachdem, after that)

2. 原因を表はすもの

quod, quia 如何となれば…故に (weil, because)

cum 如何となれば…故に (da, weil, since)

quoniam 實に…の故に (da ja, since indeed)

3. 條件を表はすもの

si …するならば (wenn, if)

sin 然し…するならば(wenn aber, but if)

nisi(ni), si non …あらぬならば (wenn nicht, if not)

dummodo(ne) …さへないならば [wenn nur(nicht), if only (not)]

4. 目的を表はすもの

ut ことの爲に (daß, damit, that, in order that)

ne …ない爲に (damit nicht, that not)

neve して…ない爲に (und damit nicht, and that not)

quo その爲に, それにより [damit, dadurch (desto) in order that, that]

quin, quominus …ぬ爲に (daß nicht, that not)

5. 結果を表はすもの

ut …事程左樣に (so daß, so that)

ut non …ぬ事程左樣に (so daß nicht, so that not)

6. 認容を表はすもの

quamquam, etsi, tametsi 假令ひ…雖も (obgleich, although, even if)

quamvis 假令ひ…雖も (wie sehr auch, obgleich, however much, also)

cum である故に, であるのに (da doch, während, while)

7. 比較を表はすもの

ut, sicut …の如く (wie, as, so as)

quam …の如く (als, wie, as)

tamquam, quasi …かの如く (wie wenn, als ob, as if)

IV.

§ 114. 間投詞 interiectiones. 114.

Heu me miserum! 不幸なるかな吾れ

O di immortales! ヲー永久の諸神よ

Me hercule! 誠なり, 神よ

文例

I. Epistula patri.

Epistula magistri tui, Balbe, grata et jucunda mihi fuit. Nam diligentiam tuam laudat, et scribit: "Filius tuus bonus puer et industrius est." Mater tibi pulchrum librum, praemium diligentiae tuae, mittit. Soror tua hodie sex annos habet. Cotidie me rogat; "Quando, pater, revertet frater?" Vale!

II. Romulus et Remus.

Dum Romulus muros Romae multa diligentia aedificat, Remus, frater, puer piger et improbus, parvos adhuc muros saepe transsilit. Verbis contumeliosis Romulum compellat. "Carissime frater, quam magnifici sunt muri tui! inimicos tuos egregie arcent!" Romulus, autem, plenus irae, Remum occidit. Tum feliciter muros conficit.

III. Servus niger.

Agrippa nigrum servum habebat. Pueri, autem, miserum servum in plateis rident. "En," clamant, "quam niger est!

Serve, nemo te lavat?" Dominus, tamen, vir bonus et validus, improbos pueros audit. Plenus irae pueros capillo arripit. Frustra clamant; frustra lacrimas fundunt. Cunctos sine mora in atramentum demergit.

IV. Fabla.

Societatem jungunt leo, equus, capra, ovis. Multam praedam capiunt, et in unum locum comportant. Tum in quattuor partes praedam dividunt. Leo, autem, "Prima pars," inquit, "mea est; nam leo rex animalium est. Et mea est pars secunda, propter magnos meos labores. Tertiam partem vindico, quoniam major mihi quam vobis, animalibus imbecillis et parvis, fames est. Quartam, denique, partem si quis sibi arrogat, mihi inimicus erit."

V. Coriolanus.

Coriolanus, clarus Romanorum imperator, plebi Romanae ob superbiam invisus fuit. Ex urbe igitur expulsus, ad Volscos, acerrimos Romanorum hostes, contendit. Ab Volscis dux exercitus factus, copias Romanas saepe vincit. Denique ad urbem summis Volscorum copiis venit. Frustra legati ex urbe veniunt, pacemque implorant. Postremo, Veturia, mater, et

Volumnia, uxor, ex urbe veniunt; et, lacrimis precibusque mulierum commotus, exercitum removet. Ab Volscis, autem, ut proditor interficitur.

VI. Pugna.

Caesar media nocte castris omnibus copiis exit; et iter ad flumen facit. Nota tamen est res hostibus; et prima luce nostri copias hostium pedestres in summo colle vident. Tum Caesar in dextro et sinistro cornu equites collocat, et militum animos paucis verbis ad pugnam incitat. "Milites, omnis spes civitatis Romanae in virtute nostra est; fortibus victoria est." Hostes primo sinistrum exercitus latus, deinde dextrum carpunt; postremo in medios ordines impetum faciunt. Longa et acris pugna, crebra vulnera. Non terrent nostros ingentia hostium corpora, magnique clamores. Pugnam in manibus, faciunt, et brevi tempore hostes ex omnibus partibus superant. Dux hosin manus nostras incidit. Caesar egregiam militum virtutem laudat; et omnibus praemia dat. Tum summa celeritate domum redeunt, et a civibus magna laude excipiuntur.

VII. Mulier et ancillae.

Mulier pauperrima ancillas suas ex somno ad opus excitabat,

cum gallus cantaverat. At ancillae magno labore fatigatae gallum necaverunt. Sed paucis diebus optabant, ut gallus vivus esset; nam mulier de hora noctis incerta nunc ancillas saepe iam media nocte excitabat.

VIII. Equus et asinus.

Asinus onustus sarcinis equum rogavit, ut partem oneris sui portaret. Sed equus superbus omnes preces repudiavit. Paulo post igitur asinus labore fatigatus media in via animam efflavit. Tum dominus omnibus sarcinis et insuper pelle asini equum oneravit. Sero equus superbiam suam improbavit et vituperavit.

IX. Hic Rhodus, hic salta!

Homo nonnullos annos a patria afuerat. Redux in patriam in omnibus circulis praeclara sua facinora narrabat. In insula Rhodo, inquit, saltando omnes superavi, multi incolae insulae testes sunt artis meae. Tum unus ex circulo: si vera narras, inquit, non necessarii sunt testes Rhodii; hic Rhodus, hic salta!

X. Bias.

Bias, unus ex septem sapientibus, cum patria Priene ab

hostibus expugnaretur et omnes cives in fuga essent, interrogatus est, cur nihil ex bonis suis servavisset. Tum: bona mea, inquit, mecum porto omnia.

XI. Corvus et vulpes.

Corvus caseum rostro tenens in altam arborem volaverat. Vulpes cum illum vidisset, ipsa caseum habere optavit. Cum igitur formam eius pennasque pulchras laudavisset: te, inquit, regem avium nominarem, si cantus pulchritudini tuae responderet. Tum ille, cui laudes vulpis placebant, ut etiam vox sua laudaretur, rostro aperto cantare coepit et caseo privatus est, quem vulpes devoravit.

Haec fabula monet, ut adulatores vitemus.

XII. Canis per flumen carnem portans.

Canis cum carnem ore tenens per flumen nataret, imaginem suam in aqua vidit. Et cum caro, quam videbat, melior et maior ei esse videretur quam ea, quam portabat, illam habere optabat et arripere studuit. Privatus igitur est etiam ea carne, quam tenebat.

Avaritia hominibus saepe nocet.

XIII. Asinus cum pelle leonis.

Asinus, qui pellem leonis sibi paraverat, homines et bestias terrebat. Sed cum celerius se moveret, aures eius videbantur. Tum vulpes, qui aderat: iam, inquit, me non terres, quod aures tuae me docent, qualis leo sis.

Haec fabula monet, ne falsam gloriam nobis parare studeamus.

XIV. Vulpes et uvae.

Vulpes cum fame premeretur, uvam in alta vite pendentem arripere studebat. Tandem inani labore fatigata discedens dixit: nunc uvae nondum maturae et dulces sunt; acerbas non gustarem, etiamsi in via repperissem.

XV. Agricola et filii.

Agricola senex cum mortem appropinquantem sentiret, filios convocavit, qui saepe discordes erant. Fascem virgarum iis tradidit et imperavit, ut frangerent. Quod cum fratres frustra studerent facere, pater fascem solvit et virgas filiis distribuit, ut eas frangerent. Quod cum nullo labore perfecissent, didicerunt, quam firma res esset concordia, quam perniciosa discordia.

本書所用單語

羅英獨和對照

A

a (ab, abs).	from, by.	von=weg, von=her.	….から
abicio. (3).	to throw away.	wegwerfen.	投げ棄つ.
ablativus.	ablative.	Ablativ.	第六格.
abstractum. (n).	abstract noun.	Abstracta.	抽象名詞.
abundantia. (n).	heteroclites	Abundantia.	豐名詞.
accentus.	accent.	Accent.	語勢.
accipio. (3).	to receive.	empfangen.	受取る.
accusativus.	accusative.	Accusativ.	第四格.
acer,.-is, e.	sharp.	scharf.	鋭き.
acerbo. (1).	to aggravate.	verschlimmern.	悪しくする.
acerbus.-a, um.	bitter.	bitter.	苦き.
actio. (f).	action.	Handlung.	行爲.
acutus.-a, um.	sharp.	scharf.	鋭き.
acus. (f)	needle.	Nadel.	針.
ad.	by, on, against, to.	bei, an, gegen, bis, bis zu.	處,添うて,對して. 迄.
adiectivum. (n).	adjective.	Eigenschaftswort.	形容詞.
adhibeo. (2).	to summon.	vorladen.	召喚す.
adhuc.	as yet.	bis jetzt.	今まで.
adulator. (no).	flatterer.	Schmeichler.	諂媚者.
adverbia loci.	adverb of place.	Adverbium des Ortes.	場所の副詞.
adverbia modi.	adverb of mood.	Adverbium der Weise.	方法の副詞.
adverbia temporis.	adverb of time.	Adverbium der Zeit.	時の副詞.
adverbium. (n).	adverb.	Umstandswort.	副詞.
adversus.	against.	gegen=hin, gegen.	….に對して.
aedifico. (1).	to build.	bauen.	建築す.

Aeneas.	Aeneas.	Äneas.	人名.
aequus, -a, um.	equal.	gleich.	同じ.
aes. (n)	brass.	Messing.	眞鍮.
aes alienum.	debt.	Schuld.	借金.
aestas. (f)	summer.	Sommer.	夏.
afficio. (3)	to put on.	behaften, antun.	負はす.
ager. (m)	acre, field.	Acker.	田園.
aggredior. (3)	to attack.	angreifen.	攻擊す.
agnus. (m)	sheep.	Schaf.	羊.
ago. (3)	to do.	treiben.	行ふ.
agricola. (m)	farmer.	Bauer.	農夫.
agrippa.	Agrippa.	Agrippa.	人名.
aio.	to affirm, maintain.	bejahen, behaupten.	諾す,主張す.
alacer. -is, e.	cheerful.	munter.	快活なる.
Albis.	Elbe.	Elbe.	獨逸のエルベ河.
Alexander.	Alexander.	Alexander.	人名.
alias.	at other times, or, else.	sonst.	其の外,常に.
alibi.	somewhere else.	anderswo.	何處か他處に.
alicubi.	anywhere.	irgendwo.	何處かある處に.
alicunde.	from anywhere.	irgendwoher.	何處かある處から.
aliqua.	to any side, anywhere.	nach irgend welcher Seite, irgendwo.	何處かある側へ.
aliquando.	at that time, at any time.	damals, irgendeinmal.	當時. ある時 何時かある時に
aliquantus.	of some size.	irgendwie groß.	如何樣にか大なる.
aliquo.	any where.	irgendwohin.	何處かある處へ.
aliquot.	a little.	etwas.	若干の.

aliquotiens.	several times.	einigemal.	二三度.
alius. -a, ud.	anybody else.	anderer.	他の者.
alo. (3)	to feed,	ernähren.	養ふ.
Alpes.	Alps.	Alpen.	アルプス山.
alter. -a, um.	the other.	der andere.	他者.
altus. -a, um.	high.	hoch.	高さ.
ambo.	both.	beide.	兩方.
amicus. (m)	friend.	Freund.	友人.
amitto. (3)	to lose.	verlieren.	先ふ.
amnis. (m)	river.	Fluß.	河.
amo. (1)	to love.	lieben.	愛す.
Anchises.	Anchises.	Anchises.	人名.
anguis. (m, f)	snake.	Schlange.	蛇.
angustiae. (f)	pass.	Engpaß.	狹道.
anima. (f)	wind, breath.	Wind, Atem.	風,呼吸.
animal. (n)	animal, creature.	Tier, Geschöpf.	動物.
animus. (m)	mind, heart.	Gemüt, Herz.	心.
annus. (m)	year.	Jahr.	年.
anser. (m, f)	goose.	Gans.	鵞.
ante.	before.	vor.	前に.
antea.	previously.	vorher.	前以て.
antequam.	before.	bevor.	....前に.
antiquitus.	fr. antiquity.	von alterher.	昔より.
antiquus. -a, um.	old, a man in the old time.	alt, ein Mann in der alten Zeit.	古き,古人.
aperio. (4)	to open.	öffnen.	開く.
apertus. -a, um.	opened.	geöffnet.	開かれたる.
apparet.	it is clear.	es ist klar.	そは明白なり.
appropinquatio. (f)	approach.	Annäherung.	接近.

appropinquo. (1)	to approach.	ſich nähern.	近づく.
aprilis. (m)	april.	April.	四月.
apud.	by, before.	bei, vor.	添ふて,前に.
aqua. (f)	water.	Waſſer.	水.
aquilo. (m)	north-wind.	Nordwind.	北風.
ara. (f)	altar.	Altar.	神壇.
arbiter. (m)	arbiter, judge in equity.	Schiedsrichter.	審判官.
arbor. (f)	tree.	Baum.	樹木.
arboreus. -a, um.	branchy.	äſtig.	枝多き.
arceo. (2)	to keep off.	abhalten, abwehren.	阻止す.
arcesso. (3)	to fetch.	herbeiholen.	取り寄す.
arcus. (m)	bow.	Bogen.	弓.
ardeo. (2)	to burn.	brennen.	燃ゆ.
argentum. (n)	silver.	Silber.	銀.
arma. (n)	arms, weapon.	Waffe.	武器.
armata.	armed.	bewaffnet.	武裝せる.
aroma.	smell.	Geruch.	香.
arripio. (3)	to seize.	haſtig ergreifen.	確かりさ握る.
arrogo. (1)	to claim (unjustly)	ſich anmaßen.	簒奪する.
artifex. (m, f)	artist.	Künſtler.	藝術家.
artus. (m)	(plur.) member part, narrow.	Glied, Teil, eng.	員,部分,狹き.
arx. (f)	castle.	Burg.	城.
as. (m)	ace.	Aß.	貨幣.
asigmaticus.	asigmatic.	aſigmatiſch.	(§ 20 參照).
asinus. (m)	ass.	Eſel.	驢馬.
asper. -a, um.	rough.	rauh.	粗き.
assentior. (4)	to assent to.	beiſtimmen.	贊成す.

at.	but, on the other side, on the contrary.	aber, anderseits, dagegen,	然しながら，他面より觀ば，これに反して.
Athenae.	Athens.	Athen.	地名.
atramentum (n)	ink.	Tinte.	インキ.
attingo. (3)	to touch.	anrühren.	觸る.
atque.	and.	und.	而して,亦.
audax. - cis.	audacious, bold.	kühn.	大膽なる.
audeo. (2)	to dare.	wagen.	敢行す.
audio. (4)	to hear.	hören.	聞く.
audior. (4)	to divide.	teilen.	分ける.
auditor. (m)	hearer.	(Zu)=Hörer.	聽者.
augeo. (2)	to augment.	vermehren.	增す.
augustus.	augustus.	Augustus.	人名.
auris. (f)	ear.	Ohr.	耳.
aurum. (n)	gold.	Gold.	金.
aut.	or.	oder.	或は.
aut-aut.	either - or.	entweder=oder.	何々かもしは何々か.
autem.	now, but.	nun aber, aber.	さて然し.
auxiliarium. (n)	auxiliary verb.	Hilfszeitwort.	助動詞.
auxilium. (n)	help.	Hilfe.	援助.
avaritia. (i)	avarice.	Habsucht.	貪慾.
averbo.	averbo.	Averbo.	動詞の變化本體.
avia. (f)	grandmother.	Großmutter.	祖母.
avius. -a, um.	solitary.	einsam.	寂莫たる.
avus. (m)	grandfather.	Großvater.	祖父.

B

Balbus.	Balbus.	Balbus	人名.
barbarus. (m)	barbarian.	Barbar.	野蠻人.
bellum. (n)	war.	Krieg.	戰爭.
bene.	good.	gut.	善く.
bestia. (f)	beast.	Raubtier.	肉食獸.
blandior. (4)	to flatter.	schmeicheln.	追從す.
Bocouia.	Boetia.	Boeotien.	地名.
bonum. (n)	good.	das Gu:e.	善.
bonus. -a, um.	good.	gut.	善き.
bos. (m, f)	horned cattle.	Rind.	牛.
breve. (n)	short.	Kürze.	短.
brevi.	in a short time.	in kurzem.	間もなく.
brevis.- e.	short.	kurz.	短き.
Bruttium.	Bruttium.	Bruttium.	地名.

C

cadaver. (n)	corpse.	Leichnam.	屍.
cado. (3)	to fall.	fallen.	落つ.
caedo. (3)	to fell.	fällen.	落す.
Caesar.	Caesar.	Caesar	人名.
calcar. (n)	spur.	Sporn.	柏車.
calix.	cup.	Schale.	盃.
campester. -is, e.	even.	eben.	平らかき.
canis. (m, f)	dog.	Hund.	犬.
canto. (1)	to enchant	beaubern.	魅する.

cantus. (m)	song.	Gesang.	歌.
capillus. (m)	hair.	Haar.	毛髮.
capio. (3)	to take.	nehmen.	取る.
capra, (f)	goat.	Ziege.	山羊.
captious. (m)	captive.	Gefangene.	捕虜.
capto (1)	to capture.	fangen.	捕ふ.
Capua.	Capua.	Capua.	地名.
caput. (n)	head.	Kopf.	頭.
cardinalia.	cardinal number.	Grundzahl.	原數.
careo. (2)	to do without.	entbehren.	辛抱す.
carmen. (n)	song.	Lied.	謠.
carnis. (f) =	caro.		
caro. (f)	flesh.	Fleisch.	肉.
carpo. (3)	to pick, harass.	pflücken, abmatten.	摘む,困却せしむ.
carus. - a, um.	lovely.	lieblich.	好ましき.
caseus. (m)	cheese.	Käse.	乾酪.
castrum. (n)	camp.	Kriegslager.	軍營.
casus obliqui.	oblique cases.	abhängige Verhältnisfälle.	依從格.
casus recti.	right cases.	unabhängige Verhältnisfälle.	獨立格.
Cato.	Cato.	Cato.	人名.
causa. (f)	cause.	Ursache.	原因.
caveo. (2)	to take care.	sich hüten.	用心す.
cedo. (3)	to give away.	weichen.	避く.
celeber. - is, e.	celebrated.	gefeiert.	讃美されし.
celebro. (1)	to celebate.	feiern.	稱贊す.
celer. - is, e.	quick.	schnell.	早き.
celeritas. (f)	speed	Schnelligkeit.	速度.

censeo. (2)	to examine.	mustern.	試験す.
certamen. (n)	quarrel.	Streit.	爭闘.
certus. -a, um.	fixed, certain.	fest, sicher.	確固たる.
cerva. (f)	hind.	Hindin, Hirschkuh.	牝鹿.
cervus. (m)	stag.	Hirsch.	牡鹿.
ceterum.	by the way.	übrigens.	更に.
Cicero.	Cicero.	Cicero.	人名.
cingo. (3)	to surround.	umgeben.	取りまく.
cinis. (m)	ashes.	Asche.	灰.
circa.	around,	um-herum.	周りに.
circulus. (m)	small circle, society, company.	kleiner Kreis, Gesellschaft.	小圓,社會,會社.
circumdo. (1)	to surround.	umgeben.	圍む.
circumsto. (1)	to surround.	umgeben.	圍む.
citerior.	on its side.	an der Seite.	この側に.
cito.	quick, early,	schnell, früh.	早く.
citus -s, um.	quick, fast.	schnell.	早き.
civis. (m, f)	citizen.	Bürger.	市民.
civita. (f)	state.	Staat.	國家.
clades. (f)	defeat.	Niederlage.	敗北.
clamo. (1)	to shout.	schreien.	叫ぶ.
clamor. (m)	shout.	Geschrei.	叫喚.
clarus. . a, um.	famaus, clear.	berühmt, klar.	明白なる,有名なる.
claudo. (3)	to clause.	schließen.	結ぶ.
coepi.	to begin.	anfangen.	始む.
coerceo. (2)	to oppress.	unterdrücken.	抑制す.
cognosco. (3)	to recognize.	erkennen.	認識す.
cogo. (3)	to compel.	zwingen.	强ゆ.
colligo. (3)	to collect.	sammeln.	集む.

collis. (m)	hill.	Hügel.	岡
colloco. (1)	to post.	stellen	置く·
colo. (3)	to cultivate.	bebauen.	耕す·
color. (m)	color.	Farbe.	色·
columba. (f)	dove.	Taube.	鳩·
commotus.-a, um.	moved.	bewegt.	感動して·
communia.	communia.	Communis.	共通名詞.
comparatio adjectivi.	comparison of adjective.	Steigerung des Eigenschaftswortes.	形容詞の比較變化·
comparatio adverbi.	comparison of adverb.	Steigerung des Umstandswortes.	副詞の比較變化·
comparatio irregularis.	irregular comparison.	unregelmäßige Komparation.	不規則の比較變化·
comparativus.	comparative.	Komparativ.	比較級·
compello. (1)	to compell, to bring together.	zusammenbringen, zwingen.	集める,しいる·
comperio. (4)	to experience.	erfahren.	經驗す·
comporto. (1)	to bring it together.	zusammen bringen.	蒐集す·
concordia. (f)	concord.	Eintracht.	一致協同·
concreta.	concret noun.	Concreta.	具體名詞·
conficio. (3)	to finish.	abmachen.	結了す·
confiteor. (2)	to confess.	bekennen.	告白す·
conjugatio. (f)	conjugation.	Konjugation.	動詞の變化·
conjugatio irregularis.	irregular-conjugation.	unregelmäßige Konjugation.	動詞の不規則變化·
conjugatio periphrastica.	periphrastic conjugation.	periphrastische Konjugation.	動詞の結合的變化·
conjunctio. (f)	conjunction.	Bindewort.	接續詞·

consona.	consonant.	Konsonant.	子音·
conspicio. (3)	to perceive.	erblicken.	見る·
constat.	it is known.	es ist bekannt.	人の知る所なり·
consuesco. (3)	to get accustumed.	sich gewöhnen.	慣る·
consuetudo. (f)	habit.	Gewohnheit.	習慣·
consul. (m)	consul.	Konsul.	羅馬大臣·
consulo. (3)	to consult.	um Rat fragen.	相談す·
contra.	against, opposite.	gegen, gegenüber.	敵對し,相對して·
contemno. (3)	to despise.	verachten.	輕蔑す·
contendo. (3)	to yoke, go off.	anspannen, weggehen.	駕す,去る·
conteptus. -a, um.	content.	zufrieden.	滿足て·
contumeliosus. -a, um.	insolent.	schmähsüchtig.	傲慢なる·
convenio. (4)	to convene.	versammeln.	集まる,集會す·
convoco (1)	to call together.	zusammenrufen.	呼び集む·
copia. (f)	supply.	Ergänzung.	補充·
copiae. (f)	force.	Gewalt.	暴力·
copiae pedestres.	infantry.	Infanterie.	歩兵.
cor. (n)	heart.	Herz.	心·
cornu. (n)	horn.	Horn.	角·
corpus. (n)	body.	Körper.	身體·
corvus. (m)	raven.	Rabe.	嘴太の鴉·
cos. (f)	whetstone.	Wetzstein.	砥石·
cotidianus -a, um.	daily.	täglich.	日々の.
cotidie.	daily.	täglich.	日々に.
crambe.	vegetables.	Gemüse.	野菜·
cras.	to-marrow.	morgen.	明日·
creber. -a, um.	frequent.	häufig.	屢々なる·
cresco. (3)	to grow.	wachsen.	成長す·

crinis. (m)	hair.	Haar.	髮.
cum.	with; when, then, while.	mit; wann, als, da, da doch, während.	共に;....の時に,....である故に,....であるのに.
cunctus. -a, um.	all.	sämmtlich.	總體の.
cupio. (3)	to desire.	begehren.	渴望す.
cur.	why, what (to).	warum, wozu.	何故に,何に.
curro. (3)	to run.	laufen.	走る.
currus. (m)	car, wagon.	Wagen.	車.
cursim.	quick.	hurtig.	速かに.
Cyrus.	Cyrus.	Cyrus.	人名.

D

dativus.	dative.	Dativ.	第三格.
de.	about.	über.	....に就いて.
dea. (f)	goddess.	Göttin.	女神.
debeo. (2)	must.	müssen.	....せればならぬ.
decerno. (3)	to conclude.	beschließen.	決定す.
declinatio. (f)	declension.	Deklination.	nomina の變化.
decus. (n)	ornament.	Schmuck.	飾.
defectiva casibus.	nouns defective in cases.	defectiva Casibus.	缺格名詞.
defectiva declinatione.	nouns defective in declinsion.	defectiva Declinatione.	缺曲名詞.
defectiva numero.	nouns defective in number.	defectiva numero.	缺數名詞.
defendo. (3)	to defend.	verteidigen, abwehren.	防ぐ.
deinde.	then, next.	dann, nächst.	然る後に,次に.

delecto. (1)	to make glad.	freuen.	楽ます.
deleo. (2)	to destroy.	zerstören.	破壊す.
demeo, (3)	to dip.	untertauchen.	浸す.
demonstrativ.	demonstrative.	hinweisend.	指示的
demum.	at last.	endlich.	遂に.
denique.	lastly.	schließlich,	結局.
dens. (m)	tooth.	Zahn.	歯.
densus. -a, um.	thick.	dicht.	厚き.
deponentia.	deponentia.	Deponens.	混合働式.
desino. (3)	to cease.	aufhören.	止む.
desisto. (3)	to desist.	abstehen.	遠ざかる.
deus. (m)	god.	Gott.	神.
devoro. (1)	to devour.	verschlingen.	消盡す,呑服す.
dexter. -a, um.	right.	recht.	右の.
dialectus. (f)	dialect.	Dialekt.	方言.
dico (3)	to say, show.	sagen, zeigen.	言ふ,示す.
dies. (m)	day.	Tag.	日,期限.
difficilis. -e.	difficult.	schwierig.	困難なる.
diligentia. (f)	diligence.	Fleiß.	黽勉.
diligo. (3)	to love.	lieben.	愛す.
diphtongus.	diphthong.	Diphthong.	二重音.
dirigo. (3)	to direct.	lenken, gerade machen.	向ける,直ほす.
discedo. (3)	to go away.	weggehen.	去る.
disciplus. (m)	student.	Schüler.	生徒.
disco. (3)	to learn.	lernen,	學ぶ.
discordia. (f)	dissension.	Zwietracht.	不和.
discors. - dis.	discordant.	zwieträchtig.	不和なる.
dissimilis. -e.	unlike.	unähnlich.	似ざる.
distribuo. (3)	to distribute.	verteilen.	分配す.

diu.	for a long time.	lange Zeit.	長く.
diutius.	for a longer time.	längere Zeit.	より長く.
diutissime.	for a very long time.	sehr lange Zeit.	最も長く.
divido. (3)	to divide.	teilen.	分つ.
divitiae. (pl.)	riches.	Reichtum.	富貴.
divitis.	rich.	reich.	富める.
do. (1)	to give.	geben.	與ふ.
docco. (2)	to teach.	lehren.	教ふ.
doctrina. (f)	doctrine.	Lehre.	教.
doctus. . a, um.	learned.	gelehrt.	學識ある.
doleo. (2)	to feel pain.	Schmerz empfinden.	痛を感ず.
dolus. (m)	cunning.	List.	悪汗.
domina. (f)	mistress.	Herrin.	女主人.
dominus. (m)	master, lord.	Herr.	主人,君.
domo. (1)	to tame.	zähmen.	馴らす.
domus. (f)	house.	Haus.	家.
dono. (1)	to give, present.	geben, schenken.	與ふ,贈呈す.
dos, (f)	dower.	Mitgift.	持參金.
dubius. - a, um.	doubtful.	bedenklich.	疑はしき.
ducenti. - ae, a	two hundreds.	zwei hundert.	二百.
duco. (3)	to lead.	führen.	導く.
dulcis. - e.	sweet, lovely.	süß, lieblich .	甘き,愛すべき.
dum.	while, to.	während, bis.	....する間に,まで.
dummodo.	provided that.	wenn nur.	....でさへあるならば.
duo. - ae, o.	two.	zwei.	二.
durus. - a, um.	hard.	hart.	堅き.
dux. (m)	commander, leader.	Befehlshaber, Führer.	司令官,案内者.

E

e.	since	seit, infolge.	…以來,…の結果として.
ea,	to its side.	an die Seite.	その側へ.
eadem.	just there	eben da (selbst)	同處に.
efflo (1)	to breathe out.	aushauchen.	呼氣す.
egenus. -a, um.	poor.	arm.	貧しき.
ego.	I.	ich.	私は.
egregius. -a, um.	splendidly.	vorzüglich.	優秀なる.
en.	see!	siehe!	見よ.
enim.	for, namely.	denn, nämlich.	如何となれば.
ensis.	sword.	Schwert.	劔.
eo.	to go.	gehen.	行く.
eo.	to that place.	dorthin.	其處へ.
Ephesus.	Ephesus.	Ephesus.	地名.
epistula.	letter.	Brief.	手紙.
equitatus. (m)	cavalry.	Reiterei.	騎兵.
equus. (m)	horse.	Pferd.	馬.
erga.	against.	gegen.	對して(好意を以て.)
ergo.	therefore, consequently.	also, folglich.	かるが故に.
et.	and.	und.	而して,亦.
et–et.	both-and, as well-as.	sowohl–als–auch.	并に又.
etiam.	even.	sogar.	のみならず.
etiamsi.	although.	wenn auch.	假令…なりと雖.
etsi.	although.	obgleich.	假令…すとも.
ex.	from, out of.	von, aus, heraus.	…から,…の外に.

exardesco. (3)	to kindle.	entbrennen.	燃え立つ.
excipio. (3)	to receive.	erhalten.	受領す.
excito. (1)	to awake.	aufwecken.	目覺ます.
exeo. (4)	to go out.	hinausgehen.	外出す.
exerceo. (2)	to exercise.	üben.	練習す.
exercitatio. (f)	exercise.	Übung.	練習.
exercitus. (m)	army.	Heer.	軍隊.
expello. (3)	to drive away.	vertreiben.	逐ひ出す.
experior. (4)	to try.	versuchen.	試む.
expugno. (1)	to conquer, receive.	erobern, einnehmen.	征服す,受取る.
expulsor. (m)	banisher.	Vertreiber.	追放者.
extra.	on the outside, besides.	außerhalb, außer.	外部,外に.
extollo. (3)	to raise.	aufheben.	持ち上ぐ.

F

faber. (m)	handicragtsman.	Handwerker.	職工.
fabula. (f)	fable.	Fabel.	物語.
facilis -e.	easy.	leicht.	容易なる.
facinus. (n)	fact.	Tatsache.	事實.
facio. (3)	to do, make.	tun, machen.	爲す.
factum. (n)	fact.	Tat.	事業.
fallo. (3).	to deceive.	täuschen.	欺く.
falso.	false.	falsch.	間違で.
fames. (f)	hunger.	Hunger.	飢.
familia. (f)	family.	Familie.	家族.
fari.	to talk.	reden.	話す.

fas. (n)	right, law of nature.	Recht, Naturrecht.	權利,自然法.
fascis. (m)	bundle.	Bündel.	小束.
fateor. (2)	to confess.	gestehen.	自白す.
fatigo. (1)	to fatigue.	ermüden.	疲勞す.
felix.	happily.	glücklich.	幸福に
faux. (f)	gulf.	Schlund.	深淵.
febris. (f)	fever.	Fieber.	熱.
femininum. (n)	feminine gender.	weibliches Geschlecht.	女性.
fere.	nearly, almost.	fast, beinahe.	殆んど.
fero. (1)	to carry.	tragen.	荷ふ.
ferox. - cis.	ferocious.	wild.	荒き.
ferreus. - a, um.	iron.	eisern.	鐵製の.
fides. (f)	truth.	Treue.	忠實.
fido. (3)	to confide, trust.	vertrauen.	信用す.
filia. (f)	daughter.	Tochter.	娘.
filius. (m)	son.	Sohn.	息子.
finis. (m)	finish.	Ende.	終.
fio.	to happen.	geschehen.	起る.
firmo. (1)	to strengthen.	stärken.	强くす.
firmus. - a, um.	firm, powerful.	fest, kräftig.	確固たる,有力なる.
flos. (f)	flower.	Blume.	花.
flumen. (n)	river, stream.	Fluß, Strom.	河川.
fons. (m)	fountain.	Quelle.	泉.
foris.	out of doors.	draußen.	戸外.
forma. (f)	form.	Form.	形,形式.
forsitan.	perhaps.	vielleicht.	多分.
fortasse.	,,	,,	多分.
forte.	accidental.	zufällig.	偶然に.

fortis - e.	strong, brave.	stark, tapfer.	強き,剛勇なる.
frango. (3)	to break.	brechen.	破る.
frater. (m)	brother.	Bruder.	兄弟.
fraus. (f)	deception.	Täuschung.	詐欺.
frigidus. - a, um.	cold.	kalt.	寒き.
frons. (f)	forehead.	Stirn.	額.
fructus. (m)	fruit.	Frucht.	果實.
fruor. (3)	to take food.	genießen.	味ふ.
frustra.	in vain.	umsonst,	無益に.
fuga. (f)	flight.	Flucht.	遁逃.
fugio. (3)	to fly away.	fliehen.	逃ぐ.
fugo. (1)	to drive away.	vertreiben.	擊退す.
fundamentum. (n)	foundation.	Grundlage.	根本.
funditus.	fundamentally.	von Grund aus.	根本的に.
fundo. (3)	to shed.	vergießen.	注ぐ.
fungor. (3)	to perform, administer.	verrichten, verwalten.	用事を完す, 管理す.
futurum primum.	future present.	Futurum I. od. dauernde Zukunft.	第一未來.
futurum secundum.	future perfect.	Futurum II. od. vollendete Zukunft.	第二未來.

G

Gaius.	Gaius.	Gaius.	人名.
galea. (f)	helmet.	(Leder=) Helm.	兜.
Gallicus.	Gallic.	gallisch.	地名.
gallus. (m)	cock.	Hahn.	牡鷄.
Garumna.	Garonne.	Garonne.	佛國の河名.

gaudeo. (2)	to be glad.	sich freuen.	喜ぶ.
gaudium. (n)	friend, pet, jod.	Freund, Liebling, Freude.	朋友,愛物,喜悦.
gener. (m)	son-in-law.	Schwiegersohn	婿.
genera verbi.	gender of verb.	Geschlecht des Verbums.	動詞活動式.
generis communis.	= communia.	を見よ.	
genetivus.	possessive case (genitive)	Genitiv,	第二格.
genu. (n)	knee.	Knie.	膝.
genus. (n)	gender.	Geschlecht.	性.
genus activum.	active voice.	aktive Form.	及動式.
genus deponens.	deponentia.	Deponens.	混合動式.
genus passivum.	passive voice.	passive Form, Passiv.	受動式.
Germania.	Germany.	Deutschland.	獨逸國.
gero. (3)	to carry, lead.	tragen, führen.	擔ふ,導く.
gerundium. (n)	gerund.	Gerundium.	不定法依從格.
gigas.	giant.	Gigant, Riese.	巨人.
gigno. (3)	to produce.	erzeugen.	產出す.
glans. (f)	acorn.	Eichel.	檞の實.
gladius. (m)	sword.	Degen.	刀.
gloria. (f)	glory.	Ruhm.	光榮.
graecus. (m)	grecian.	Grieche.	希臘人.
gracilis. -e.	graceful.	anmutig.	優美なる.
gratia. (f)	grace.	Gefälligkeit.	會心の事.
gratus. -a, um.	pleasing.	gefällig.	氣に適つたる.
gravis. -e.	heavy.	schwer.	量重き.
gusto. (1)	to taste.	schmecken.	試食す.
gutturales.	guttural.	Guttural.	喉音.

H

habeo. (2)	to have.	haben.	持つ.
Hannibal.	Hannibal.	Hannibal.	人名.
heri.	yesterday.	gestern.	昨日.
hic	this, here.	dieser, hier.	此の,此處に.
hiemis. (f)	winter.	Winter.	冬.
Hispauia.	Spain.	Spanien.	國名.
hodie.	to-day.	heute.	今日.
homo. (m)	man.	Mensch.	人間.
honos (m)	honor.	Ehre.	榮.
hora. (f)	hour.	Stunde.	時間.
hortor. (1)	to exhort.	ermahnen.	諫む.
hortus. (m)	garden.	Garten.	花園.
hostis. (m, f)	enemy.	Feind.	敵.
humanus. - a, um.	human.	menschlich.	人間の.
humus.	ground.	Erde.	土.

I

iacio. (3)	to throw.	werfen.	投ぐ.
iam.	already.	schon.	既に.
ibi.	there.	dort.	其處に.
ibidem.	just there.	ebendaselbst.	丁度其處に.
idem.	the very same.	ebenderselbe	其れさ同じ物.
ideo.	therefore.	darum.	其れ故に.
idoneus. - a, um.	suitable.	geeignet.	適當の.
idus. (f)	idus.	Idus.	正月十五日.

igitur.	therefore.	alſo.	それ故に.
ignis. (m)	fire.	Feuer.	火.
ignosco. (3)	to pardon.	verzeihen.	免除す.
ignotus. - a, um.	unknown.	unbekannt.	知られずに.
ille.	that.	jener.	彼の.
imago. (f)	image.	Bild.	畫像.
imbecillus. - a, um.	weak.	ſchwach.	弱き.
imber. (m)	rain.	Regen.	雨.
imparisyllaba.	imparisyllabic	Ungleichſilbig.	不同綴詞.
impeditus. -a, um.	hard.	ſchwierig.	困難なる.
imperator. (m)	imperator.	Imperator.	昔羅馬の皇帝.
imperfectum.	past.	dauernde Vergangenheit.	過去.
impero. (1)	to command.	befehlen.	命令す.
impetus. (m)	rush.	Angriff.	襲擊.
imploro. (1)	to entreat for.	anflehen.	歎願す.
improbo. (1)	to throw away.	verwerfen.	投棄す.
improbus. - a, um.	wicked.	böſe.	邪悪なる.
in.	in, into.	in.	….の中に,….の中へ.
inanis. - e.	vain.	vergeblich.	無益なる.
incertum. (n)	indeterminateness.	Unbeſtimmtheit.	不確定.
incertus. - a, um.	uncertain.	ungewiß.	不定の.
incido. (3)	to fall into.	hineinfallen.	墜落す.
incito. (1)	to urgo on.	antreiben.	督勵す.
inchoativa.	inchoative.	Inchoativ.	始動動詞.
incola. (f)	inhabitant.	Einwohner.	住民.
inde.	from that place.	dorther.	其處から.
industrius. - a, um.	industrious.	betriebſam.	勤勉なる.
ingens. - tis.	excessive, wide.	übermäßig, weit.	莫大なる,廣き.

infelix. - cis.	unhappy.	unglücklich.	不幸なる.
inferus. - a, um.	under.	unter.	下の.
infinitivus.	infinitive.	Infinitiv.	不定法.
infitias ire.	to refuse.	verweigern.	否む.
infra.	below.	unterhalb.	下方に.
inimicus. (m)	enemy.	Feind.	敵.
inquam.	to say.	sagen.	曰く.
insula. (f)	isle.	Insel.	島.
insuper.	over and above.	obendrein, oben.	加え上に.
intra.	within.	innerhalb, binnen.	内部 ,以内(時に關して).
inter.	under, between.	unter, zwischen.	内に,間に.
interdiu.	by day.	bei Tage.	晝の間に.
interficio. (3)	to kill.	töten.	殺す.
interjectio. (f)	interjection.	Empfindungswort.	間投詞.
interior. - ius.	interior, inward.	innerlich.	内部の.
interpretes. (m)	interpreter.	Dolmetscher.	通譯人.
interrogativus.	interrogative.	fragend.	疑問的.
interrogo. (1)	to ask.	fragen.	質問す.
intransitivum.	intransitive.	Intransitiv.	自動詞.
invenio. (4)	to invent.	erfinden.	發明す.
inveterasco.	to become old.	alt werden.	老ゆ.
invisus. - a, um.	hateful.	verhaßt.	嫌惡すべき.
ipse.	he himself.	er selbst.	彼れ自ら.
ira. (f)	anger.	Zorn.	怒.
is.	he, this.	er, dieser	彼は,此は.
iste.	that man there.	dieser da, jener dort.	此處にあるこれは,其處にある其は.
talia.	Italy.	Italien.	伊太利.

Itaque.	therefore.	daher.	これ故に.
iter. (n)	travel.	Reise.	旅行.
iubeo. (2)	to command.	befehlen.	命ず.
iucundus, a, um.	pleasing.	angenehm.	愉快なる.
iudex. (m)	judge.	Richter.	法官.
iungo. (3)	to bind.	verbinden.	結合す.
Juppiter.	Jupiter.	Jupiter (Zeus)	神の名.
iussu.	at command.	auf Befehl.	命により.
justitia. (f)	justice.	Gerechtigkeit.	正義.
iuvenis. (m, f)	youth.	Jüngling.	青年.
iuventus.	young.	jung.	若き.
iuvo.	to support.	unterstützen.	扶助す.
iuxta.	by, at the side of.	neben.	傍に.

K

Kaeso.	Kaeso.	Kaeso.	人名.
kalendae. (f)	calender.	Kalender.	暦.

L

labiales.	labial sound.	Lippenlaut.	唇音.
labor. (m)	labour.	Arbeit.	仕事.
labor. (3)	to glide.	gleiten.	滑る.
lac. (m)	milk.	Milch.	牛乳.
lacrima. (f)	tear.	Träne.	涙.
lacus. (m)	lake.	See. (m.)	湖.
legatus. (m)	ambassador.	Gesandter.	使節.
lapis. (m)	stone.	Stein.	石.

largior. (4)	to present.	schenken.	贈る.
latus. -a, um.	wide.	weit, breit.	廣き.
laudo. (1)	to praise.	loben.	褒む.
laurus. (f)	laurel-tree.	Lorbeerbaum.	桂.
laus. (f)	praise.	Lob.	稱讚.
lavo. (1)	to wash.	waschen.	洗ふ.
legio. (f)	legion.	Legion.	昔羅馬の軍隊.
lego. (3)	to read.	lesen.	讀む.
leo. (m)	lion.	Löwe.	獅子.
lepus. (m)	haro.	Hase.	兎.
lex. (f)	law.	Gesetz.	法律.
liber. (m)	book.	Buch.	書物.
liber. -a, um.	free.	frei.	自由なる.
liberi. (m)	children.	Kinder.	小兒等.
libertas. (f)	liberty.	Freiheit.	自由.
licet. (2)	it is allowed.	es ist erlaubt.	許されてある
lingua. (f)	language.	Sprache.	言語.
linguales.	lingual sound.	Zungenlaut.	舌音.
liquidae.	liquid.	Liquida (Schmelzlaut)	響音.
lis. (f)	quarrel.	Streit.	爭.
littera. (f)	letter.	Buchstabe.	文字.
litterae. (f)	literature.	Wissenschaft.	文學科學.
litterac (m)	letter.	Brief.	手紙.
loca	land, region, place.	Land, Gegend, Ort.	土地,地方,場所.
loci. (m)	passage.	Stellen.	一節,一部.
locus. (m)	place.	Ort.	場所.
locutio. (f)	pronunciation.	Aussprache.	發音.
longe.	by far.	bei weitem	優に.

longus. - a, um.	long.	lang.	長き
loquor. (3)	to talk.	reden.	話す.
lucco. (2)	to shine.	leuchten.	照す.
luna. (f)	moon.	Mond.	月.
lux. (f)	light, dawn.	Licht, Tageslicht.	光,黎明.

M

macedonia.	maccdoni.	Macedonien.	國名.
magis.	more.	mehr.	より多き.
magister. (m)	teacher.	Lehrer.	教師.
magistra. (f)	female teacher.	Lehrerin.	女教師.
magnificus. - a, um.	magnificent.	prächtig.	優美なる.
magnitudo. (f)	magnitnde.	Größe.	大いさ.
magnopere.	in high degree.	in hohem Grade.	非常に.
magnus, - a, um.	great.	groß.	大なる.
maior.	larger.	größer.	よさ大なる.
majuscula. (f)	capital letter.	Majuskel.	花文字.
male.	bad.	arg.	悪しく.
malo.	to prefer.	vorziehen.	より好んで欲す.
malus. - a, um.	bad.	schlecht.	悪しき.
mane. (n)	morming, in the morming.	morgen, morgens.	朝,朝に.
maneo. (2)	to remain.	bleiben.	留まる.
manus. (f)	hand.	Hand.	手.
mare. (n)	sea.	Meer.	海.
margo. (m)	edge.	Rand.	縁端.
marmor. (m)	marble.	Marmor.	大理石.

masculinum (n)	masculine gender.	männliches Geschlecht.	男性.
mater. (f)	mother.	Mutter.	母.
mater familias.	mother of a family.	Hausmutter.	一家の母.
maturesco. (3)	to be ripe.	reif werden.	熟す.
maturus. -a, um.	ripe.	reif.	熟せる.
maxime.	most.	am größten.	最も大に.
maximus.	the largest.	der größte.	最も大なる.
me.	me, from me.	mich, von mir.	私を,私より.
medeor. (2)	to heal.	heilen.	癒やす.
medicus. (m)	doctor.	Arzt.	醫師.
medium. (n)	middle, means.	Mitte, Mittel.	中央.
medius. -a, um.	in the middle of.	in der Mitte.	....の中央に.
mei.	my.	meiner.	私の.
melior.	better.	besser.	より善き.
melius.	better.	besser.	より善く.
memini.	to remember.	sich erinnern.	回想す.
mensa.	table.	Tisch.	机.
mensis. (m)	month.	Monat.	月.
mentior. (4)	to lie.	lügen.	僞る.
merces. (f)	reward.	Belohnung.	報酬.
mereor. (2)	to merit.	verdienen.	功によりて得る.
meridies. (f)	noon.	Mittag.	正午.
metallum. (n)	metal.	Metall.	金屬.
methodus. (f)	method.	Methode.	方法.
metior. (4)	to measure.	messen.	量る.
meus. -a, um.	my.	mein —e, —.	私の.
mihi.	to me.	mir.	私に.
miles. (m)	soldier.	Soldat.	兵卒.

minimus.	smallst, minimum.	der kleinste.	最き小き.
minor.	smaller.	kleiner.	より小き.
minuo.	to diminish.	vermindern.	減す.
minuscula. (f)	small letter.	kleiner Buchstabe.	小文字.
mirus. -a, um.	wonderful.	wunderbar.	驚愕すべき.
miser. -a, um.	unhappy.	unglücklich.	不幸なる.
missus. (m)	sending.	Sendung.	送達.
misereor. (2)	to conmiserate.	sich erbarmen.	恵む.
mitto. (3)	to send.	schicken.	送る.
mixtio.	admixion, mixture.	Beimischung.	混合.
modestus. -a, um.	modest.	demütig.	謙遜なる.
modi verbi.	mood.	Redeweise, od. Modus.	動詞說話法.
modus conjunctivus.	conjunctive mood.	Möglichkeitsform.	可能法.
modus imperativus.	imperative mood.	Befehlsform.	命令法.
modus indicativus.	indicative mood.	Wirklichkeitsform.	直說法.
molior. (4)	to move.	bewegen.	動く.
moneo. (2)	to remind, exhort.	erinnern, ermahnen.	促す,勸告す.
monitus. (m)	exhortation.	Ermahnung.	諫告.
mons. (m)	mountain.	Berg.	山.
mora. (f)	delay.	Aufschub.	遲延.
morbus. (m)	illness.	Krankheit.	病氣.
morior.	to die.	sterben.	死す.
mors. (f)	dead.	Tod.	死.
mos. (m)	custom.	Sitte.	風俗.

motion.	motion.	Motion.	形容詞の變化.
moveo. (2)	to move.	bewegen.	動かす.
mox.	soon.	bald.	直ちに.
mulier. (f)	woman.	Weib.	婦人.
multiplicativa. (f)	multiplicator.	Multiplikator.	乘數.
multo.	much.	viel.	餘程遙に.
multum.	much.	viel.	多く.
multus. -a, um.	much	viel.	多き.
munio. (4)	fasten.	befestigen.	結び付くる.
munitus. -a, um.	fastend.	befestigt.	結付けられし.
murus. (m)	wall.	Mauer.	城壁.
mus. (m)	mouse.	Maus.	鼠.
musa. (f)	muse.	Muse.	神の名.
mutae.	mute.	Stummlaut.	啞聲.

N

nam, namque.	for, namely.	denn, nämlich	如何さなれば,即ち.
nanciscor. (3)	to obtain.	erlangen.	得る.
narro. (1)	to narrate	erzählen.	物語る.
nascor. (3)	to be borned.	geboren werden.	生る.
natio. (f)	nation.	Nation.	國民.
nato. (1)	to swim.	schwimmen.	泳ぐ.
nauta. (m)	mariner.	Schiffer.	船夫.
navigo. (1)	to navigate.	schiffen.	船行す.
navis. (f)	ship.	Schiff.	船.
navita. (m)	= nauta.		
ne.	lest, that not.	damit nicht.	....せざらんが爲めに....さへもしない.

ne-quidem.	not even, neither-nor.	nicht einmal, auch nicht.	亦何々でもない.
Neapolis.	Naples.	Neapel.	地名.
necessarius. -a, um.	necessary.	notwendig,	必要なる.
neco. (1)	to kill.	töten.	殺す.
nefas. (n)	debt.	Schuld,	罪.
nemo.	nobody.	niemand.	誰も....せぬ.
nepos. (m)	grandson.	Enkel.	孫.
neque-neque.	neither-nor.	weder—noch.	何々も何々も....せぬ.
neuter.	none of both.	keines von beiden.	兩方の内何れも....せぬ.
neutrum.	neuter gender.	sächliches Geschlecht.	中性.
neutrum.	= intransitivum.	Intransitiv.	
neve.	and lest.	und damit nicht.	して....しない爲めに.
nex. (f)	murder.	Mord	殺害.
nihil.	nothing.	nichts.	虚無.
Nilus.	Nile.	Nil.	ナイル川.
niger. -a, um.	black.	schwarz.	黒き.
nimis.	to much.	zu viel.	餘り甚だ.
ningt.	it snows.	es schneit.	雪降る.
nisi.	unless.	wenn nicht.	....ならざりせば.
nitor. (3)	to depend, strive.	sich stützen, streben.	恃む,力む.
nobis.	from us.	von uns.	吾等より.
nobis.	to us.	uns.	吾等に.
noceo. (1)	to injure.	schaden.	害す.
noctu.	in the night.	nachts.	夜に.
nolo.	not to will.	nicht wollen.	欲せぬ.

nomen. (n)	name.	Name.	名.
nomina.	noun.	Nomen.	變詞.
nomina appellativa.	common nouns	Gattungsnamen.	種屬名詞.
nomina collectiva.	collective nouns.	Sammelnamen.	集合名詞.
nomina propria.	proper noun.	Eigennamen.	固有名詞.
nominativus.	nominative case.	Nominativ.	第一格.
non.	not.	nicht.	....せぬ.
nondum.	not yet.	noch nicht.	なほ未だし.
nonnullus. -a, um.	some.	einige.	數個の.
nos.	we.	wir.	吾等は.
nos.	us.	uns.	吾等を.
nosco. (3)	to become acquainted with.	kennen lernen.	識る.
noster. -a, um.	our.	unser., —n, —.	吾等の.
nostri, nostrum.	our.	unserer.	吾等の.
notus. -a, um.	known.	bekannt.	知れて.
nox. (f)	night.	Nacht.	夜.
nubes. (f)	cloud.	Wolken.	雲.
nubo. (3)	to marry.	heiraten.	婚姻す.
nullus. -a, um.	nobody.	niemand.	一人も....せぬ.
numerale.	numeral.	Zahlwort.	數詞.
numeri verbi.	numbers of verb	Zahl des Verbums.	動詞の數.
numero. (1)	to count.	zählen.	數ふる.
nunc.	now.	jetzt.	今.
nunquam.	never.	niemals.	未だ曾て....せず.
nuntius. (m)	messenger.	Bote.	使者.

O

ob.	before, on account of.	vor, wegen.	前に,…の爲めに.
obliviscor. (3)	to forget.	vergessen.	忘る.
obsideo. (2)	to besiege.	belagern.	攻圍す.
obtempero. (1)	to obey.	gehorchen.	從ふ.
occidens. (m)	west, evening.	Westen, Abend.	西,晩.
occido. (3)	to kill.	töten.	殺す.
occupo. (1)	to occupy.	besetzen.	占領す.
oculus. (m)	eye.	Auge.	眼.
odi.	to hate.	hassen.	憎む.
oleum. (n)	oil.	Öl.	油.
olim.	once.	einst.	曾て.
omnis. -e.	all.	all.	總ての.
onero. (1)	to load.	belasten.	荷積む.
onus. (n)	burden.	Last.	重荷.
onustus. -a, um.	loaded.	belastet,	荷積まれし.
opinio. (f)	opinion.	Meinung.	意見.
optime.	best.	aufs beste.	最も善く.
optimus.	the best.	der beste.	最も善き.
opto. (1)	to choose, will.	wählen, wünschen.	選ぶ,欲す.
opus. (n)	work.	Werk.	若作.
oratio. (f)	oration.	Rede.	演說.
orbis. (m)	circle.	Kreis.	圓.
ordinalia.	ordinal number.	Ordnungszahl.	順序數.
ordior. (4)	to begin.	anfangen.	始む.
ordo. (m)	order.	Ordnung.	順序.

oriens. (m)	east, morning.	Osten, Morgen.	東,朝.
origo. (f)	origin.	Ursprung.	原始.
orior. (4)	to result.	entstehen.	起因す.
orno. (1)	to adorn.	schmücken.	修飾す.
ōs. (n)	mouth.	Mund.	口.
ŏs. (n)	bone.	Knochen,	骨.
ostium. (n)	door.	Tür.	戸口.
ovis.	sheep.	Schaf.	羊.

P

paene.	almost, nearly.	fast, beinahe.	殆ど.
paeniteo. (2)	to repent.	bereuen.	後悔す.
Pallas.	Pallas.	Pallas.	女神の名.
palus. (m)	marsh.	Sumpf.	沼.
paluster. -is, e.	marshy.	sumpfig.	沼多き.
panis. (m)	bread.	Brot.	麵麭.
paragraphus. (f)	paragraph.	Absatz.	文章の節.
parisyllaba.	parisyllabic.	gleichsilbig	同綴詞.
parens. (m, f)	parents.	Eltern.	兩親.
pareo. (2)	to obey.	gehorchen.	順ふ.
pario. (3)	to born.	geboren.	生む.
paro. (1)	to obtain.	sich verschaffen.	得る.
pars. (f)	part.	Teil.	部分.
participium. (n)	participle.	Partizip.	分詞.
particula. (f)	particle.	Partikel.	不變詞.
partior. (4)	to devide.	teilen.	分つ.
parvus. -a, um.	little.	klein.	小さき.
passer. (m)	sparrow.	Sperling.	雀.

passim.	everywhere.	allenthalben.	到る處に.
pater. (m)	father·	Vater.	父.
pater familias.	father in a family.	Hausvater.	一家の父.
patior. (3)	to suffer.	leiden.	苦む.
patria. (f)	native country.	Vaterland.	祖國.
paucus. -a, um.	little. (kl) a few.	klein. (pl) wenig.	(單)小さき, (複)數個の.
paulum.	not to little.	nicht zu wenig.	餘り少しは無く.
pauper. -is.	poor.	arm.	貧しき.
pax. (f)	peace.	Friede.	平和.
pectus. (n)	breast.	Brust.	胸.
pecu. (n)	beast.	Vieh.	畜.
pedester. -is, e.	foot-....	Fuß.	足の.
peior.	worse.	schlechter	より悪しき.
peius.	worse.	schlechter.	より悪しく.
pellis. (f)	skin.	Fell.	毛皮.
pello. (3)	to drive away.	vertreiben.	逐ふ.
pendeo. (2)	to hang.	hangen.	懸く.
penes.	by.	bei.	添うて.
penna. (f)	feather, wing.	Feder, Flügel.	羽毛翼.
peanultima.	penult.	die zweitletzte Silbe.	(§5參照).
per.	thr ugh.	durch, hindurch.	通して.
perfectum. (n)	perfect.	vollendete Gegenwart.	完了過去.
perficio. (3)	to attain.	erreichen.	遂ぐ.
perfugio. (3)	to fly, to run away.	hinfliehen.	飛び行く.
periculosus. -a, um.	dangerous.	gefährlich.	危險なる.
periodus. (f)	period.	Periode.	時期.

perniciosus.-a.um.	injurious.	schädlich.	有害なる.
Persae.	Persian.	Perser.	波斯人.
personae verbi.	persons of verbs.	Person des Verbums.	動詞の人稱.
pes. (m)	a foot.	Fuß.	呎.
pessime.	worst.	aufs schlechteste.	最も悪し.
pessimus.	the worst.	der schlecht:ste	最も悪しき.
pessum dare.	to spoil.	verderben.	汚瀆す.
peto. (3)	to demand, strive.	auffordern, erstreben	請求す,努力す.
piger. - a, um.	slow, idle.	langsam, faul.	緩かなる, 怠惰なる.
pinus. (f)	pine.	Kiefer.	松.
pirata. (m)	pirate.	Seeräuber.	海賊.
piscis. (m)	fish.	Fisch.	魚.
placeo. (2)	to please.	gefallen.	氣に入る.
plango. (3)	to strike.	schl agen.	打つ.
platea. (f).	street.	Straße.	道路.
plebs. (f)	people	Volk.	人民.
plenus. - a, um.	full of.	voll von.	充ちて.
plerumque.	mostly.	meistens.	大概は.
pluralia tantum.	plural wanting.	Pluralia tantum.	複數名詞.
pluralis.	plural number.	Mehrzahl.	複數.
plurimi.	the most.	die meisten.	大多數,甚だ多く.
plurimus.	very much.	sehr:viel	甚だ多き.
plurimum.	mostly.	meist.	大部分は.
plus.	more.	mehr.	より多くの.
plusquamperfectum.	pluperfect.	Plusqnamperfekt.	大過去.
poeta. (m)	poet.	Dichter.	詩人.
poetria. (f)	poetess.	Dichterin.	女詩人.
polliceor. (2)	to promise.	versprechen.	約束す.

pondo.	pound.	Pfund.	磅.
pono. (3)	to set, put.	setzen, stellen.	置く.
pondus. (n)	weight.	Gewicht.	重量.
pons. (m)	bridge.	Brücke.	橋.
populus. (m)	people.	Volk.	人民.
porta. (f)	gate.	Tor. (n.)	門.
porticus. (f)	portico.	Säulenhalle.	柱堂.
porto. (1)	to carry.	tragen.	運ぶ,擔ふ.
portus. (m)	port.	Hafen.	港.
posco. (3)	to demand.	fordern.	要求す.
positivus.	positive.	Positiv.	元級.
possideo. (2)	to occupy.	besitzen.	占領す.
possum.	can.	können.	能ふ.
post.	hind, after, sincc.	hinter, nach, seit.	後に.
postea.	afterwards.	nachher.	後に.
postquam.	after that.	nachdem.	...の後に.
ostremo.	lastly.	endlich.	最後に.
otior. (4)	to take possession of.	sich bemächtigen.	占領す.
prae.	before.	von—her, im Vergleich mit.	前に,比較して
praebeo. (2)	to guaranty.	gewähren.	請合ふ.
praecedo. (3)	to precede.	vorangehen.	先行す,優る.
praeclarus. -a, um.	excellent.	vortreffich.	優秀なる.
praeda. (f)	prey.	Beute.	捕獲物.
praemium. (n)	reward.	Belohnung.	報酬.
praepositio. (f)	preposition.	Verhältniswort.	前置詞.
praesens.	present.	dauernde Gegenwart.	現在

praestat.	it is better.	es ist besser.	之れは…より善し.
praeter.	past, basids.	an—vorbei, außer.	側に,過ぎて.
pratum. (n)	meadow.	Wiese.	牧場.
preces. (f)	petition.	Bitte.	請願.
prehendo. (3)	to seize.	ergreifen.	攫む.
premo. (3)	to press.	drücken.	壓す.
pretiosus. -a, um.	dear.	kostbar.	高價なる.
prex. (f)	wish.	Wunsch.	願.
pridem.	long since.	längst,	既に久しく.
primus. -a, um.	first.	erste.	第一の.
princeps. (m)	emperor, prince.	Kaiser, Fürst.	王侯.
prior.-us.	former.	vorig,	前の.
priusquam.	before.	bevor.	…の前に.
privatus. (m)	private man.	Privatmann.	在野之士.
privatus. -a, um.	private.	privat.	私人の.
privo. (1)	to rob.	berauben.	掠奪す.
pro.	before, insteed of, for.	vor, anstatt, für.	前に,代りに,爲めに.
procul.	far.	fern	遠方に.
proditor. (m)	traitor.	Verräter.	謀反人.
profecto.	certainly, actual.	sicherlich, wirklich.	確かに,誠に.
profectus. (m)	progress.	Fortschritt.	進歩.
proficiscor. (3)	to start.	aufbrechen.	出立す.
prohibeo. (2)	to hold.	abhalten.	妨ぐ.
pronomen.	pronoun.	Fürwort.	代名詞.
pronomina correlativa.	compound relative pronouns.	korrelatives Pronomen.	聯結關係代名詞.
pronomina demonstrativa.	demonstrative pronoun.	hinweisende Fürwörter.	指示代名詞.

pronomina determinativa.	determinative pronoun.	determinatives Pronomen.	定代名詞.
pronomina indefinita.	indefinite pronouns.	unbestimmte Fürwörter.	不定代名詞.
pronomina interrogativa.	interrogative pronouns.	fragende Fürwörter.	疑問代名詞.
pronomina personalia.	personal pronouns.	Persönliche Fürwörter.	人稱代名詞.
pronomina possessiva.	possessive pronouns.	besitzanzeigende Fürwörter.	物主代名詞.
pronomina relativa.	relative pronouns.	beziehende Fürwöter.	關係代名詞.
pronomina adjectiva.	pronominal adjectives.	pronominal Adjektiv.	代名詞的形容詞.
prope.	near.	nahe.	近く.
proprior.	near.	nahe.	近き.
propter.	near by, on account of.	nahe bei, wegen.	近く,爲めに.
prosodia.	quantity.	Quantität.	音の長短.
prosperus. -a, um.	happy.	glücklich.	幸福なる.
prosper.	on account of.	wegen.	....の爲めに.
proximus. -a, um.	next.	nächst.	次の.
publicus. -a, um.	public.	öffentlich.	公衆の.
puella. (m)	girl.	Mädchen.	處女.
pugio. (m)	dagger.	Dolch.	短劍.
pugno. (1)	to fight.	kämpfen.	戰ふ.
pugna. (f)	battle.	Kampf.	戰爭.
pulcher -a, um.	beautiful.	schön.	美なる.
pulchritudo. (f)	beauty.	Schönheit.	美.

pulvis. (m)	dust.	Staub.	塵.
puppis. (f)	stern, poop.	Schiffshinterhalt.	船の後部.

Q

qua.	on which side.	auf welcher Seite.	どの側へ.
quaero. (3)	to search, ask.	suchen, fragen.	探ね,問ふ.
quaeso. (3)	to pray.	bitten.	願ふ.
qualis.	how constituted.	wie beschaffen.	如何なる性質の.
quam.	than.	als.	....よりも.
quam.	as, like.	als, wie.	....の如く.
quam.	how.	wie.	如何に.
quam.	how much.	wie sehr.	如何に甚しく.
quam din.	how long.	wie lange.	如何に永く.
quamquam.	although.	obgleich.	假令....なりとも.
quamvis.	although.	wie sehr auch.	”
quando.	when.	wenn.	何時.
quantopere.	how very.	wie sehr.	如何に甚しく.
quantus.	how large.	wie groß.	如何に大なる.
quartus.	fourth.	vierte.	第四の.
quasi.	as if.	wie wenn, als ob.	....なるかの如く.
quattuor.	four.	vier.	四.
que.	and.	und.	而して,亦.
queror. (3)	to complain.	klagen.	訴ふ.
qui.	which, that.	welcher, der.	....する處の.
quia.	because.	weil.	如何となれば.
quid.	what.	was.	何,....する處の(事物).

quies. (f)	quiet, rest.	Ruhe.	安靜.
quiesco. (3)	to rest.	ruhen.	休む.
quin.	lest.	daß nicht.	….せざらんが爲めに.
quindecim.	fifteen.	fünfzehn.	十五.
quinque.	five.	fünf.	五.
quis.	who.	wer.	誰,….する處の(者).
quo.	whither.	wohin.	何處へ.
quo.	in order to, thereby.	damit, dadurch (desto)	….によりて.
quod.	because.	weil.	如何さなれば.
quodam.	once.	einst.	昔ある時.
quoniam.	since.	da ja.	實に….なるが故に.
quominus.	lest.	daß nicht.	….せざらんが爲めに.
quoque.	too.	auch.	亦.
quot.	how many.	wie viel.	幾何.
quotannis.	annual.	alljährlich.	年毎に.
quoteni.	how much apiece.	je wie viel.	各場合に幾何.
quoties.	how many times.	wie viel mal.	幾度.
quotiens.	how often.	wie oft.	如何に屢々.
quotus. -a, um.	of which number.	der wie vielte.	第幾番目.

R

radix. (f)	root.	Wurzel.	根.
rapio. (3)	to rob.	rauben.	掠奪す.
recenseo. (2)	to consider.	schätzen.	推量す.
reddo. (3)	to return.	zurückkehren.	歸る.
redux.	returning.	zurückkehrend.	歸へりつゝ.
rego. (3)	to drive, govern.	lenken, regieren.	御す,支配す.

relativ.	relative.	bezüglich.	關係的.
relinquo. (3)	leave.	zurücklassen.	殘し去る.
removeo. (2)	to remove.	entfernen.	移す,遠ざく.
Remus.	Remus	Remus	人名.
ren. (m)	kidney.	Niere.	腎臟.
reor. (2)	to think.	meinen.	思考す.
repuerasco.	to become a child again.	wieder zum Kind werden.	再び小兒になる.
repudio. (1)	to disdain, refuse.	verschmähen, abweisen.	輕蔑す,拒絕す.
requies. (f)	stillness.	Stille.	靜.
res. (f)	thing, matter.	Sache.	事物.
res publica.	state.	Staat.	國家.
respondeo. (2)	to answer, suit.	antworten, entsprechen.	答ふ,相當す.
revertor. (3)	to return.	zurückkehren.	歸る.
rex. (m)	king.	König.	王.
Rhodius.	People of Rhodes	Rhodier.	國民の名
Rhodo.	dat. of Rhodes		島名の三格.
Rhodus.	Rhodes	Rhodus.	島名.
rideo. (2)	to laugh.	lachen	笑ふ.
robur. (n)	force.	Gewalt.	强力.
rogo. (1)	to ask.	fragen.	質問す.
Roma.	Rome.	Rom.	都の名.
Romulus.	Romulus	Romulus	人名.
rostrum. (n)	bill.	Schnabel.	嘴.
rotundus. -a, um.	round.	rund.	圓い.
rudens. (m)	rope.	Schiffstau.	船の綱.
rumpo. (3)	to break.	brechen.	破る.

S

sacerdos. (m)	priest.	Priester.	僧.
sacrifico. (1)	to present.	schenken, opfern.	奉納す.
saepe.	often.	oft.	屢々.
saepissime.	most often.	am öftesten.	最も屢々.
saepius.	oftener, more frequently.	öfter.	より屢々.
sal. (m)	salt.	Salz.	鹽.
salto. (1)	to spring, dance.	springen, tanzen.	跳ぶ,躍る.
salus. (f)	health.	Gesundheit.	健康.
salvete.	be welcome.	sei gegrüßt.	よくこそ御出でになりました.
sanguis. (m)	blood.	Blut.	血.
sapiens. (m)	sage.	Weise	賢人.
sarcina. (f)	burden.	Last.	荷.
satis.	enough.	genug.	充分なる.
scipio. (m)	stick.	Stock.	杖.
scisco. (3)	to conclude.	beschließen.	決定す.
scriba. (m)	writer.	Schreiber.	書記.
scribo. (3)	to write.	schreiben.	書く.
scriptor. (m)	writer, author.	Schriftsteller.	文學者.
se.	him, her, it.	ihn, sie, es.	彼を, 彼女を, それを.
se.	from him, her, it.	von ihm, ihr, ihm.	彼から,彼女から, かれから.
seco. (1)	to cut.	schneiden.	切る.
secundum.	along.	längs, gemäß.	沿ふて,應じて.

secundus.	second.	zweite.	第二の.
securis. (f)	hatchet.	Beil.	斧.
sed.	but, however.	aber, doch, sondern,	然し,然れども,却って.
sedeo. (2)	to sit.	sitzen.	座す.
sedes. (f)	seat.	Sitz.	所.
seduius. -a, um.	diligent.	fleißig.	勤勉なる.
seges. (f)	seed.	Saat.	種子.
semideponens.	semideponentia.	Semideponens.	半混合動式.
senex. (m, f)	old man.	Greis.	老人.
senectus. -a, um.	old.	gealtert.	老いたる.
sentio. (4)	to feel, experience.	fühlen, erfahren.	感ず,經驗す.
separatio syllabarum.	separation of syllables.	Silbentrennung	綴音の分ち.
sepelio. (4)	to bury.	begraben.	埋む.
septem.	seven.	sieben.	七.
septentrio. (m)	north.	Norden.	北.
sequor. (3)	to follow.	folgen.	從ふ.
Sequana.	Sequana.	Sequana.	佛の川名.
sero. (3)	to sow.	säen.	播種す.
sero.	late.	spät.	遲く.
servitus. (f)	slavely.	Sklaverei.	奴隸.
servo. (1)	to observe.	beobachten.	觀察す.
servus. (m)	slave.	Sklave.	奴隸.
sex.	six.	sechs.	六.
si.	if.	wenn.	....するならば.
si non.	unless.	wenn nicht	....せぬならば.
sibi.	to him, her, it.	ihm, ihr, ihm.	彼に,彼女に,之れに.

sicut.	like.	wie.	....の如く.
sigmaticus.	sigmatic.	sigmatisch.	(§20参照).
signum. (n)	banner, flag.	Fahne.	軍旗.
similis. - e.	similar.	ähnlich.	似て.
simul.	at once.	zugleich.	同時に
simulatque.	and at once.	u d zugleich.	而して同時に.
sin.	but if, when.	wenn aber	然し....ならば.
sine.	without.	ohne.	無しに.
sino. (3)	to leave.	lassen.	措く.
singularis.	singular number.	Einzahl.	單數.
singuaria tantum.	singular wanting.	Singularia tantum.	單數名詞.
sinister. - a, um.	left.	links.	左の.
si quis.	whoever.	irgend wer.	何人たりとも.
sisto. (3)	to set.	stellen.	置く.
sitis. (f)	thirst.	Durst.	渇.
sive.	or.	oder.	或は.
sive-sive.	either-or.	entweder—oder.	何々の事であるか或は何々の事であるか.
socer. (m)	father-in-law.	Schwiegervater.	舅.
societas. (f)	company.	Gesellschaft.	會社.
sol. (m)	sun.	Sonne.	太陽.
soleo. (2)	to use.	pflegen.	習慣あり.
solus.	only.	nur.	唯....のみ.
solvo. (3)	to loosen, pay.	lösen, bezahlen.	解く,支拂ふ.
somnus. (m)	sleep, night.	Schlaf, Nacht.	睡眠,夜.
sonus. (m)	sound.	Laut.	音聲.
soror. (f)	sister.	Schwester.	姉妹.
spes (f)	hope.	Hoffnung.	希望.

spondeo. (2)	to vow.	geloben.	誓約す.
statim.	immediately.	gleich.	直ちに,立ち處に.
sto. (1)	to stand.	stehen.	立つ.
struo. (3)	to pile up, build.	aufschichten, bauen.	積上ぐ,建つる.
studeo. (2)	to study.	studieren.	研究す,學問す.
suadeo. (2)	to advice.	raten.	忠言す.
sub.	under.	unter.	下.
substantiva defectiva.	defective nouns.	unvollständige Hauptwörter.	缺曲名詞.
substantiva. irregularia.	irregular nouns.	unregelmäßige Hauptwörter	不規則名詞.
substantiva mobilia.	mobil nouns.	Mabilia.	動名詞.
substantivum. (n)	noun.	Hauptwort.	名詞.
sui.	his, her, its.	seiner, ihrer.	彼れの,彼女の,之れの.
sum.	I am.	ich bin.	私は在る.
summus. - a, um.	highest.	der höchste.	最高の.
sumo. (3)	to take.	nehmen.	取る.
supellex. (f)	furniture.	Hausgerät.	家具.
superbia. (f)	pride.	Stolz.	高慢.
superbus. - a, um.	proud.	stolz.	高慢なる.
superior.	high.	hoch.	高き.
superlativus.	superlative degree.	Superlativ.	最上級.
supero. (1)	to defeat.	besiegen.	征服す.
superus. - a, um.	above.	obig.	上の.
supinum.	supine.	Supinum.	目的分詞.
supra.	above.	oberhalb.	上部に.
sus.	pig.	Schwein.	豕.

suus-a, um.	his, her, its.	sein, ihr, sein.	彼れの、彼女の、之れの.

T

Tacitus.	Tacitus.	Tacitus.	人名.
talis.	so constituted.	so beschaffen.	斯の性質の.
tam.	so much.	so sehr.	左樣に甚だ.
tamen.	yet, however.	dennoch.	でも然し.
tametsi.	although.	obgleich.	假令…なりとも.
tamquam.	as if.	wie wenn, als ob.	…なるがの如く.
tandem.	at last.	endlich	遂に.
tango. (3)	to touch.	berühren.	觸る.
tantus.-a, um.	so large.	so groß.	かく大なる.
taurus. (m)	bull.	Stier.	牡牛.
te.	thee.	dich.	汝を.
te.	from thee.	von dir.	汝より.
tego. (3)	to cover.	decken.	蔽ふ.
tellus. (f)	earth.	Erde.	地球.
templum. (n)	temple.	Tempel.	寺院.
tempora.	tenses.	Zeiten.	時稱.
tempus. (n)	time.	Zeit.	時.
tendo. (3)	to strain.	spannen.	張る.
teneo. (2)	to hold.	halten.	保つ.
tener.-a, um.	tender.	mild.	優しき.
terminatio. (f)	termination.	Endung.	語尾.
terra. (f)	earth.	Erde.	地球.
terreo. (2)	to fright.	schrecken.	驚かす.
turris.	tower.	Turm.	塔.

tertius.	third.	dritte.	第三の.
testis. (m, f)	witness.	Zeuge..	證人.
Tiberis.	Tiber.	Tiberis.	羅馬の川名.
tibi.	to thee.	dir.	汝に.
Titus.	Titus.	Titu.	人名.
tollo. (3)	to raise.	aufheben.	持ち上ぐ.
tonat.	it thunders.	es donnert.	雷鳴る.
tondeo. (2)	to shear.	scheren.	剪む.
torrens. (m)	torrent.	Bergstrom.	溪流.
tot.	so much.	so viel.	かく多く.
totiens.	so often.	so oft.	左樣に屢々.
totus.	whole.	ganz.	全き.
trado. (3)	to transmit.	überliefern.	渡す.
traho. (3)	to draw.	ziehen.	引く.
trans.	on that side.	jenseit.	彼側に
transitivum.	transitive verb.	Transitivum.	
tribus. (f)	tribe.	Tribus.	護民官.
tu.	thou.	du.	汝は.
tueor. (2)	to protect.	schützen.	保護す.
tui.	of thy.	deiner.	汝の.
tum.	then.	dann.	然る後.
tussis. (f)	cough.	Husten.	咳嗽.
tuns-a ,um.	thy.	dein,—e,—.	汝の.

U

ubi.	where.	wo.	何處に.
ubi.	as soon as.	so baldals.	….動や否や.
ulciscor. (3)	to revenge.	rächen.	報仇す.

ullus. -a, um.	sowe one.	irgend ein.	何れか一つ.
ulterier.	opposite.	jenseitig.	向側の.
ultra.	on that side.	jenseitig.	向側に.
unde.	whence.	woher.	何處から.
unguis. (m)	nail.	Nagel.	爪.
unus. -a, um.	a man.	einer	一人.
urbs. (f)	city.	Stadt.	都市.
ut.	as soon as; that, in order to; so that; like, as.	so bald als; daß, damit; so daß; wie.	....するや否や; ことの爲めに; 事程左樣に; ....の如く.
ut non.	so that not.	so daß nicht.	....せぬ事程左樣に.
uter. -a, um.	which of both?	welcher von beiten.	兩方の内, 何れか一つ.
utilis. -e.	useful.	tauglich.	役立つべき.
utor. (3)	to use.	gebrauchen.	使用す.
uva. (f)	bunch of grapes.	Traub.	葡萄の房.
uxor. (f)	wife.	Gattin.	妻.

V

vacuus. -a, um.	empty.	leer.	しき.
valde.	very.	sehr.	甚だ.
vale.	farewell! good-bye.	lebe wohl, adieu.	御機嫌よー, 左樣なら.
valete.	farewell.	lebet wohl.	左樣なら, 御機嫌よー.
validus. -a, um	strong.	stark.	強き.
varius. -a, um.	various.	verschieden.	種々の.

vas. (n)	vase.	Vase.	花瓶.
vel.	or.	oder.	或は.
vel-vel.	either-or.	entweder—oder.	何々か或は何々か.
venio. (4)	to come.	kommen.	來る.
venum dare.	to sell.	verkaufen.	賣る.
Venus.	Venus.	Venus.	希臘女神.
ver. (n)	spring.	Frühling.	春.
verber. (n)	whip.	Peitsche.	鞭.
verbum. (n)	word, verb.	Wort, Zeitwort.	文字,動詞.
verbum deponentium.	= deponentia.	Deponens.	混合動式に屬する動詞.
verbum finitum.	finite verb.	bestimmtes Zeitwort.	定動詞.
verbum infinitum.	infinite verb.	unbestimmtes Zeitwort.	不定動詞.
verbum irregularium.	irregular verb.	unregelmäßiges Zeitwort.	不規則動詞.
vereor. (2)	to fear.	scheuen.	嫌ふ.
Vergilius.	Vergil.	Vergilius.	人名.
vero.	in truth, wholly.	wahrlich, vollends.	實に,全く.
verto. (3)	to turn.	wenden.	向ける.
veru. (n)	spit.	Bratspieß.	金の肉串.
verus. -a, um.	right.	recht.	眞正なる.
vescor. (3)	to eat.	essen.	食ふ.
vesper. (m)	evening.	Abend.	晩.
vester. -a, um.	your.	euer.	汝等の.
vestis. (f)	dress.	Kleid.	衣服.
vestri, vestrum.	your.	euerer.	汝等の.
veto. (1)	to forbid.	verbieten.	禁ず.
Veturia.	Veturi.	Veturia.	人名.
vetus. -is.	old.	alt.	古き.

via. (f)	way, road.	Weg, Straße.	道路.
victor. (m)	victor.	Sieger.	勝利者(男).
victrix. (f)	victor.	Siegerin.	„ (女).
video. (2)	to see.	sehen.	見る.
vincio. (4)	to fetter.	fesseln.	縛る.
vinco. (3)	to conquer.	besiegen.	打勝つ.
vindico. (1)	to claim (justly).	gerichtlich beanspruchen.	正當に要求す.
vinum. (n)	wine.	Wein.	葡萄酒.
vir. (m)	man.	Mann.	男.
virga. (f)	rod. branch	Ruthe. zweig	杖,枝.
virgo. (f)	virgin.	Jungfrau.	處女.
virtus. (f)	virtue.	Tugend.	德.
virus. (n)	poison.	Gift.	毒.
vis.	power, force.	Kraft, Gewalt.	力.
vitis. (f)	vine-stock	Weinstock.	葡萄の蔓.
vitium. (n)	fault.	Fehler.	缺點.
vito. (1)	to avoid.	meiden.	避くる.
vitupero. (1)	to blame.	tadeln.	非難す.
vivo. (3)	to live.	leben.	生活す.
vivus. -a, um.	living.	lebendig.	生氣ある.
vobis.	to you.	euch.	汝等に.
vobis.	from you.	von euch.	汝等から.
vocales.	vowels.	Vokale.	母音.
vocativus.	vocative.	Vokativ.	第五格.
voco. (1)	to call.	rufen.	呼ぶ.
volo. (1)	to fly.	fliegen.	飛ぶ.
volo.	to want.	wollen.	欲す.
Volscos.	Volscian.	Volsker.	國民名.
volumen.	volume.	Band.	册,卷.

voluntas. (f)	will.	Wille.	意思.
vos.	you.	ihr.	汝等は.
vos.	you.	euch.	汝等を.
vox (f)	voice.	Stimme.	音聲.
vulgus. (n)	crowd.	Menge.	群集.
vulnero. (1)	to wound.	verwunden.	傷くる.
vulnus. (n)	wound.	Wunde.	創傷.
vulpes. (f)	fox.	Fuchs.	狐.

發行所　南江堂
東京市本郷區湯島切通坂町八番地
（電話下谷一三三〇番）

印刷所　同勞舍
東京市麹町區下六番町十七番地
（電話番町三六九番）

印刷人　松澤珏三
東京市麹町區下六番町十七番地

發行者　小立鉦四郎
東京市本郷區湯島切通坂町八番地

編著者　水野繁太郎
東京府下豊多摩郡西大久保村百六十八番地

明治四十年八月十四日增訂第三版發行
明治四十年八月十日增訂第三版印刷
明治三十九年一月二十日第二版發行
明治三十六年四月二十五日第一版發行

正價金八十錢

賣捌所

鹿兒島市　吉田幸兵衛
熊本市新町二丁目　長崎二郎
金澤市片町　宇都宮書店
岡山市上ノ町　三宅力松
仙臺市大町五丁目　藤崎書店
名古屋市本町三丁目　丸屋書店
仝市麩屋町　丸善書店
京都市寺町二條下ル　若林書店
仝　市心齋橋筋　松村書店
大阪市心齋橋筋博勞町　丸善書店
仝　本郷區春木町　南江堂支店
仝　本郷區本郷一丁目　三河屋書店
仝　神田區表神保町　東京堂書店
仝　神田區表神保町　中西屋書店
仝　日本橋區通三丁目　林平次郎
東京市日本橋區通三丁目　丸善書店